

鹿園  
圖  
集

# 默語圖案集

緒言

三、故默語淺井忠氏ノ美術及美術工藝界ノ耆宿トシテ之ニ多大ノ貢獻ヲセラレシコトハ今更ニ言フヲ要セス而モ氏齡僅ニ五十有三歳ニシテ病歿セラレシコト實ニ痛惜ノ至ニ堪ヘス仍テ吾人同志ノ輩ハ曩ニ默語會ヲ組織シ永ク氏ヲ追慕シ其ノ功績ヲ顯彰シ以テ名聲ヲ不朽ニ傳ヘムタノ其ノ遺作品ヲ蒐集シテ順次刊行セムコトヲ企テタリ今此ニ其ノ圖案集ノ刻成レルニツキ第一集トシテ世ニ公ニスルコト、セリ

一、氏ノ最モ心力ヲ盡サレタルハ言フマテモナク洋畫ニシテ圖案ノ如キハ全ク其ノ餘技タリ故ニ順序ヨリ言ヘハ洋畫集ヲ第一トスヘキナレトモ板刻ノ都合ニ依テ之ヲ前後シタリ

一、工學博士中澤岩太氏ハ京都高等工藝學校長トシテ故淺井氏ト最モ親密ノ關係ヲ有シ故淺井教授ト圖案「下題シタル一篇ノ文案ヲ默語會ニ寄セラレタリ其ノ言頗ル故人圖案ノ事ヲ詳ニセラレタルヲ以テ左ニ之ヲ掲ケテ本集ノ序ニ代フ

一、本圖案ノ選定者ハ本會ノ決議ニ依リ中澤岩太、武田五一、鹿子木孟郎、菊地左馬太郎、鶴卷鶴一、杉林古香、都鳥英喜ノ諸氏之ニ當レリ

明治四十一年十二月

默語會

明治  
41 12 28  
白空

### 故淺井教授ト圖案

故京都高等工藝學校教授淺井忠君ハ、夙ニ泰西ノ畫法ヲ修メ妙技ノ名聲アリシコトハ今更喋々スルノ要ナケレトモ晩年ニ於テ各種美術工藝品ノ製作ニ關シ、圖樣ヲ立案シ、斯道ノ者ノ珍重スル所トナリタルコトハ世人多ク知ラサルヲ以テ、此ニ其ノ概略ヲ述ントスコレ君カ製作ノ圖案ハ高雅ノ趣味アリテ時ノ實業家カ最モ珍貴トシタレハナリ、

抑々關西ニ於ケル洋畫ノ泰斗トシテ君ヲ知ル者ハ多ケレトモ、美術工藝品ノ圖樣ヲ案出スルニ於テモ亦長技ヲ有セラレタルコトヲ知ルモノハ少ナシ、蓋シ幼時ヨリ之ヲ試作セラレタルニハアラサリシナラン、是ヲ同君ノ遺作ニ就テ考察スルニ、明治三十年ノ頃、即チ君ノ東京ニ在住セラル、ヤ、時ニ或ハ陶器ニ描キ、或ハ油繪ノ用具ヲ以テ、自家ノ益膳等ニ艸花ノ類ヲ揮毫セラレタルコト等ハアレトモ、多クハ戲試ノ製作ニ過キズシテ、未タ以テ工藝品製作ノ用ニ供セラレタリト云フヲ聞カス、明治三十三年ノ秋、佛國巴里府ニ於テ、偶々京都高等工藝學校創立委員ノ一人タル余ハ、君ニ會シテ君カ歸朝ノ曉ニハ我カ校ニ職ヲ奉セラル、約略ホ成立シ、其ノ職責ハ圖案科ノ教官タルニアルヲ以テ君ハ爾來繪畫研究ノ側ヲ、博ク美術工藝品ニ留意シ、時ニ或ハ繪端書ノ模様ヲ

試案シ、或ハ陶器ノ工場ニ於テ裝飾皿ノ模様ヲ描キ、又ハ配色ヲ施シ、又ハ圖案構成ニ必要ナル圖書物品等參考用ノ標本ヲ蒐集シテ、大ニ斯業ノ研究ヲ積マレタルコトアリタリ

君ノ明治三十五年ニ歸朝セララル、ヤ、約ノ如ク直ニ我カ京都高等工藝學校教授ニ轉任(元東京美術學校教授タリシヲ)シ、銳意其職ニ當リ殊ニ圖案科生徒ノ教養ヲ擔任セラレタリ、而ルニ世間ハ未タ君ノ圖案製作ニ長セララル、コトヲ知ルモノナク、工藝品ニ關スル圖樣ヲ依囑セントスルモノハ殆ント皆無ノ狀ナリキ、偶々之ヲ依頼スル者アルモ、ソハ佛國留學中彼地ニ於テ君ト親ミタル者ノ二三人ニ過キス、蓋シ横濱ニ於ケル渡邊氏京都ニ於ケル錦光山氏ノ類タリ、而シテ京都ノ正阿彌勝義氏、大聖寺ノ山田長三郎氏ノ如キハ、君ノ繪畫ニ名聲アルヲ聞キ傳ヘ訪問シテ後、忽チ工藝品製作圖案ニ於テモ亦長所タルヲ悟リ爾來大ニ信賴スル所トナリタリ、

君ハ天性陶磁器ヲ愛翫シタレハ、自カラ進ンテ京都市立陶磁器試驗場ニ至リ場長ノ許諾ヲ得テ、親シク器物ノ模様ヲ描キタルコトアレトモ、斯ル特技ニハ尙ホ練熟ノ足ラサル所アリテ、多クハ優秀ノ品タルヲ得サリキ、然レトモ君ノ立案ヲ基トシテ菊地左馬太郎氏ノ筆ニ由リ、之ヲ抽裁スルニ於テハ、反テ妙作ヲ得ルコト屢々アリタリ、君ハ又粟田錦光山ノ工場ニ於テモ、親シク製作ヲ試

ミ、或ハ其製作ヲ指揮セラレタルコトモアリタリ、斯ク自カラ進ンテ實業家ニ接セラルト雖トモ、當時斯業家ハ尙ホ未タ君ノ長技ヲ覺察スルコト能ハス然ルニ菊地左馬太郎氏ハ獨リ之ヲ覺知シタルノミナラスソノ遠ク及ハサルコトヲ悟リテ、爾來君ニ師事シテ圖樣ヲ造リタリ、サレハ淺井君ノ意匠圖案ハ菊地氏ヲ經テ世ニ紹介セラレタリシナリ、

斯クノ如ク淺井君ノ圖案カ、世ニ歡迎セラレザリシモノハ、蓋シ同君ノ理想高キニ過キテ、未タ之ヲ鑑別セントスル實業家ノ多ク存在セサルト同時ニ、世ノ需用者モ尙ホ未タ斯ル程度ニ達セサルモノ多カリシ故ナラン、サレハ當時同君ノ圖案ヲ珍トセルモノハ、京都高等工藝學校市立陶磁器試驗場ノ外一二名ニ過キサリキ、

西曆千九百年佛國巴里府ニ於ケル萬國大博覽會、及其後北米合衆國サンクトルイ博覽會ノ開催アルヤ、本邦ノ實業家ハ多ク渡航シテ之ヲ觀覽セルノミナラス、大ニ彼地ノ事物ヲ探究シタレハ、之ニ由リテ本邦ニ於ケル工藝品ノ製作ニハ、一大急變ヲ來シ、爾來斯道ノ進歩顯著ナルヲ認ルニ至レリ、此時ニ當リテ世人漸ク淺井君ノ圖案ニ着目スル時機到來シ、爾後ハ君ニ圖案ヲ依囑スル者日ヲ逐テ増加シ、遂ニ世ニ珍重セラル、ニ至レリ、而テ君ト共ニ工藝品製作ヲ研究セル者ハ正阿彌勝義、山田長三郎、錦光山宗兵衛、三宅安次郎、淺野後杉林ト

改ム古香清水六兵衛等ヲ始メトシテ、京都ノ内外ヲ問ハス漸次増加シタリ、且ツ又研究会ノ類トシテ冒頭ニ起リタルハ遊陶園ナリキ、コレハ明治三十六年ノ創立ニシテ、此園ハ陶磁器ノ製造家ト圖案家トノ有志會合ニシテ、新作ノ圖案ニ則リ、陶磁器ヲ製作スルヲ以テ目的トセルモノナリ、淺井君ハ圖案家ノ一人トシテ之ニ列シ、會合ノ都度高雅奇抜ナルモノヲ提出セラレシカバ、製造家ハ漸次其ノ趣味ニ豊富ナルヲ感シタリ世ニ遊陶園證明ノ陶磁器ト稱スルモノハ即チ此類ナリ、圖録中遊陶園圖案ト印セルモノハ、君カ此會合ニ提出セラレタルモノナリ、

又明治三十九年ノ秋、京漆園ヲ設立セリ、之レ遊陶園ノ例ニ倣ヒテ漆器ノ製造家ト、圖案家トノ研究会合タリ、此園ニ於テハ君ノ出題ハ最初ヨリ大ニ高評ヲ博シタリ、

以上ノ兩園ハ君ノ逝去ニ接スルモ、尙ホ君ヲ追慕シテ止マス、世ニ散在セル君ノ立案ヲ集メテ之ヲ製作ニ施サンコトヲ熱望セリ、

君ハ近頃書籍雜誌ノ表紙繪、又ハ挿畫等ニ關シテ圖案ノ依頼ヲ受ケ選定セラレタルコト少ナカラス、圖録ニ登載セルモノ、中ニハ、君ノ遺筆トシテ淺井家ニ存留セルモノアリ、之レ或ハ斯ル依頼品ノ未タ送與セサリシモノ乎、將又考案ヲ附シテ尙ホ研磨ノ中ニアリタルモノナラン、

君ノ圖案ハ着想高雅ニシテ磊落ノ風アリ、苟クモ規矩ヲ脱セス流行ニ偏セス古人ノ趣味ヲ帶ヒテ敢テ模倣ニ由ラス、一種獨特ノ意趣ヲ存セリ、人或ハ光悅光琳風ヲ以テ評シ、或ハ大雅蕪村ノ趣味ヲ以テ論スルコトアレトモ、毫モ斯ル一方ノ流派ニ偏傾セリト認ムル能ハス強テ之ヲ評セハ君ハ繪畫ノ修業ニ於テ、川筆ニ配色ニ、能ク其妙技ヲ會得シ、且ツ内外ノ事物ニ接シテ鑑識博ク爲ニ案成ルヤ凡庸ナラス、一度筆ヲ下セハ形色自在ニシテ古今ニ其類アルヲ認メス、後世ノ人必ス之ヲ默語風ト稱譽スヘケン、即チ君ハ圖案ニ於ケル默語風ノ一派ヲ構成セラレタリト云フモ過言ニアラサルヘシ、而テ君ハ艶麗ナル圖樣ハ長所ニアラサリシカ、未タ一回モ製作セラレタルヲ聞カス、多クハ粗倣有趣ノモノナレハ、世人或ハ大雅蕪村ヲ以テ評シ、適々濃厚ナル掃筆ヲ用ヒラル、コトアレハ、又光悅光琳ヲ以テ論セントス、此ノ如ク或ハ精微ニ或ハ粗倣ニ見做サル、ハ即チ君カ技能ノ多趣ナリシヲ證スルモノナリ嗚呼君ノ如キハ實ニ得難キ人ナリシ哉

陶器皿圖案人物 (淺井家藏)



國器  
冊  
圖  
琴  
人  
神  
（  
新  
非  
家  
錄  
）

印刷物圖案大原女 (淺井家藏)



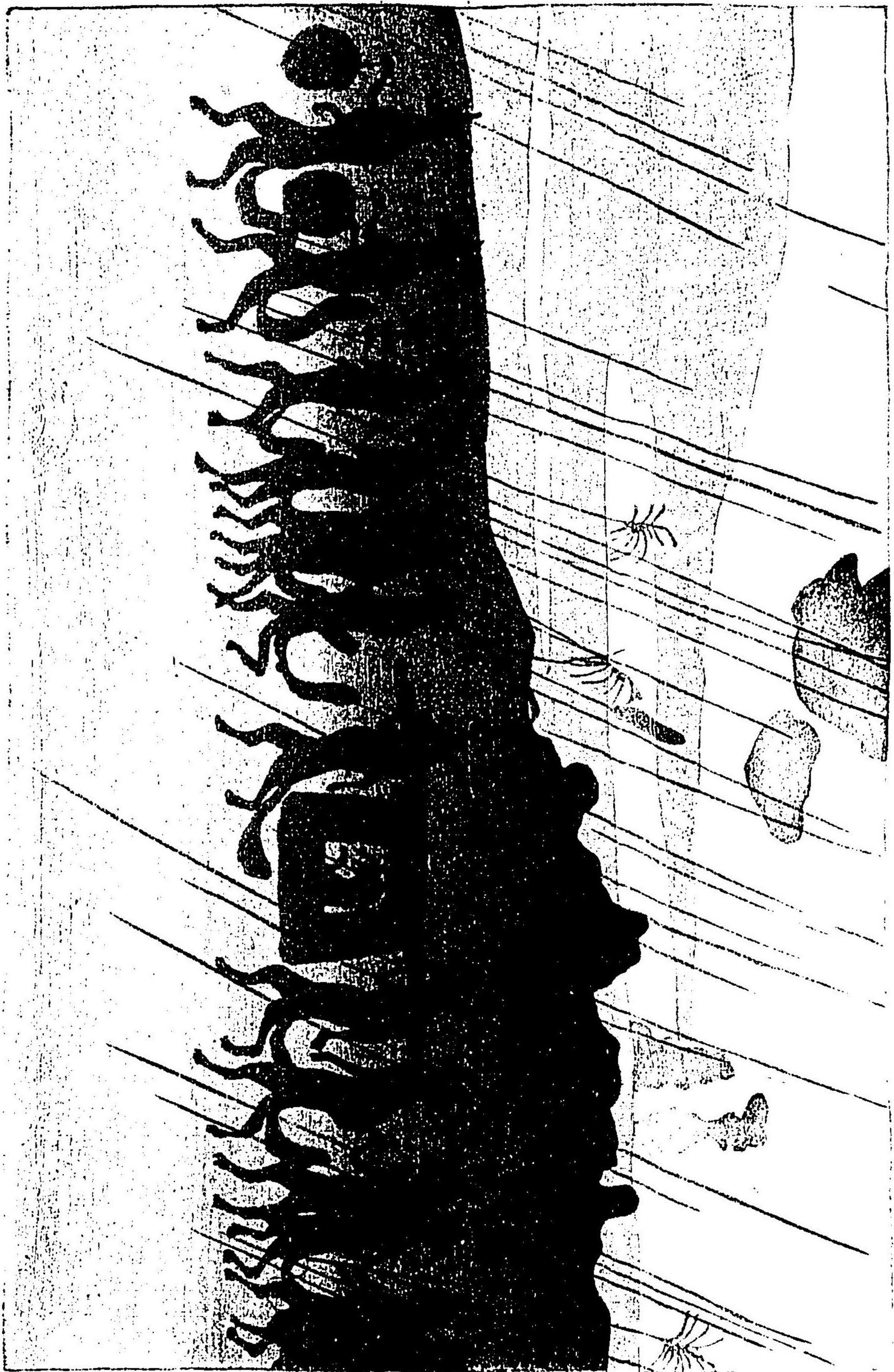


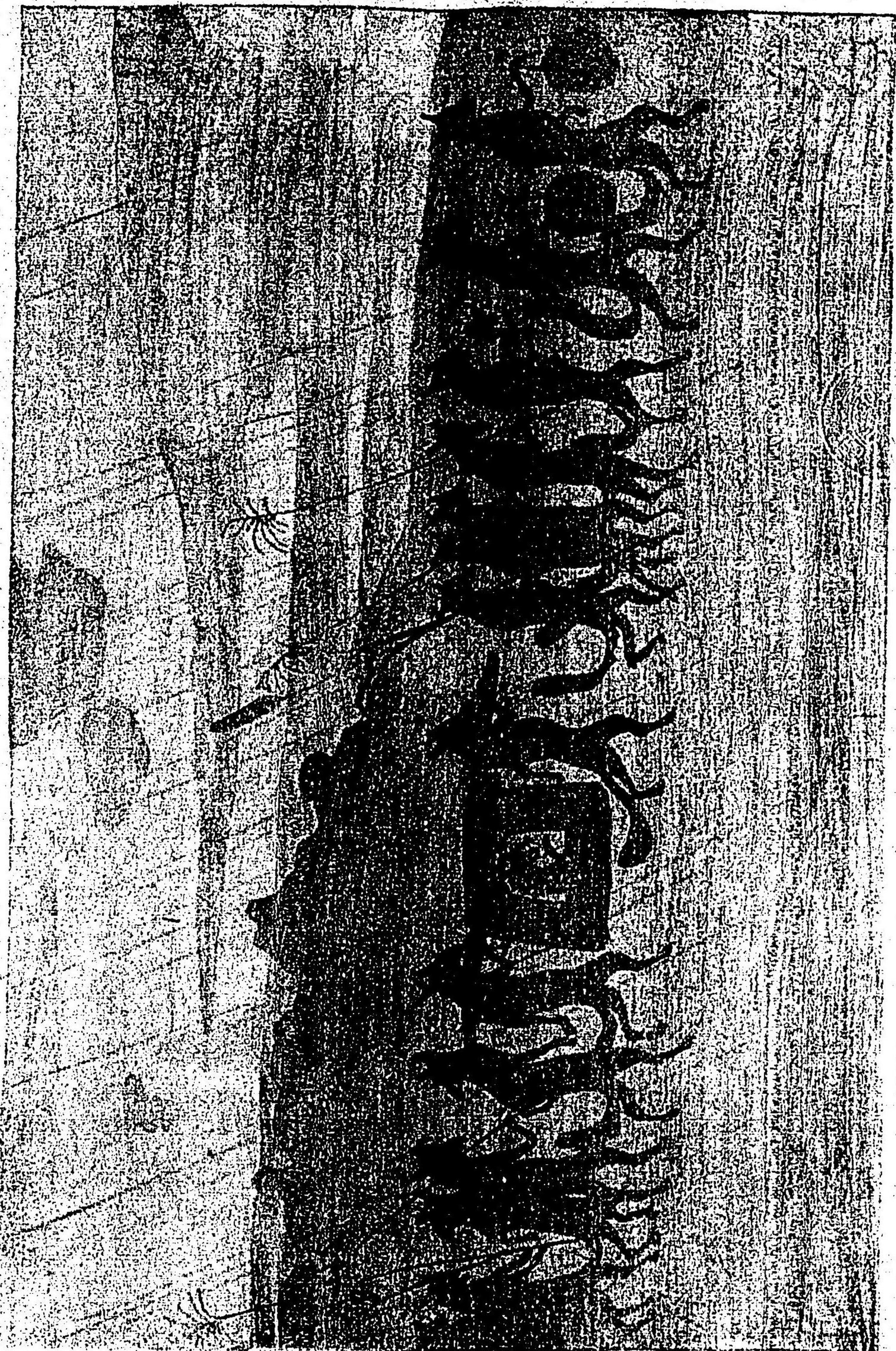


明  
鳳  
麟  
圖  
案  
大  
京  
文  
對  
非  
案  
誰



印刷物圖案狐嫁入 (淺井家藏)





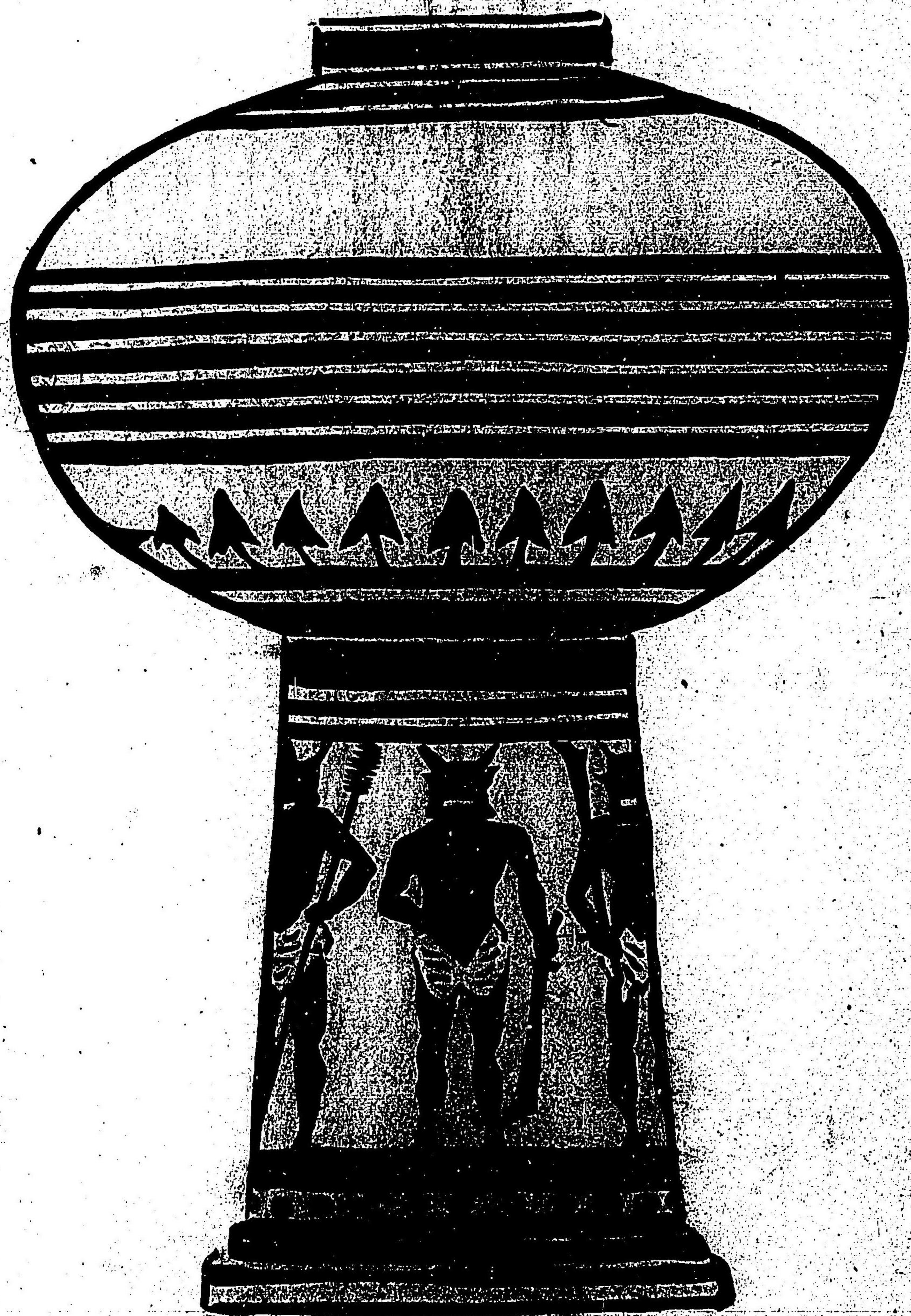
印刷物圖案春日野  
(淺井家藏)

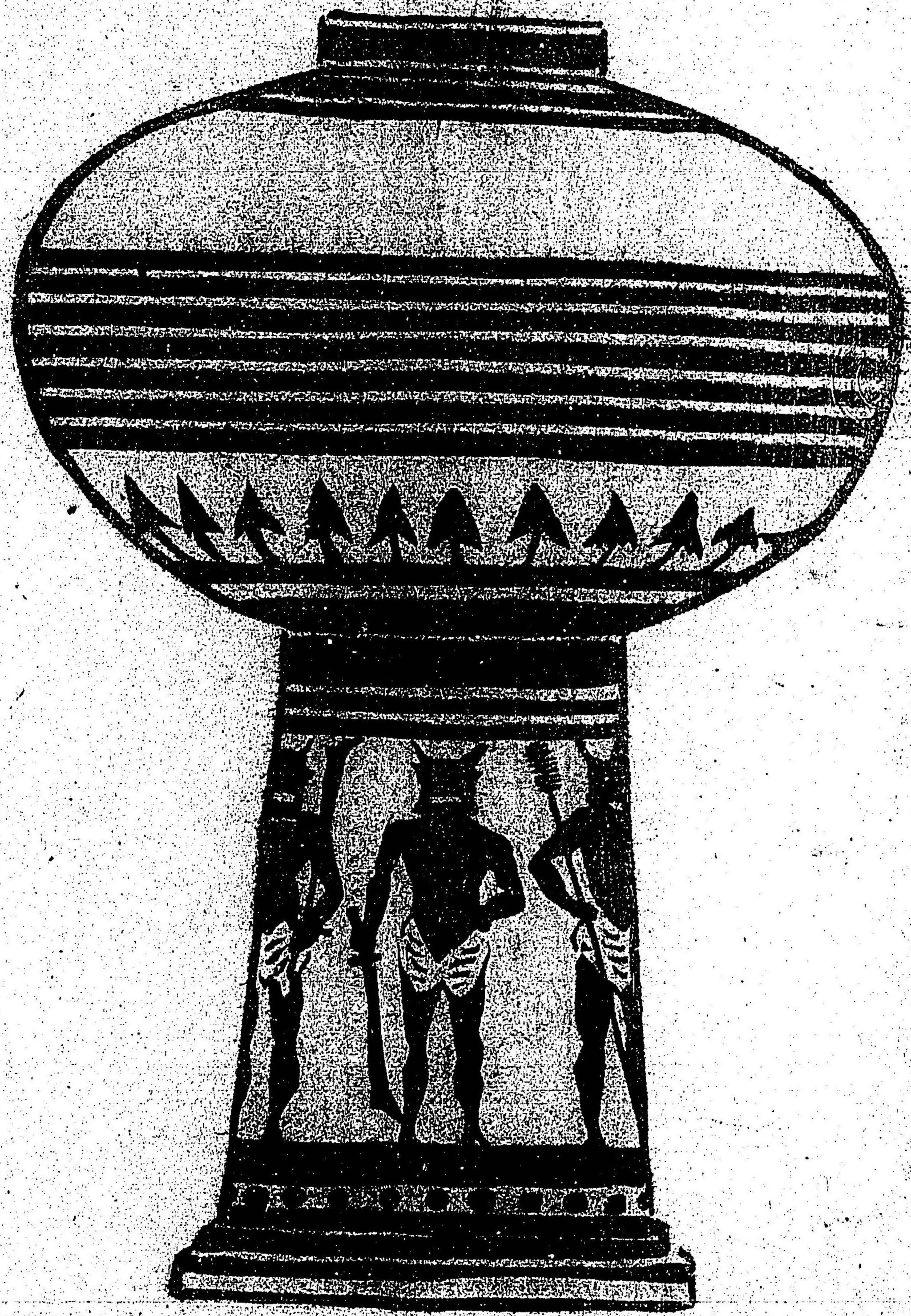


印度國家博物館 (新非家海)

陶器花瓶圖案鬼 (淺井家藏)

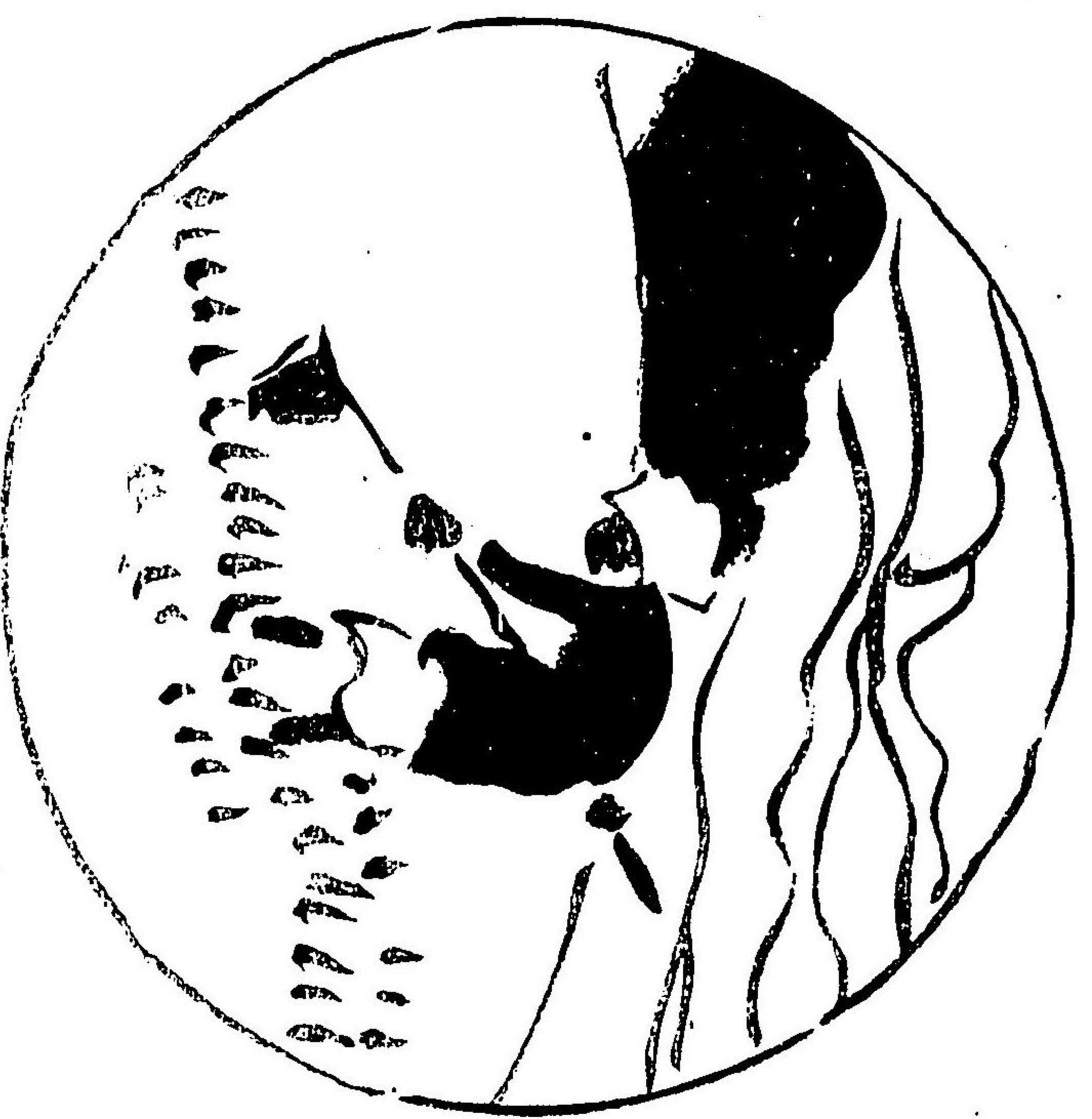
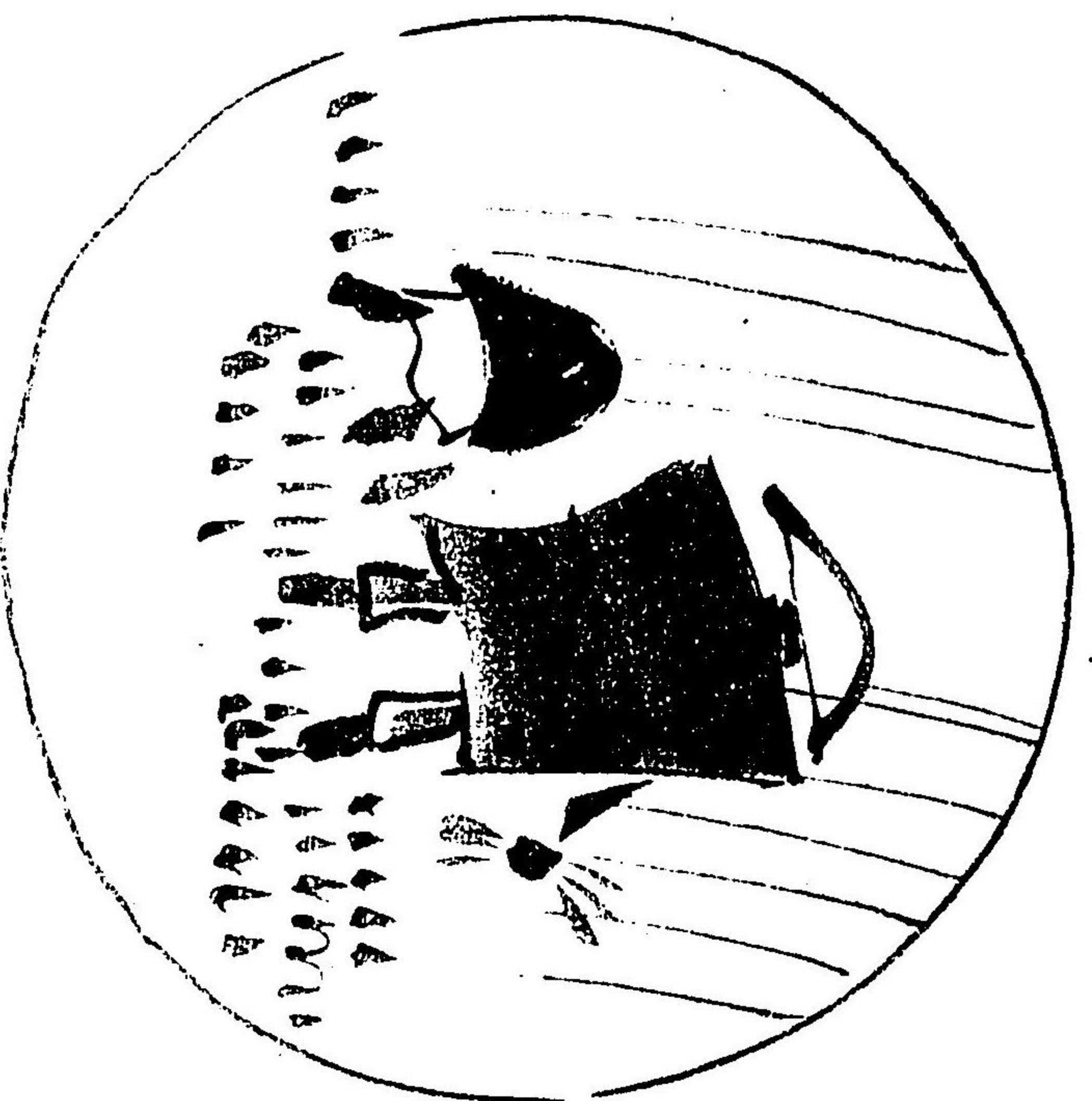




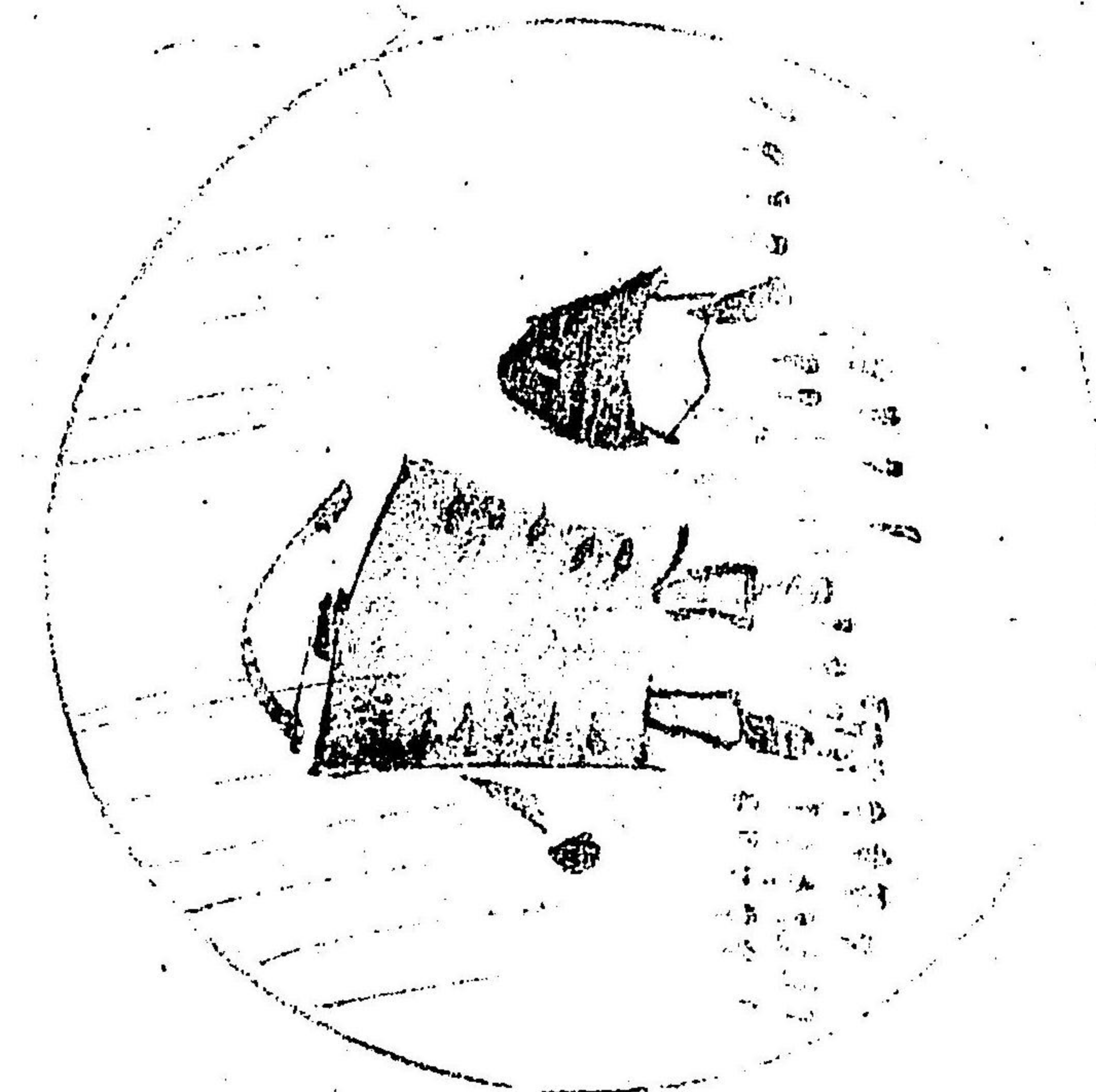


陶器皿圖案繪替人物其一 (遊陶園藏)

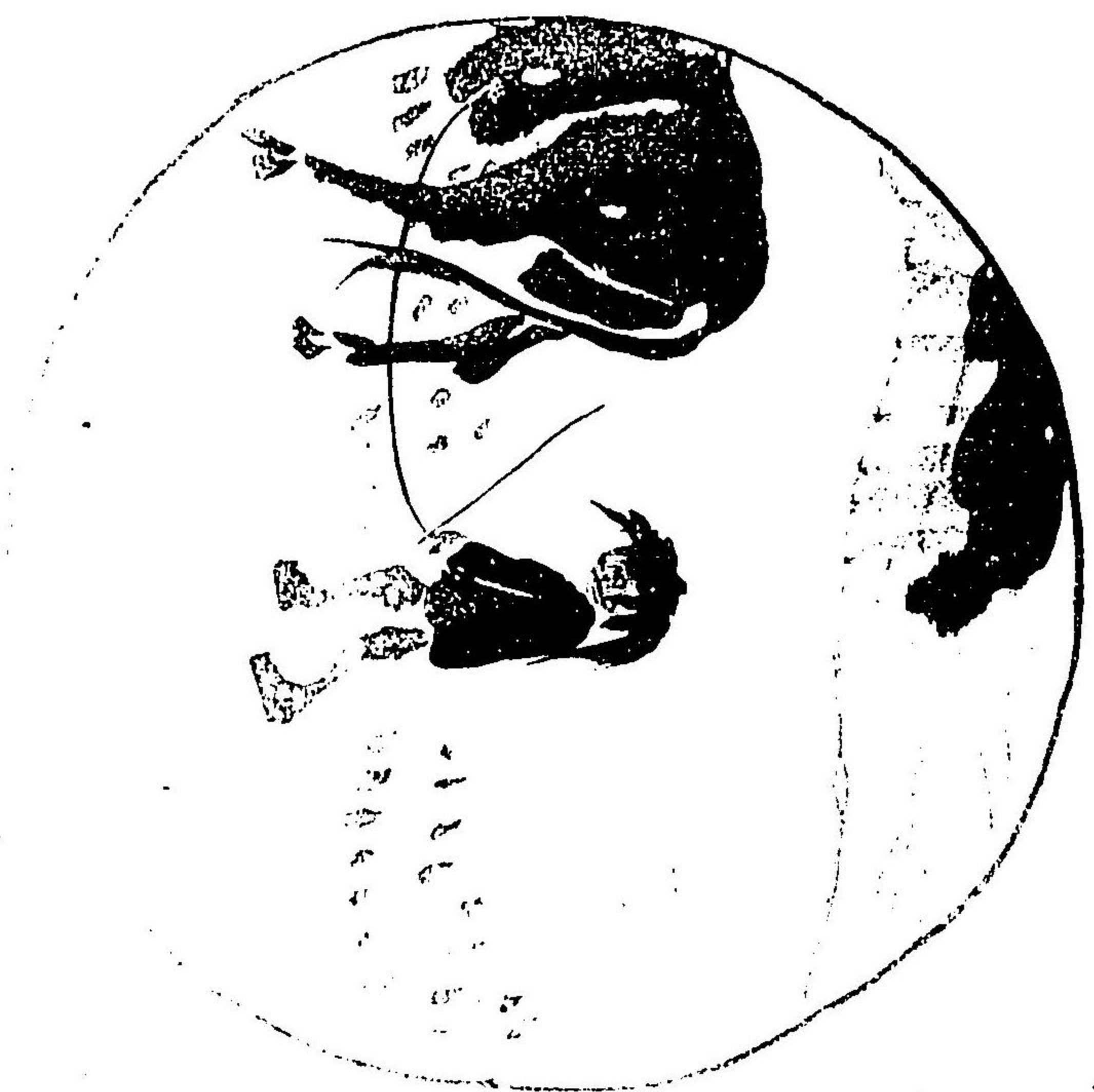




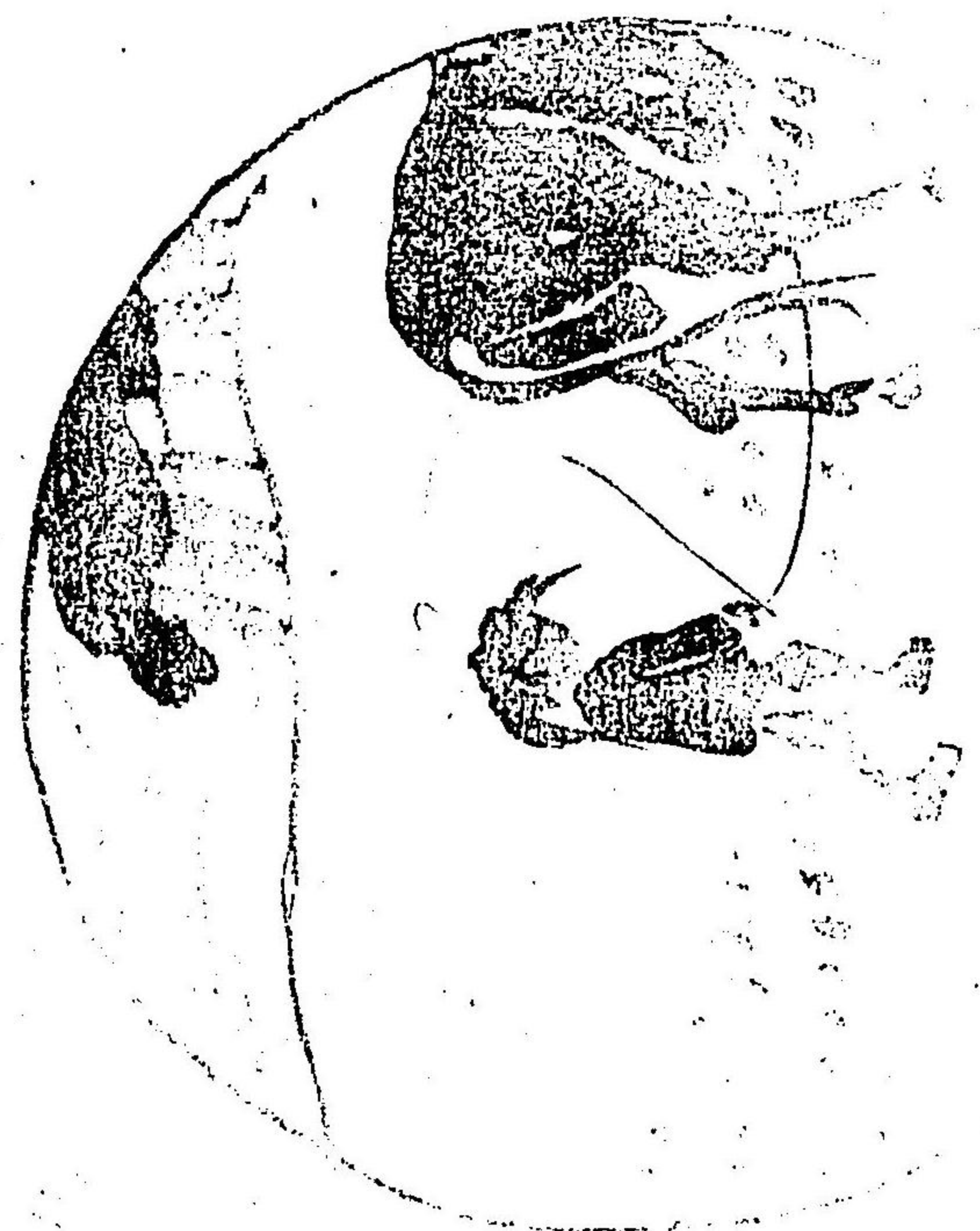
圖器用圖案會習人師其一 (鼓圖團鐘)



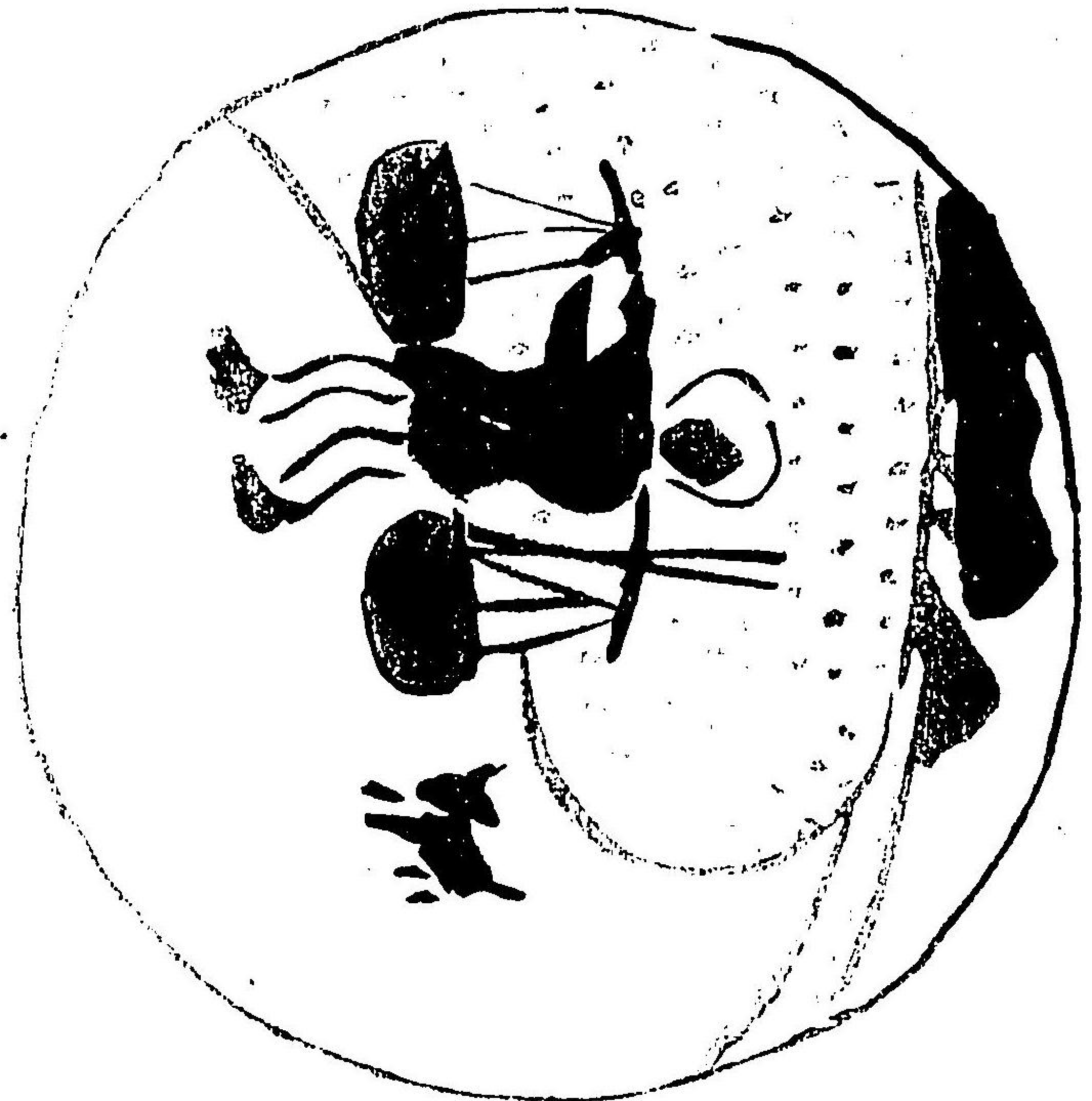
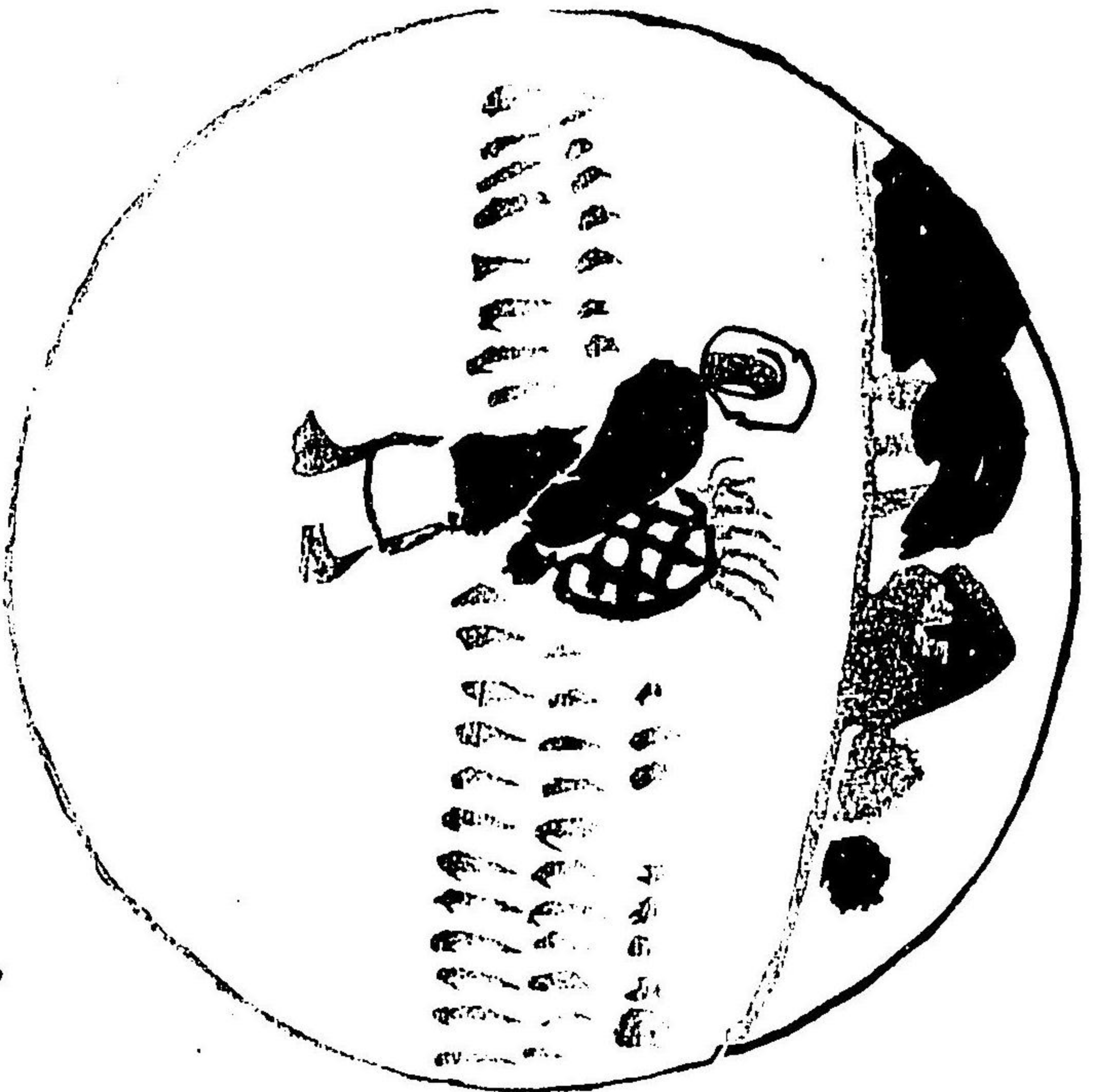
陶器皿圖案繪替人物其二 (遊陶園藏)



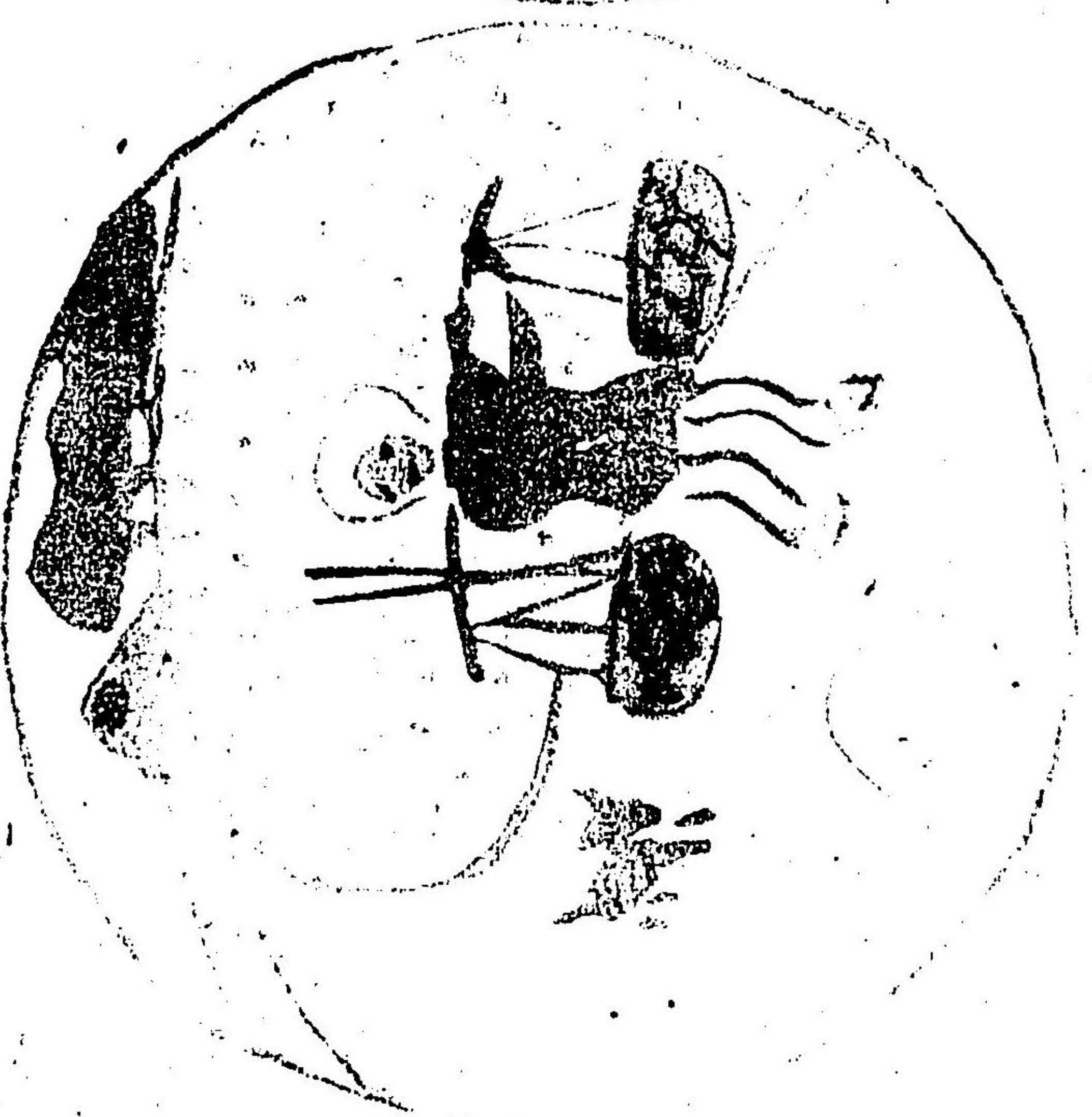
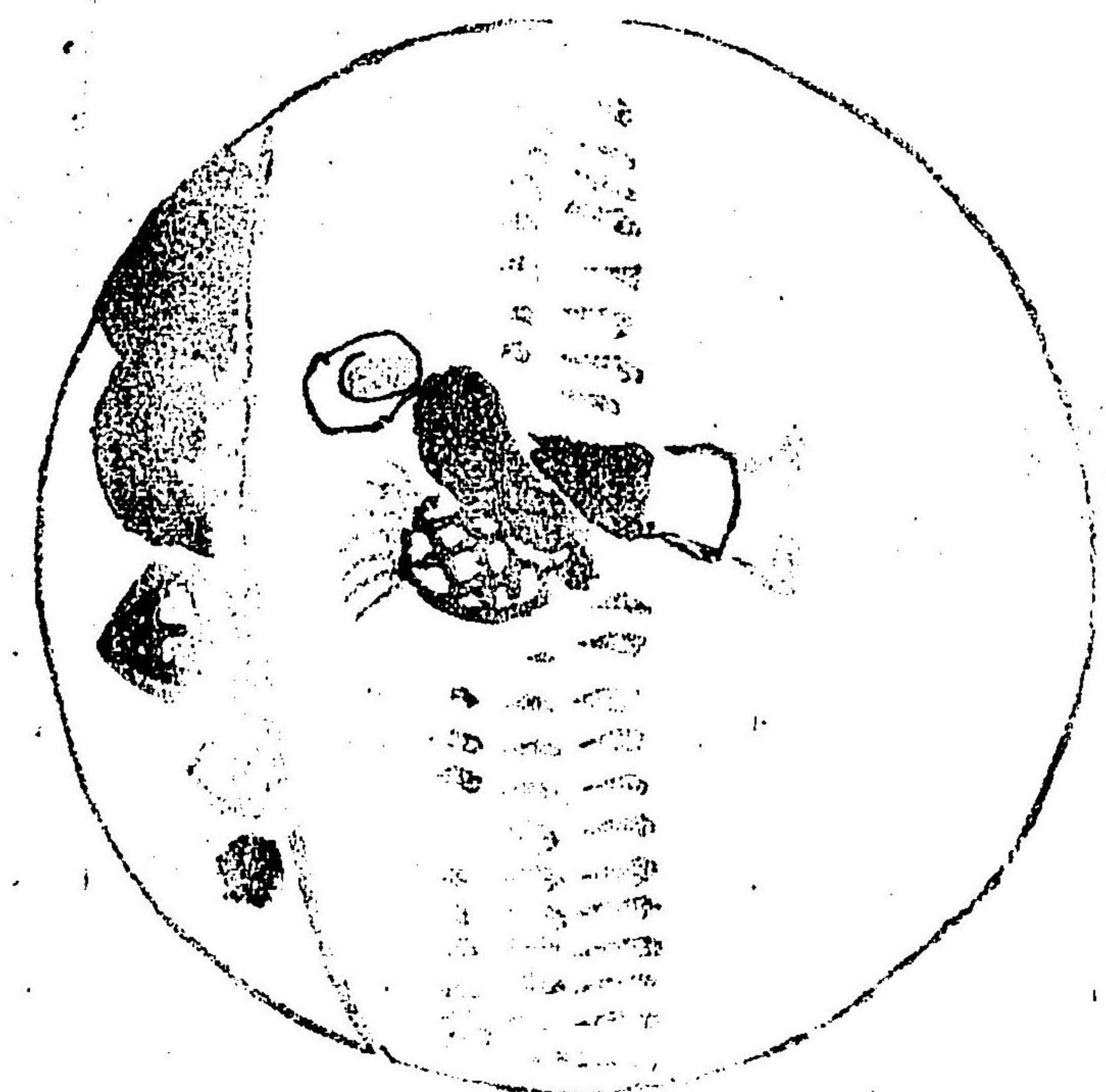
圖器用圖家幣習人解其二 (蘇國圖蘇)



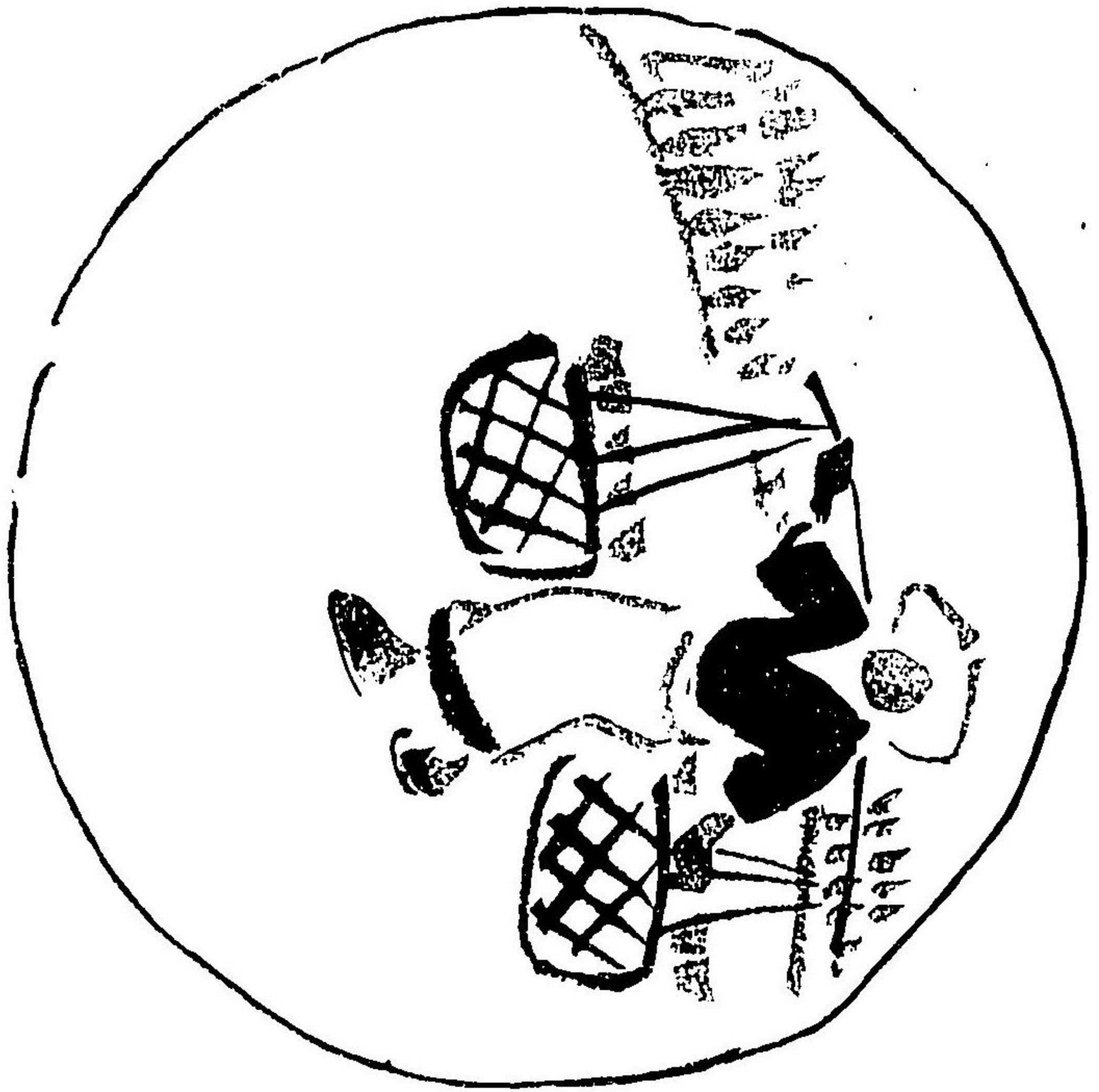
陶器皿圖案繪替人物其三 (遊陶園藏)



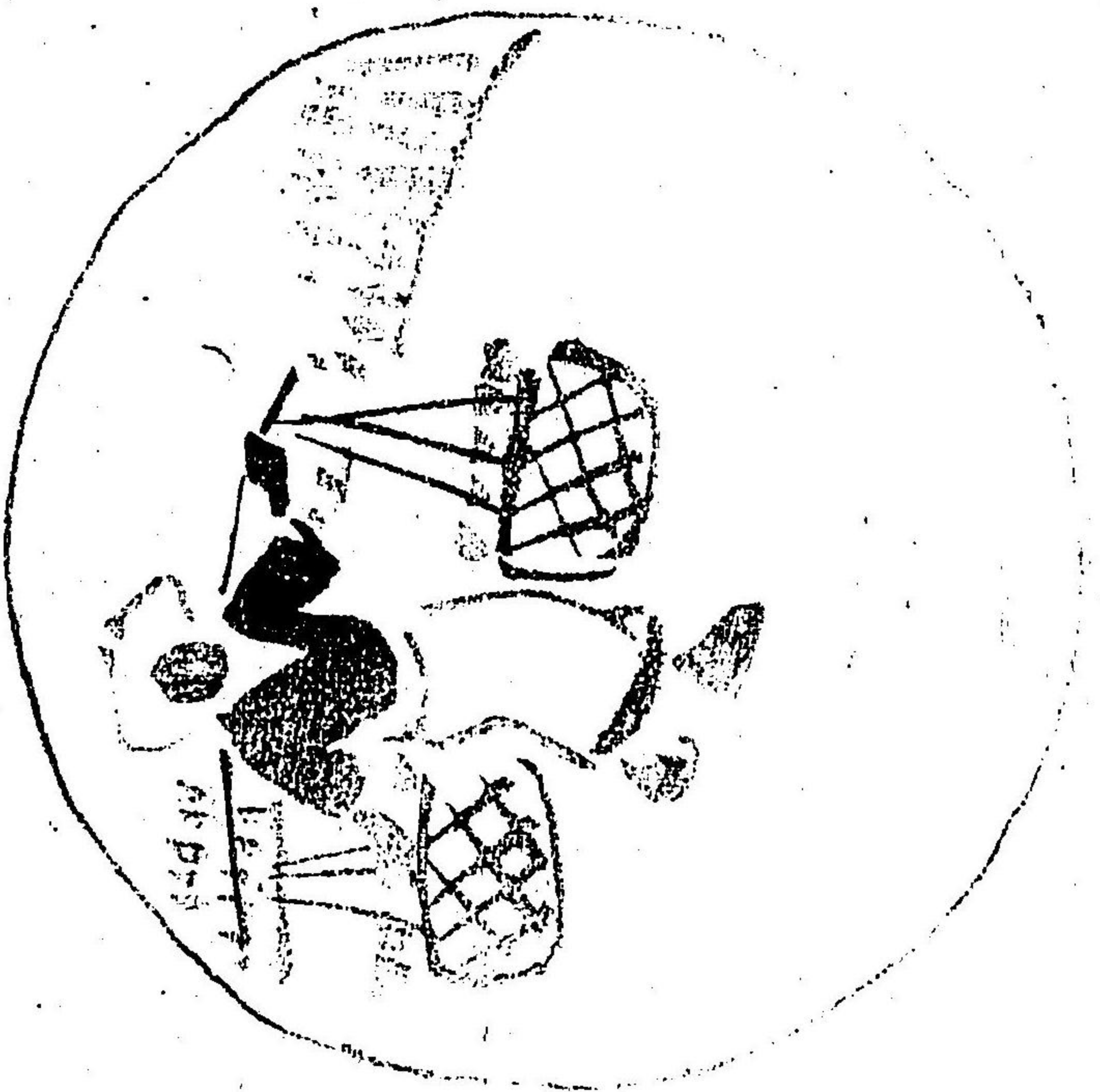
國器則國家餘君人器其三 畫圖附錄



陶器皿圖案繪替人物其四 (遊陶園藏)



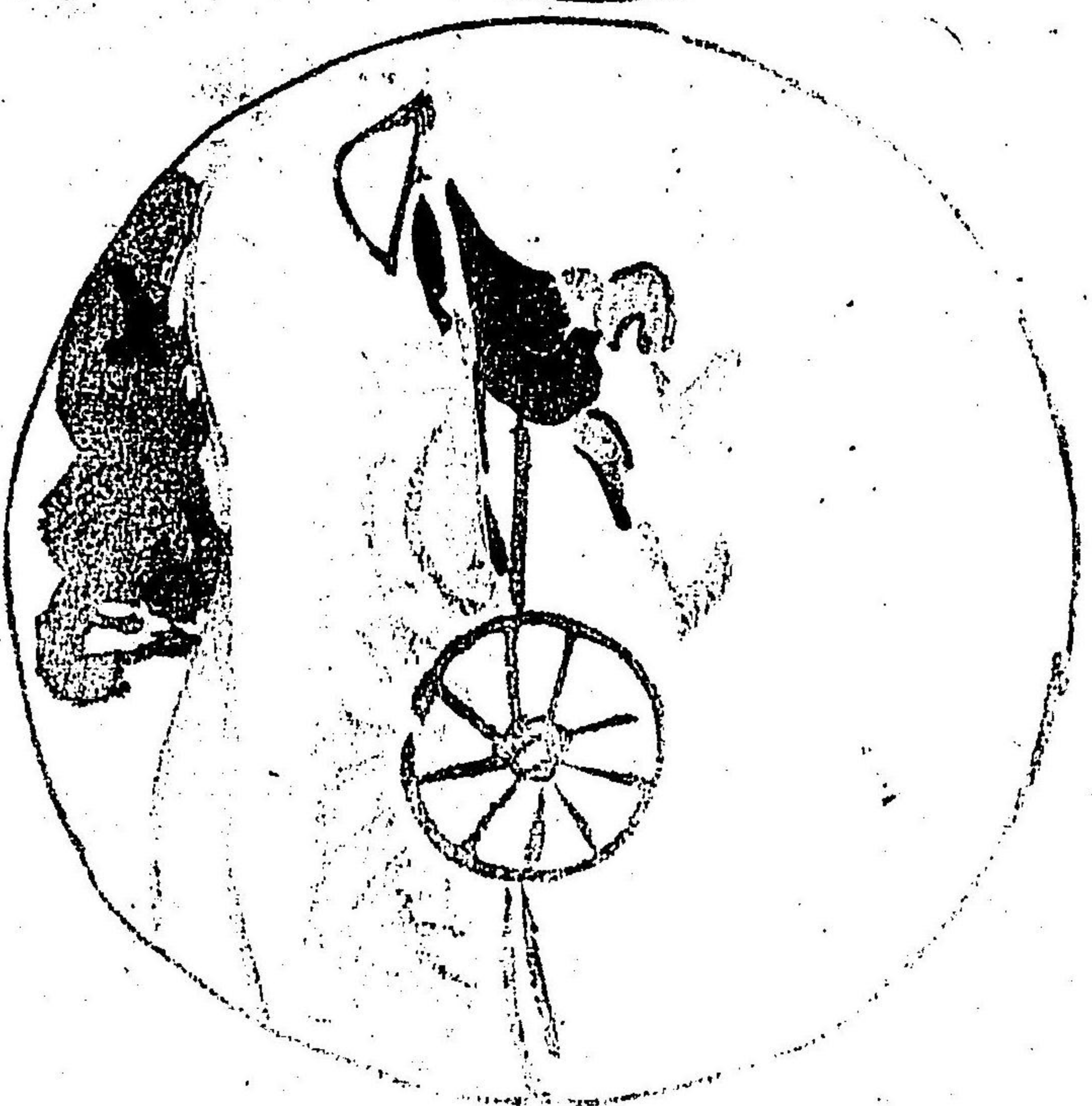
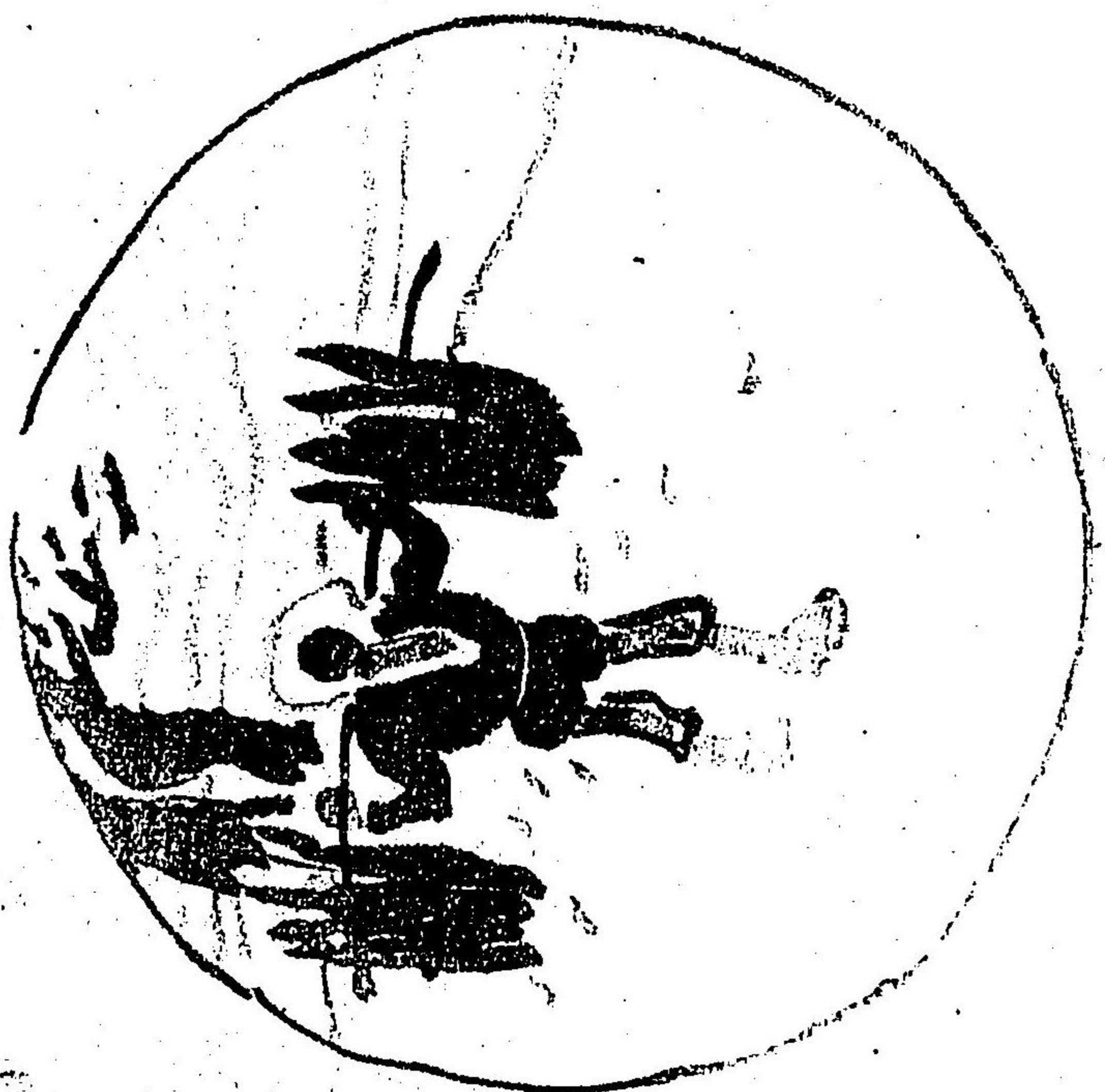
圖器 卅 國家監督人牌其四 (並國團總)



陶器皿岡案繪替人物其五 (遊陶園藏)







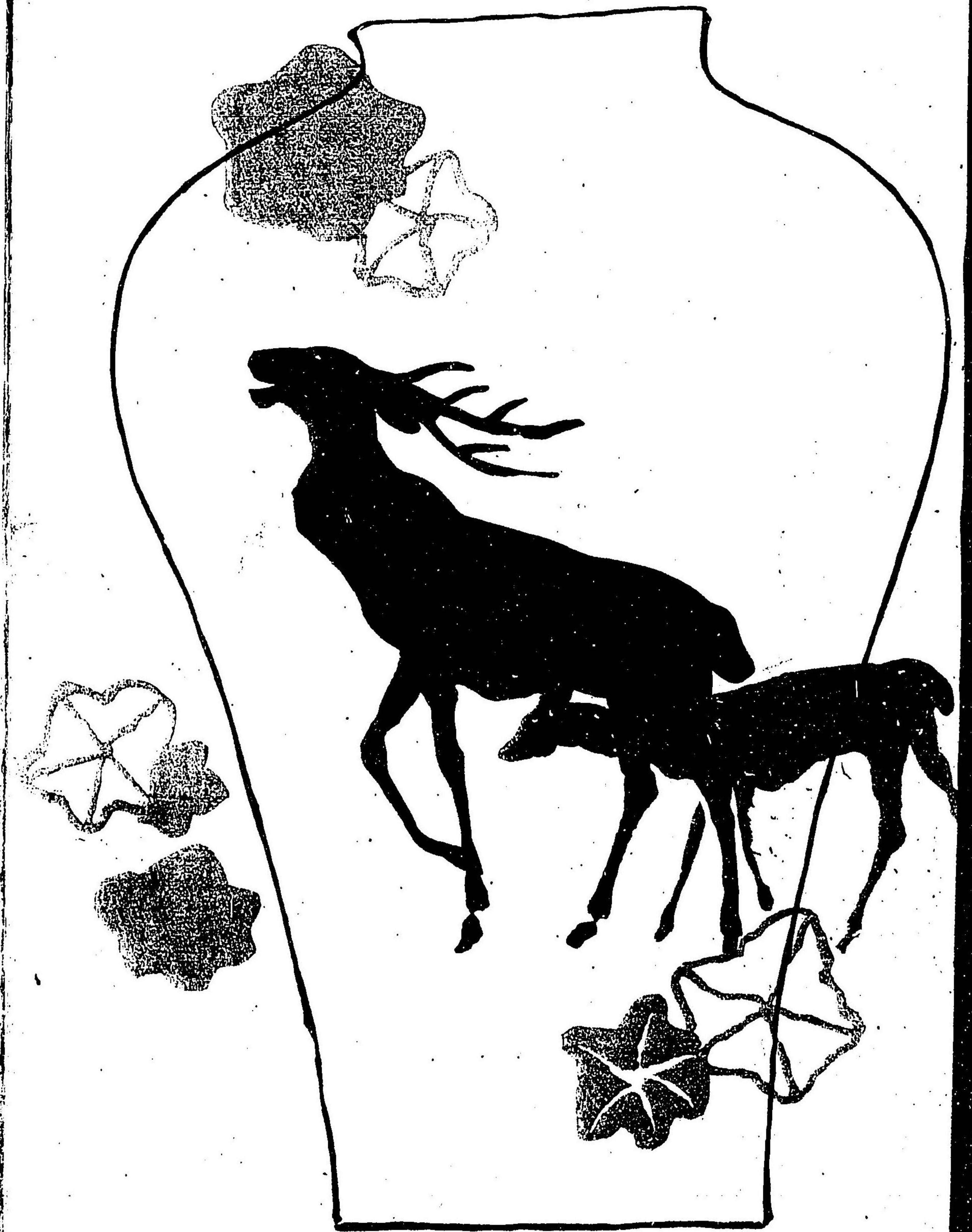
漆器食籠圖案瓦 (京漆園藏)



繪 圖 影 照 國 家 圖 書 館 藏

陶器花瓶圖案鹿 (淺井家藏)





國器非圖案與 (野非案與)

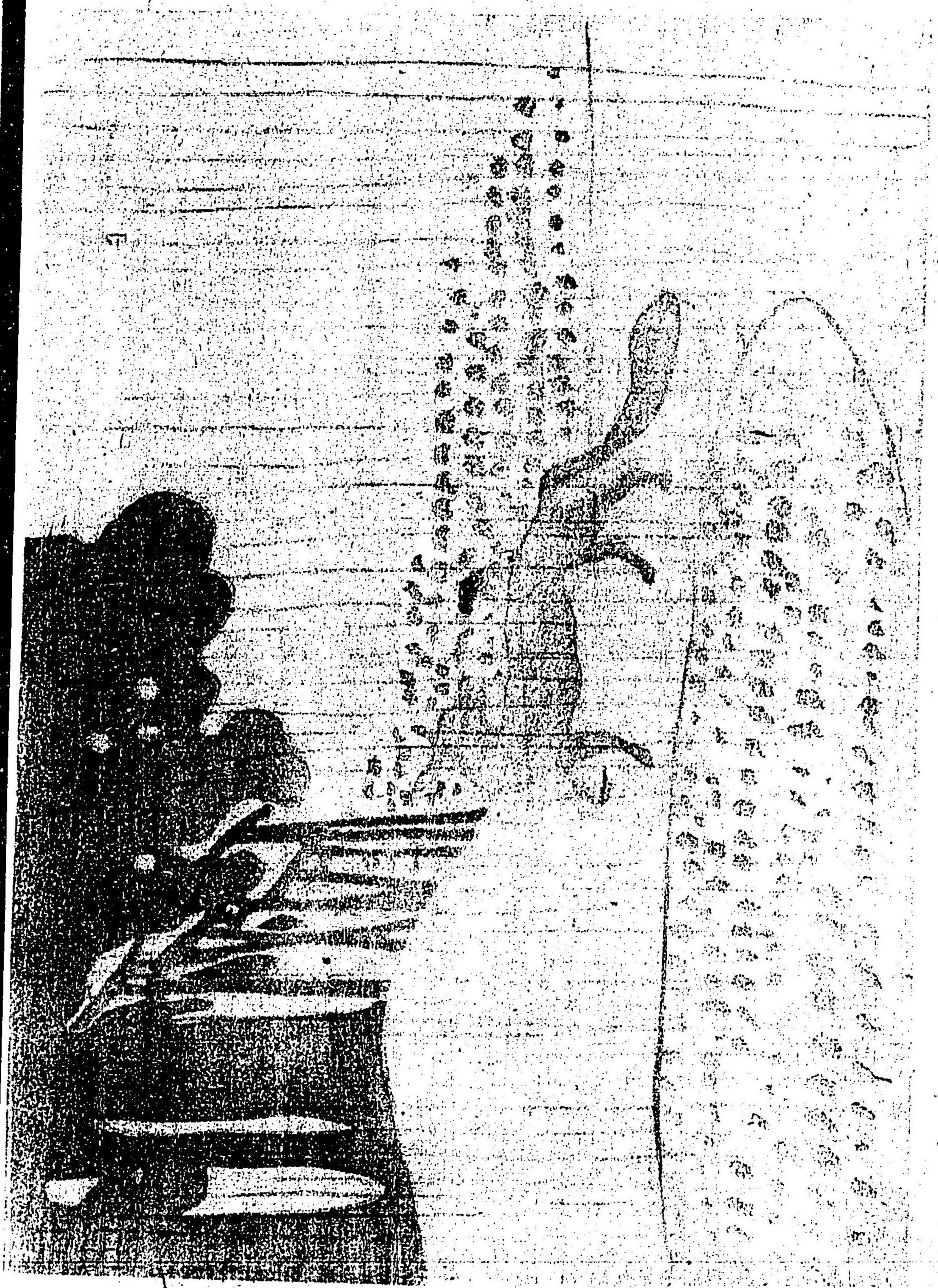


印 刷 物 圖 案 雨 中 狐  
(淺 井 家 藏)



甲 塚 塚 圖 家 雨 中 飛 ( 新 非 塚 塚 )

陶器花瓶圖案 (淺井家藏)



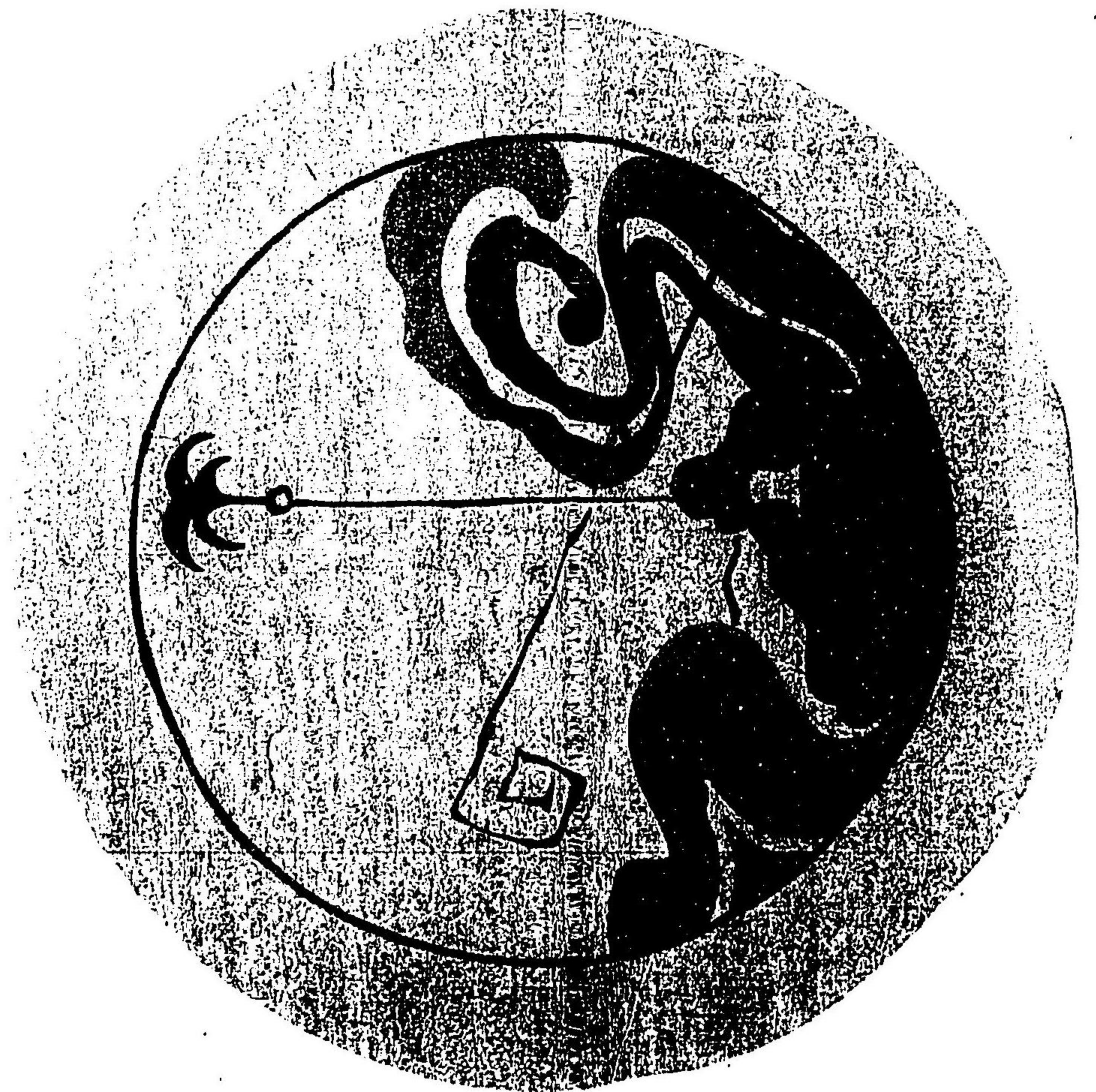




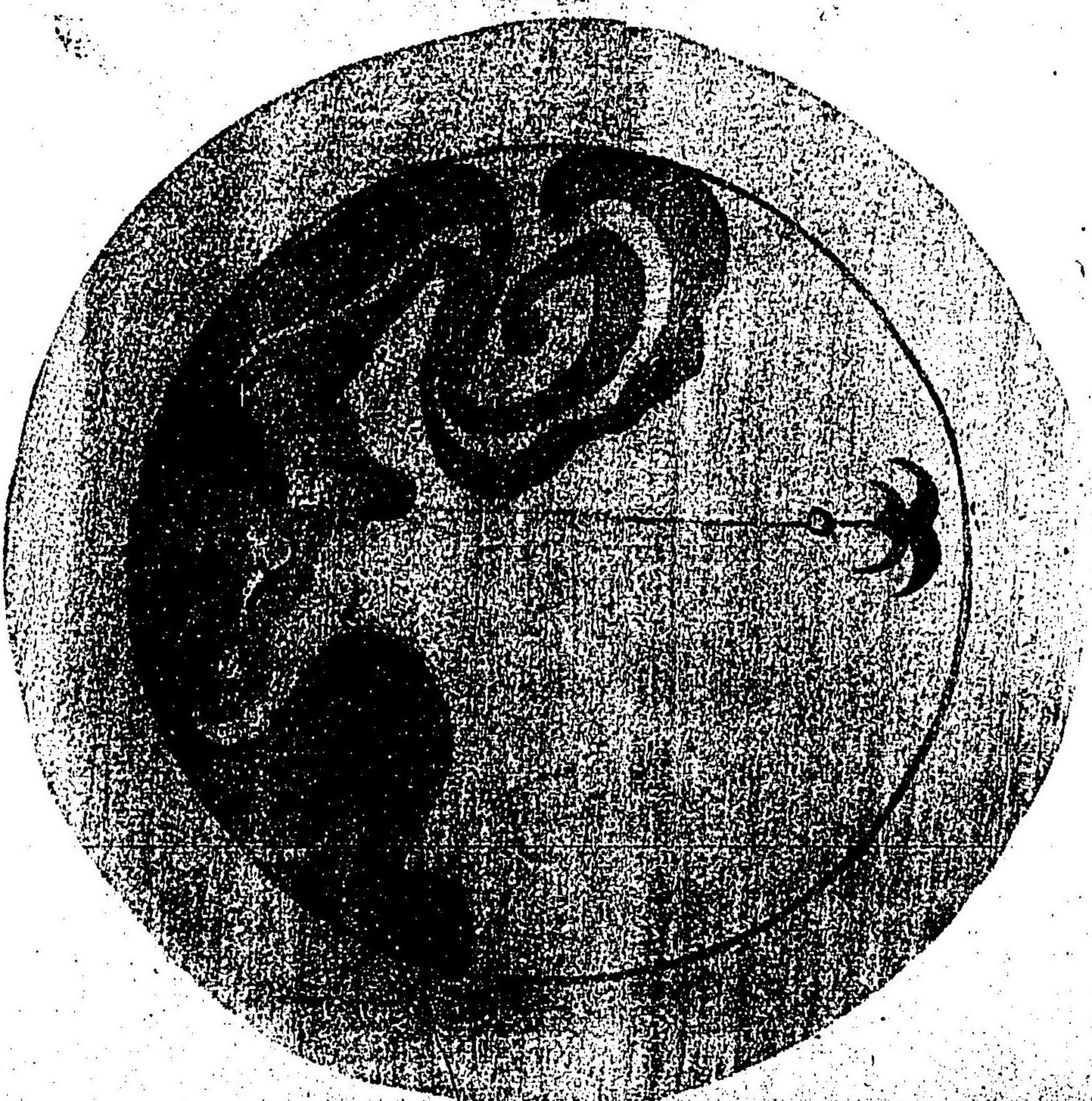
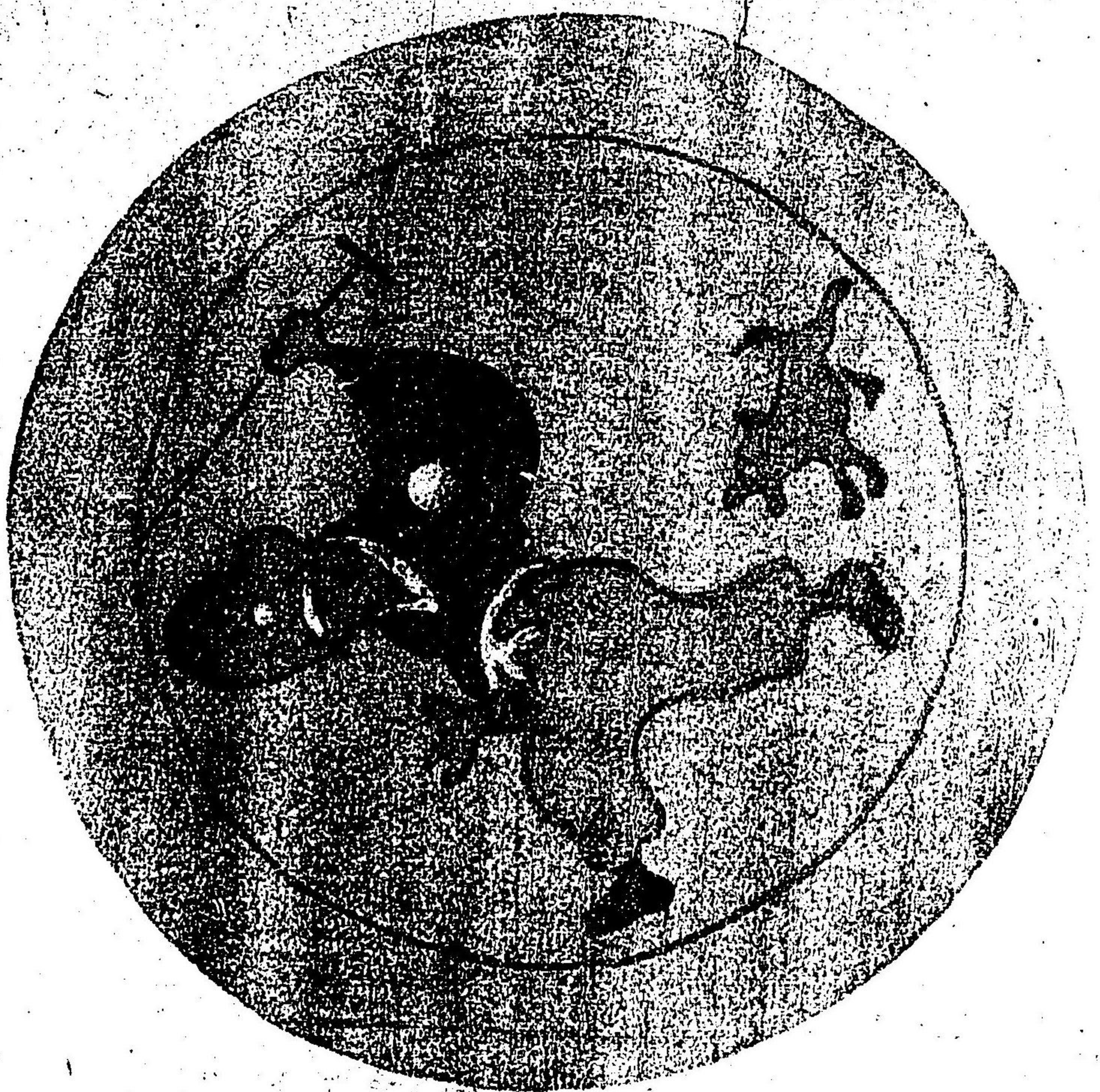
國器非此圖案  
(新世案錄)



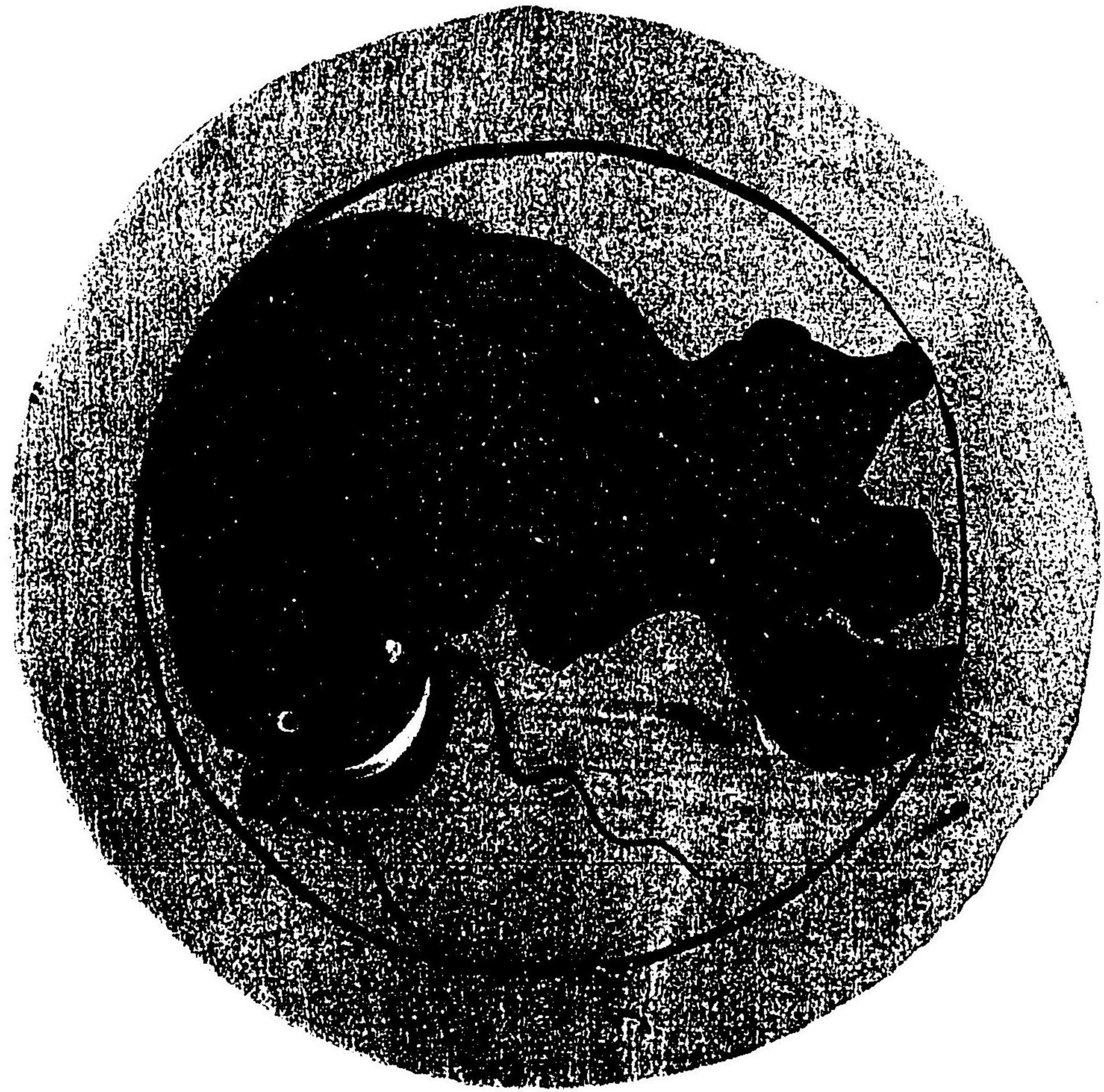
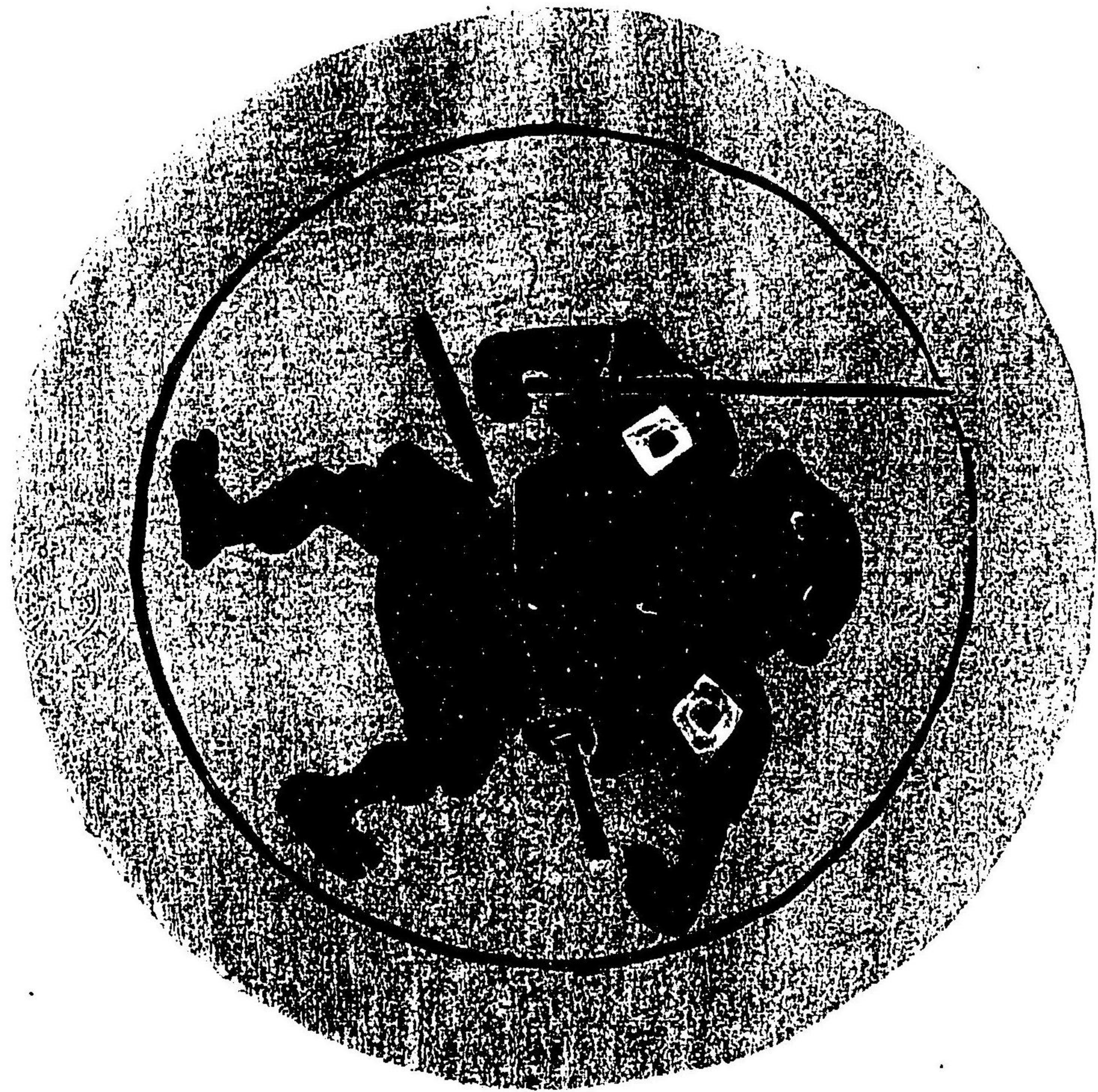
陶器中皿圖案大津繪其一 (遊陶園藏)



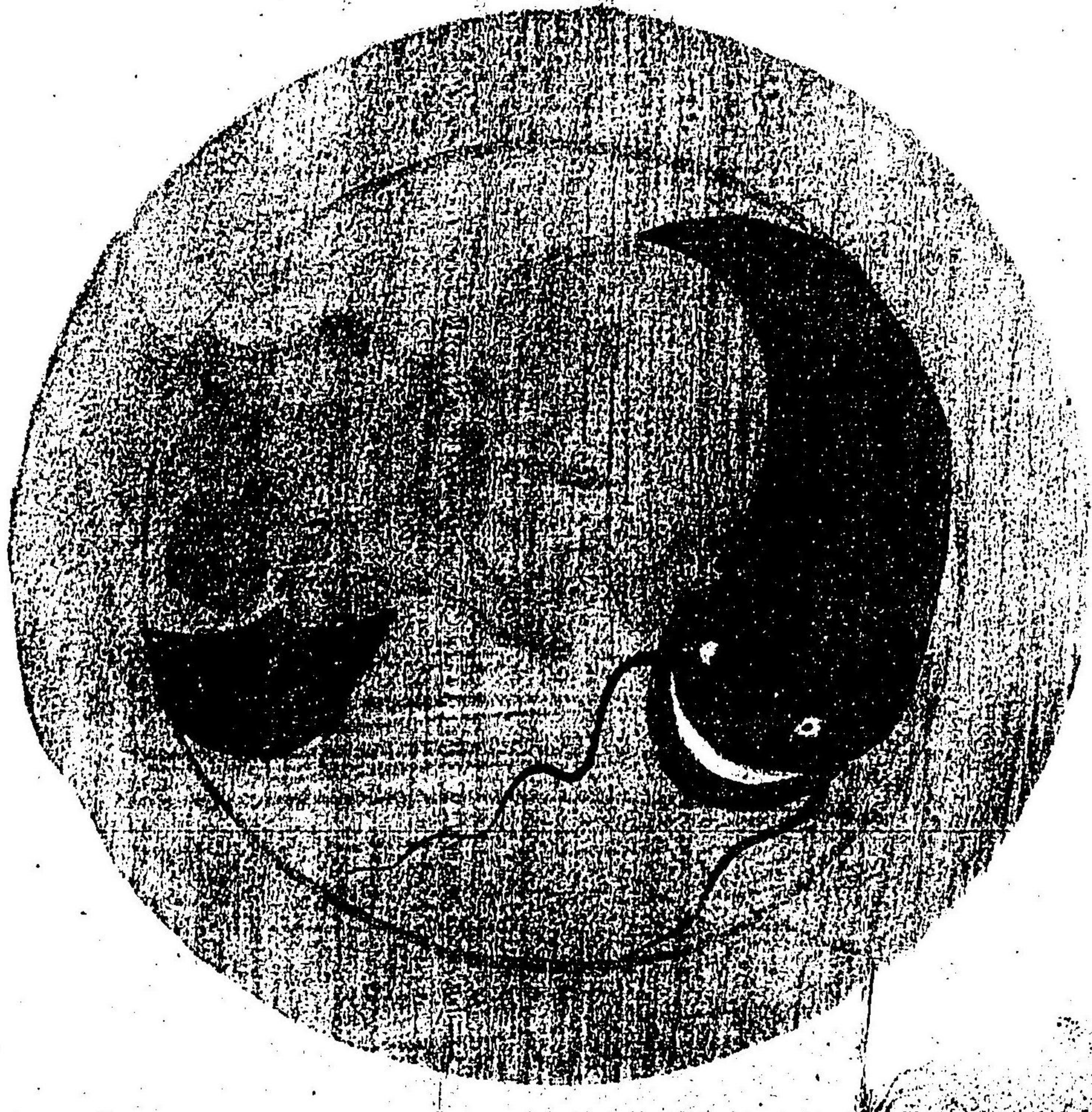
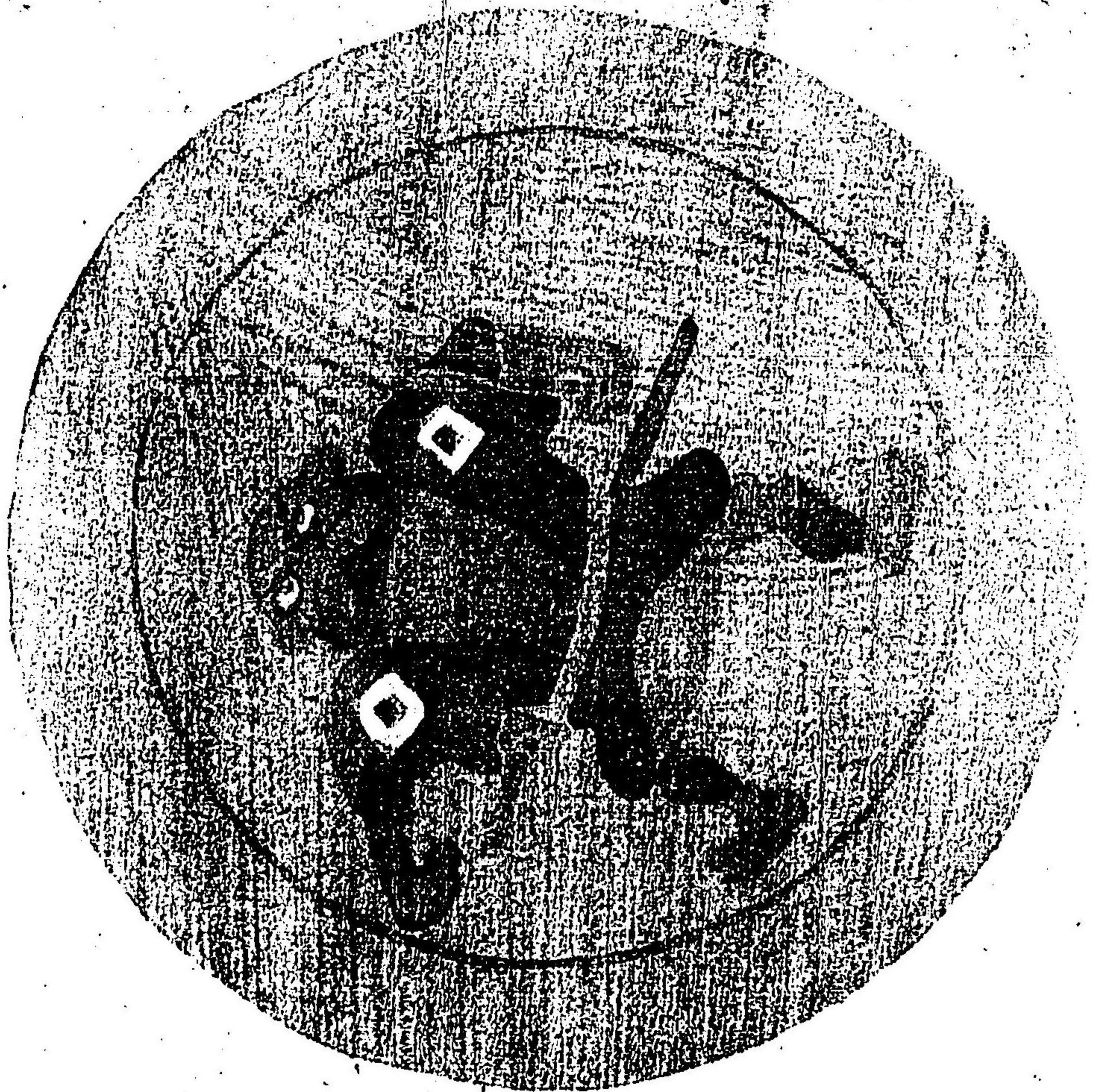
圖器中冊圖家大新第其一 畫國國錄



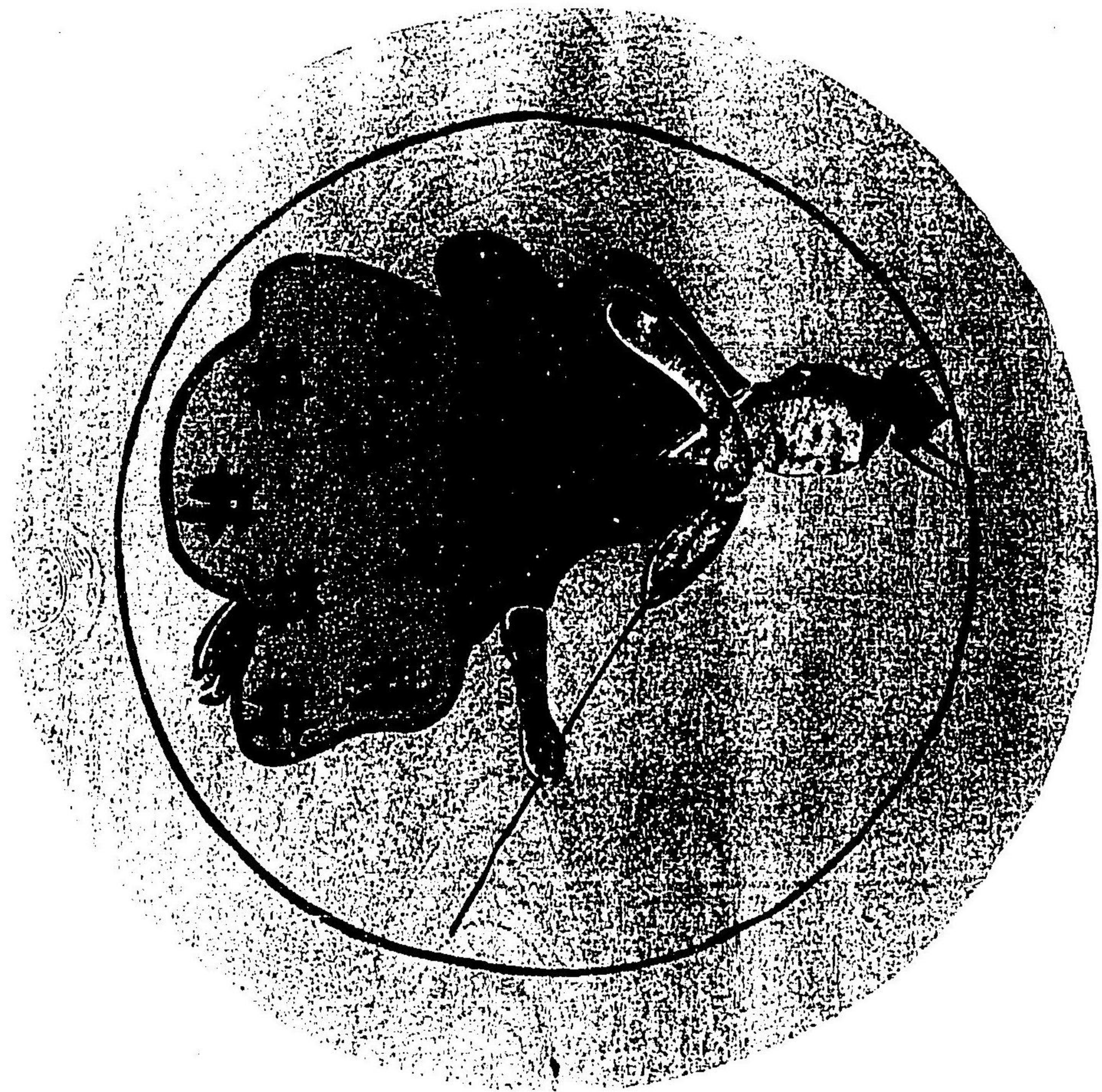
陶器中皿圖案天津繪其二 (遊陶園藏)



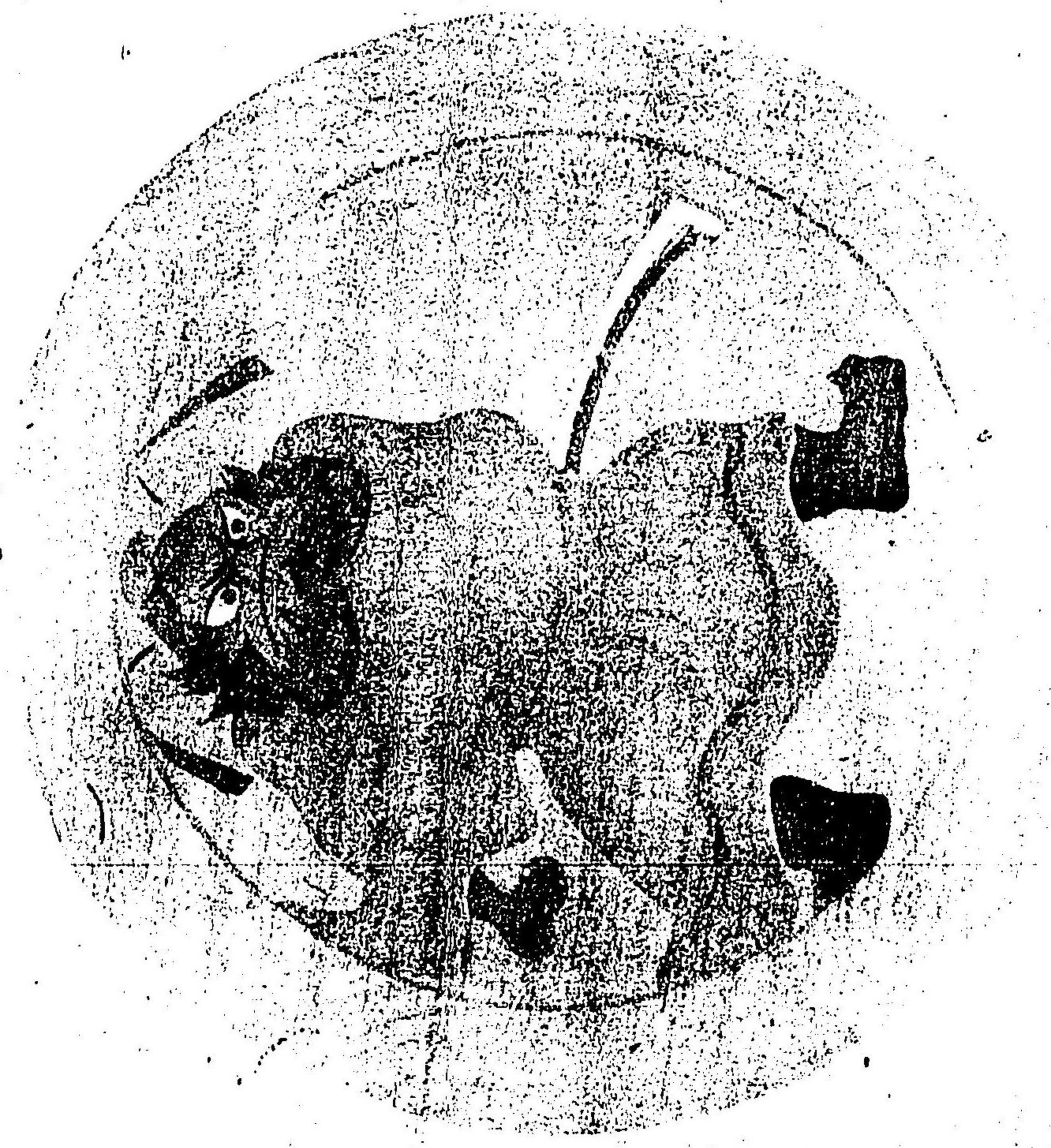
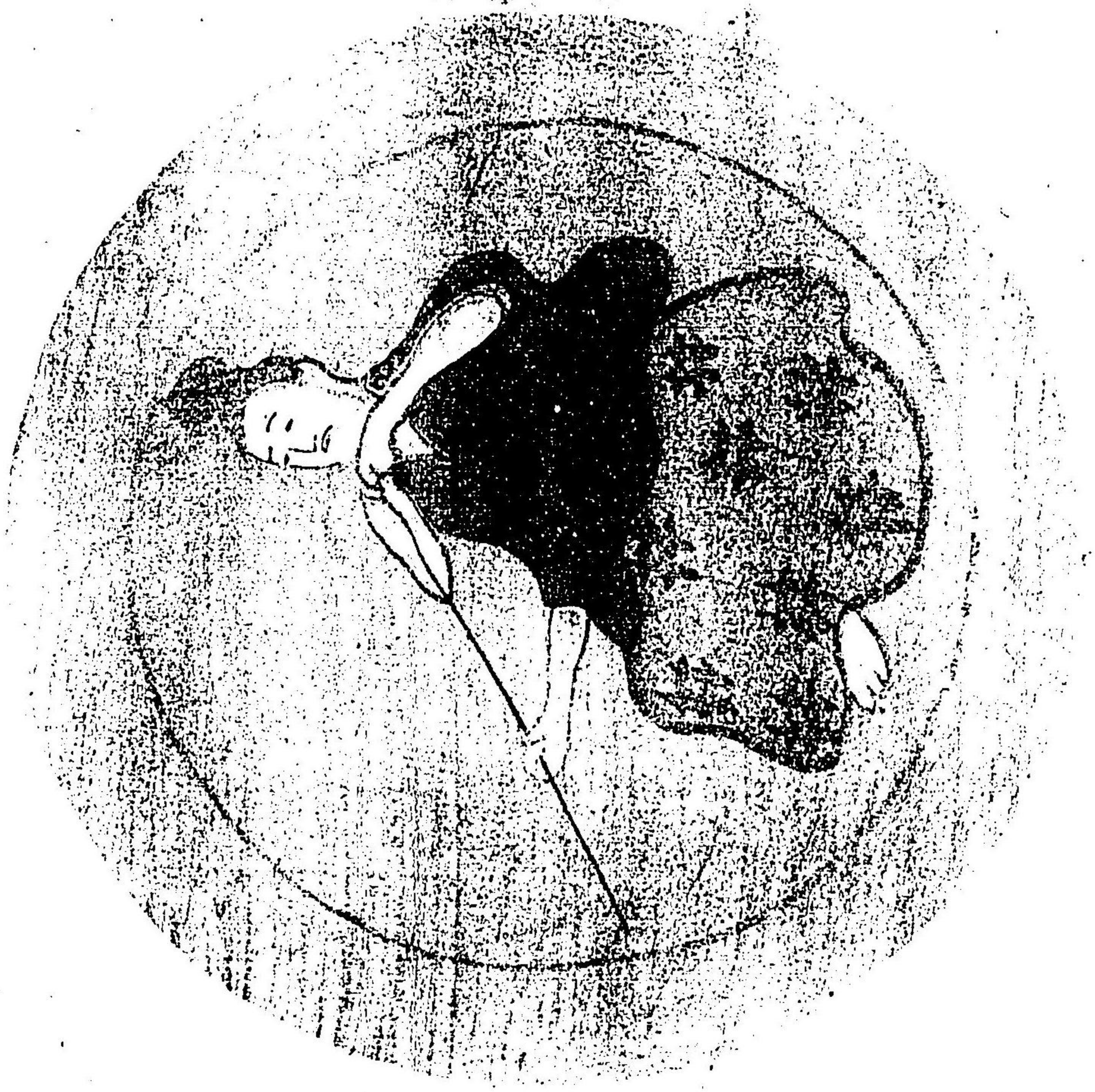
圖書中冊圖書分館發售 華國圖書



陶器中皿圖案大津繪其三 (遊陶園藏)

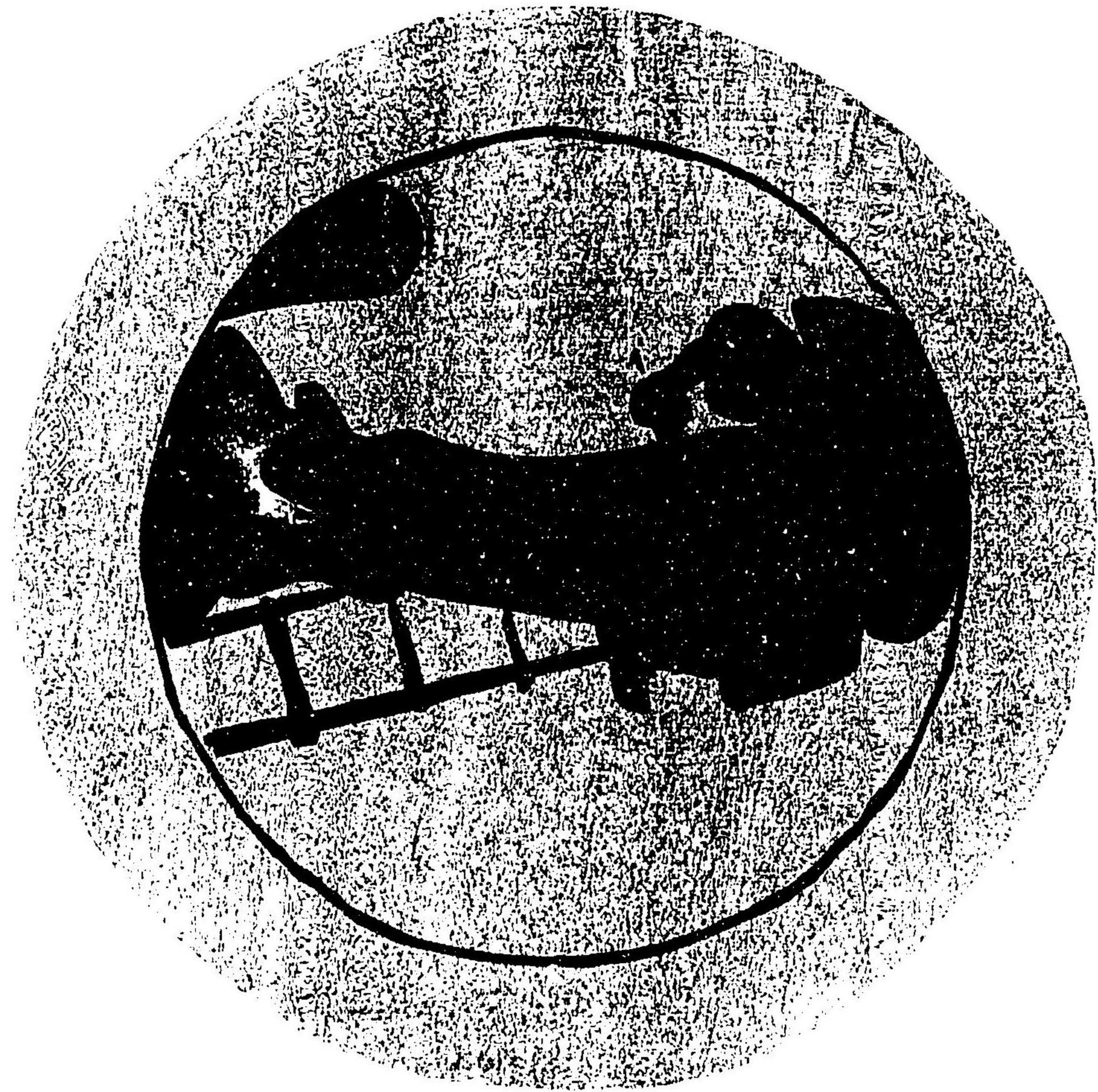


圖器中細圖案大書第其三 圖器圖第

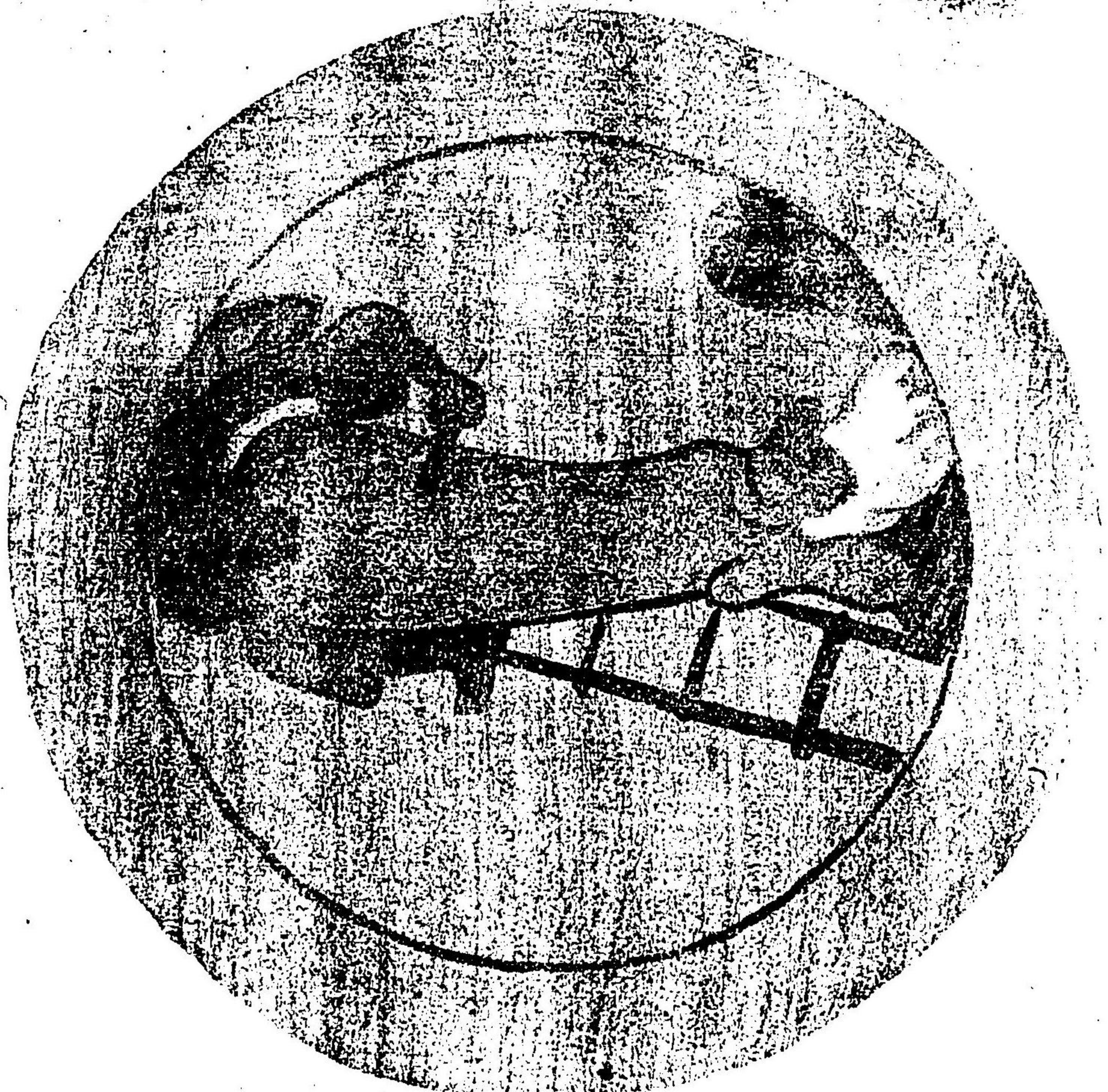


陶器中皿圖案 天津繪其四 (遊陶園藏)

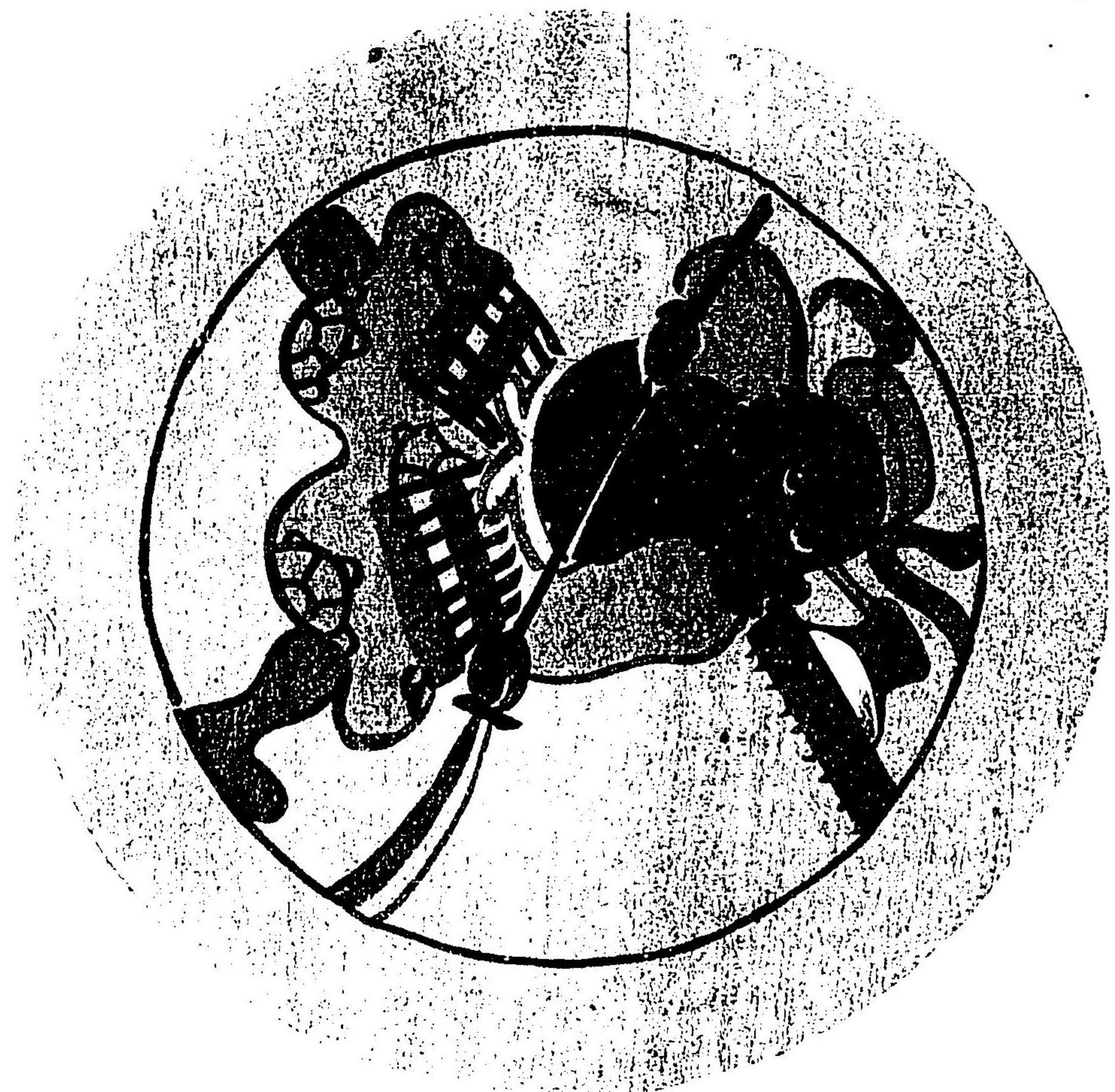




...

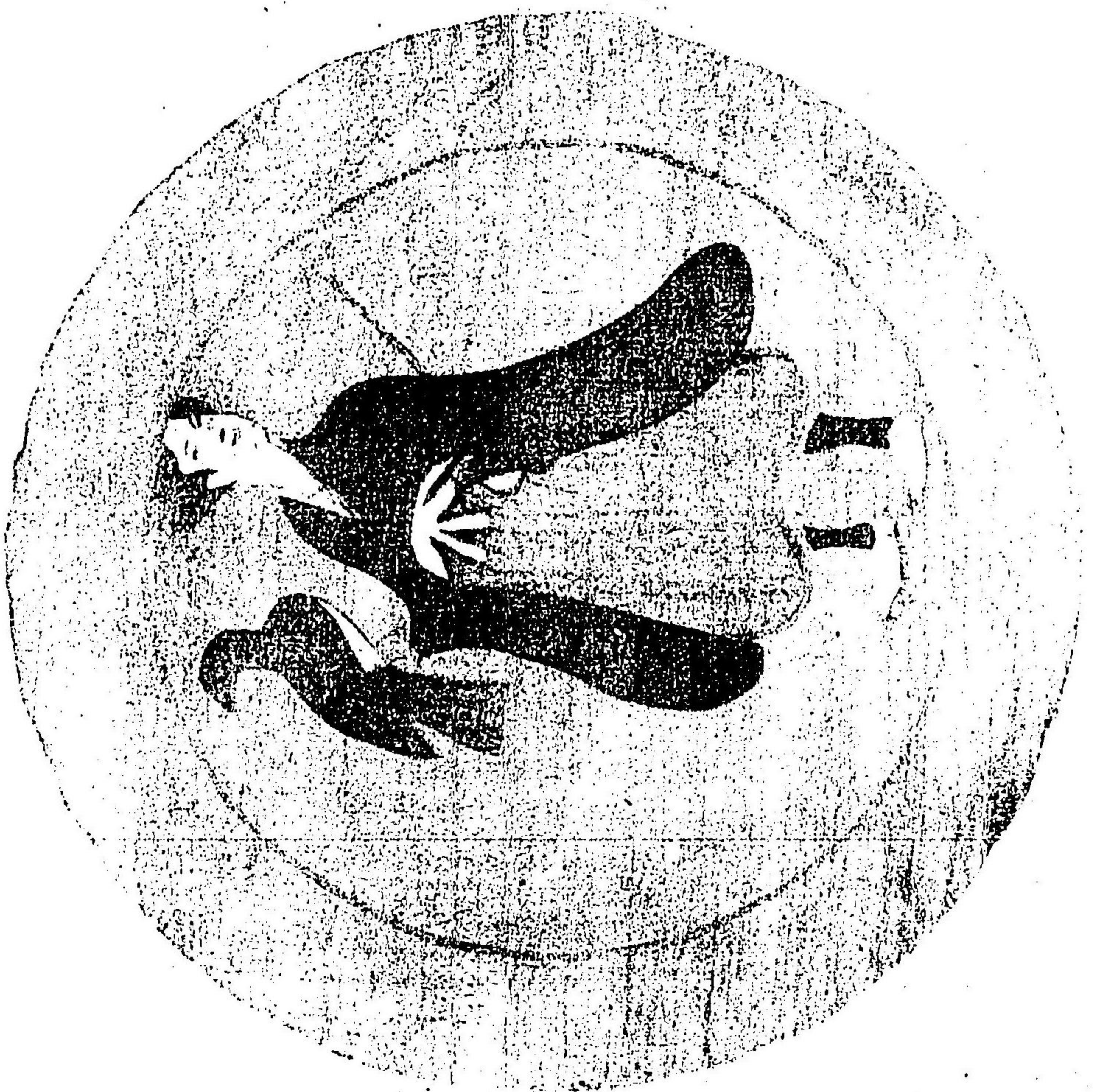
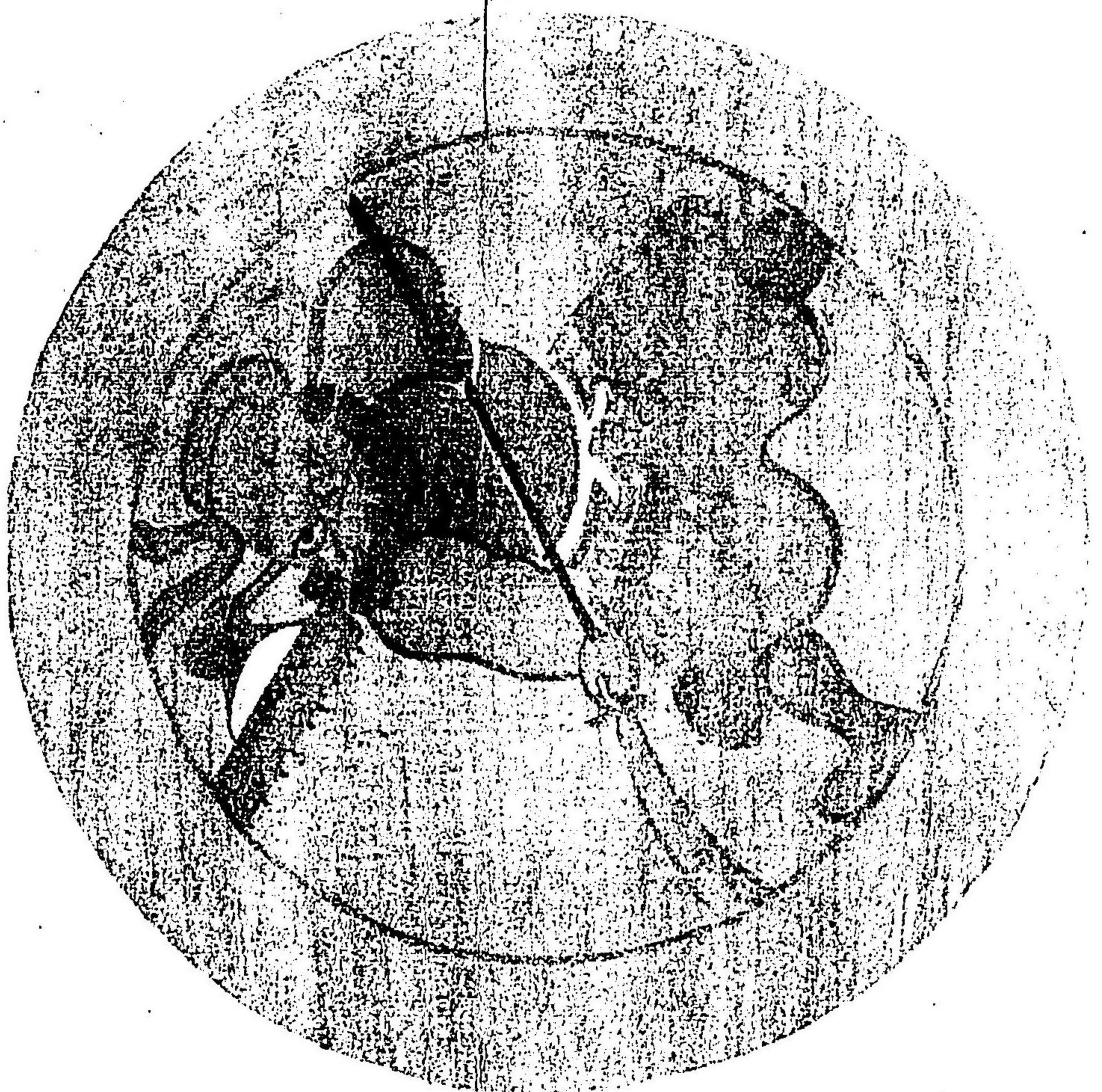


陶器中皿圖案大津繪其五 (遊陶園藏)

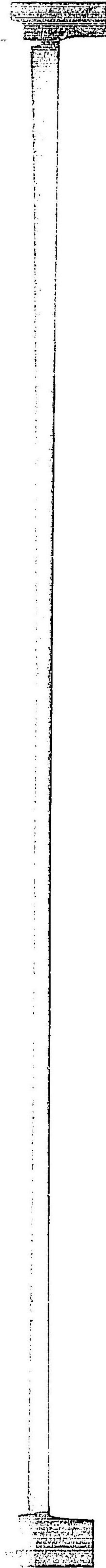
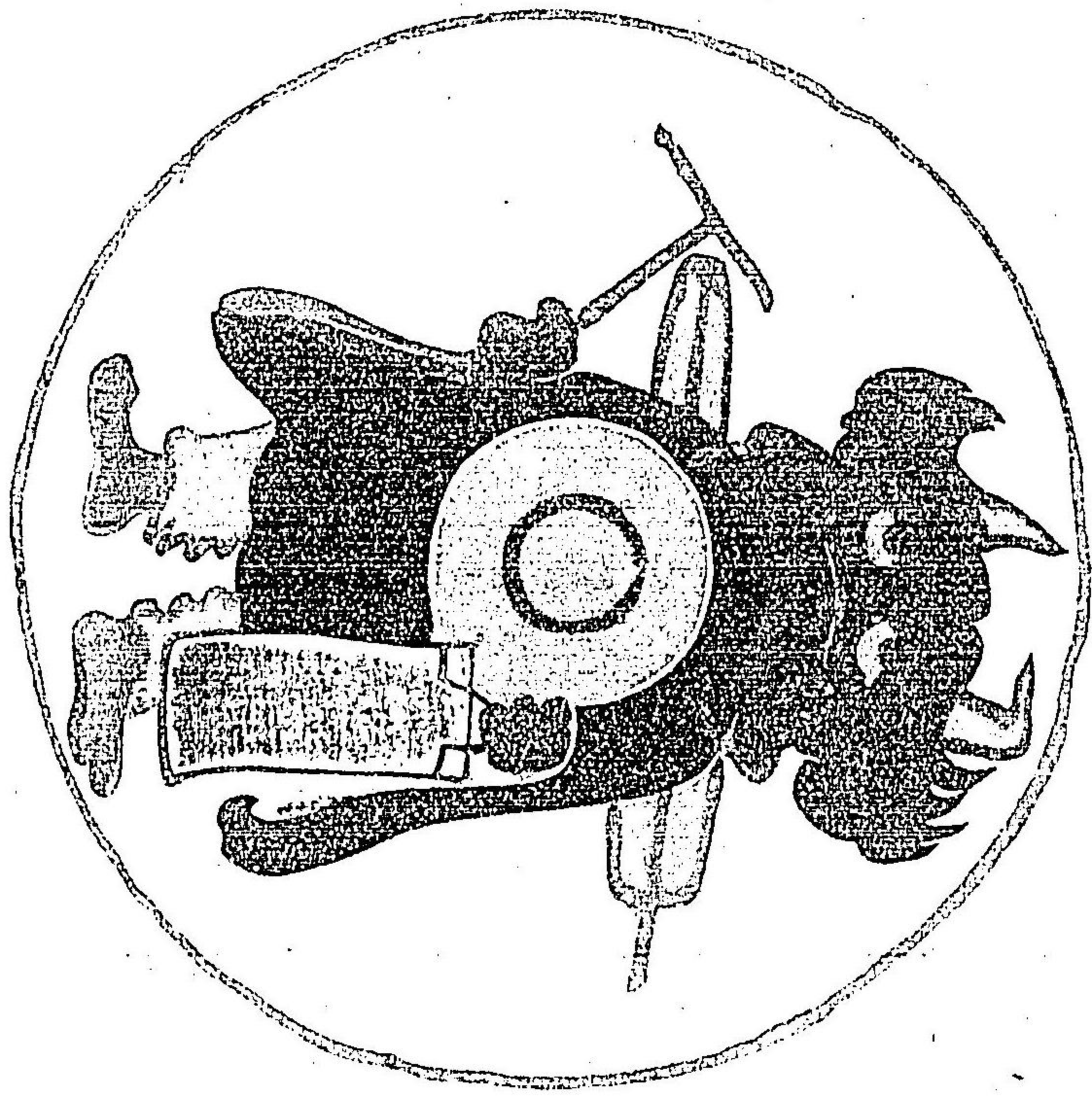


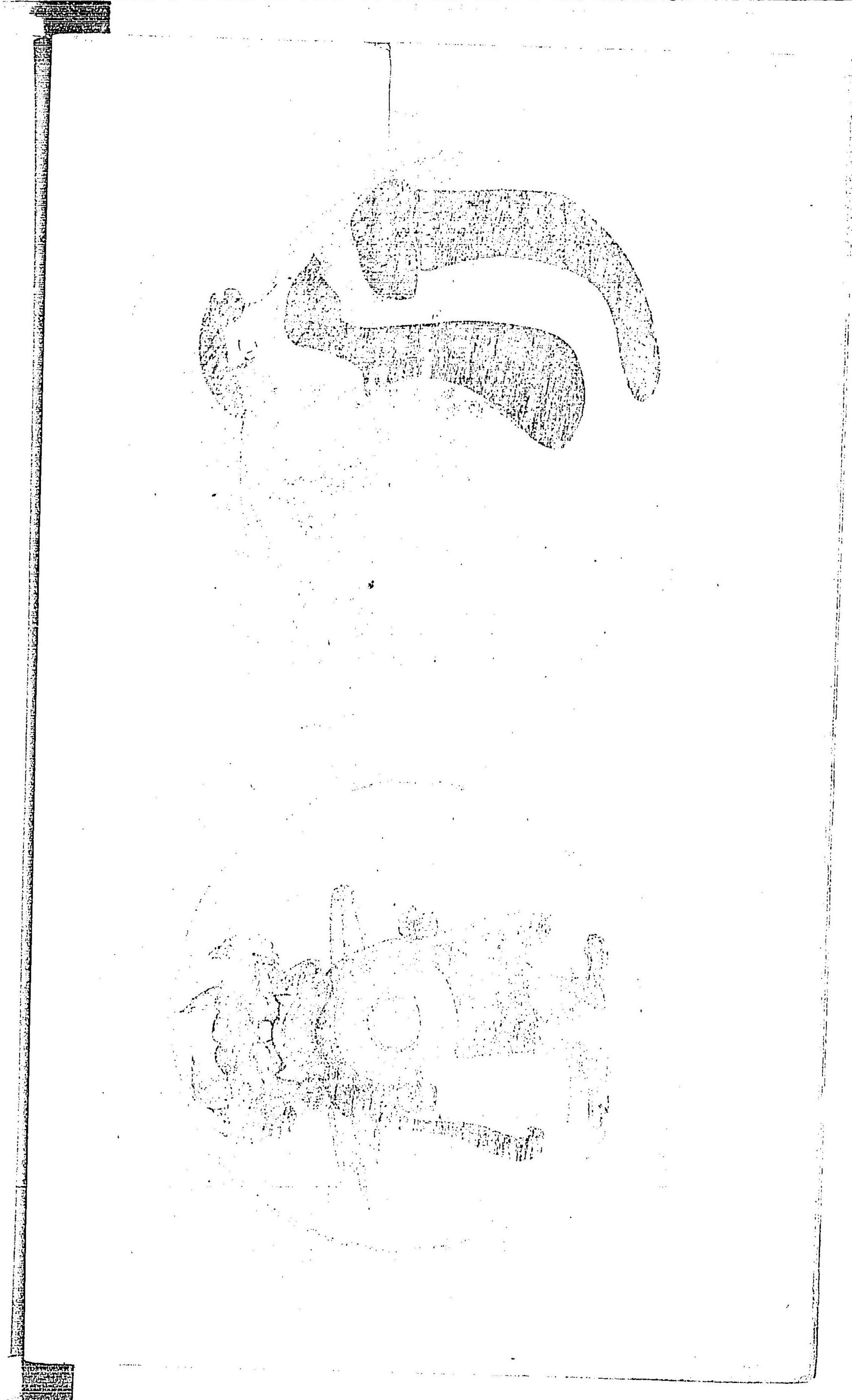
1

1954年10月1日

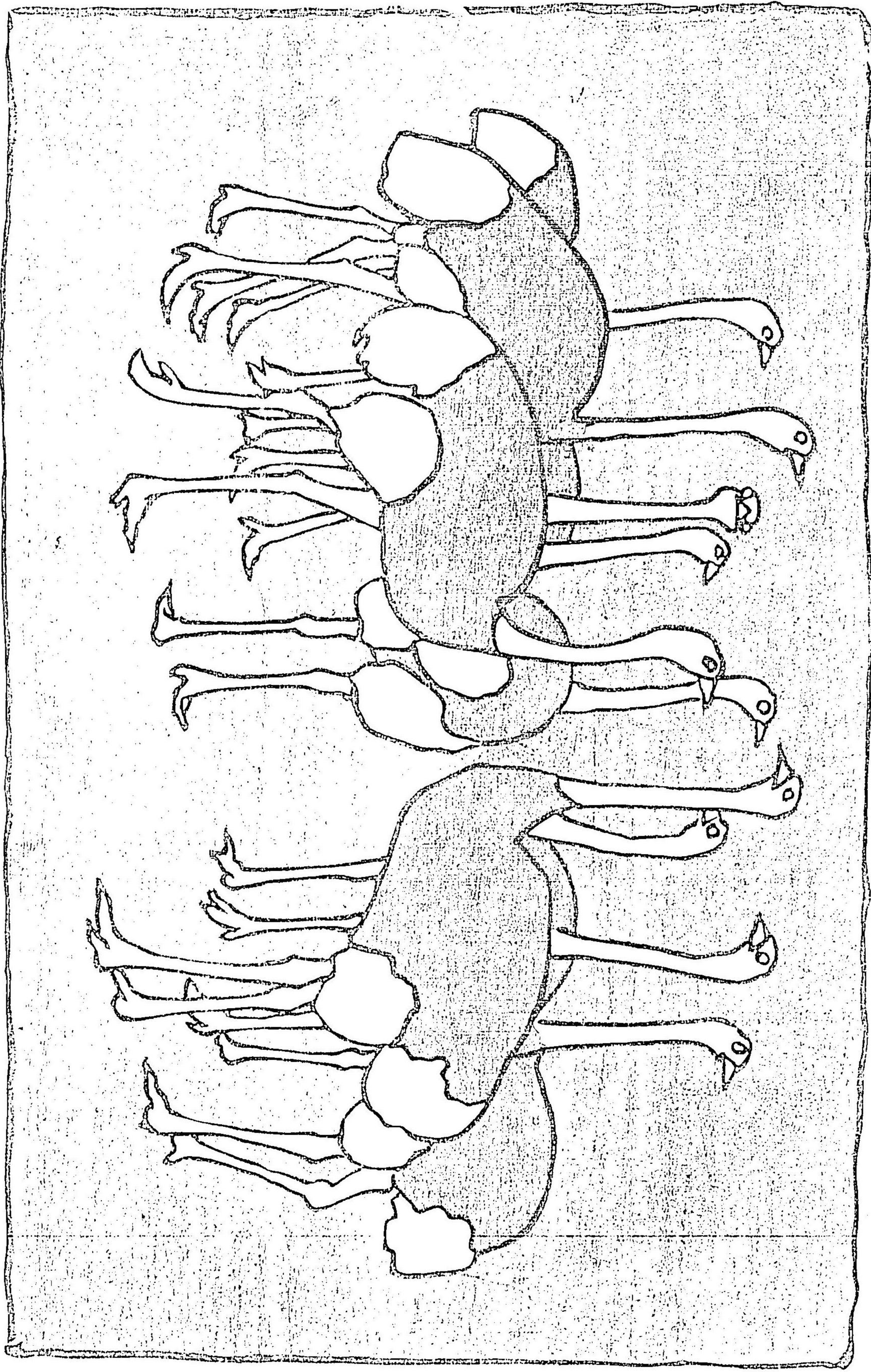


陶器中皿圖案大津繪其六 (遊陶園藏)





漆器圖案駝鳥  
(淺井家藏)





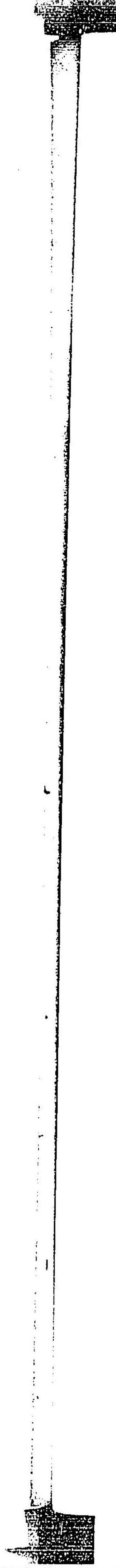
印刷物圖案元祿踊 (淺井家藏)





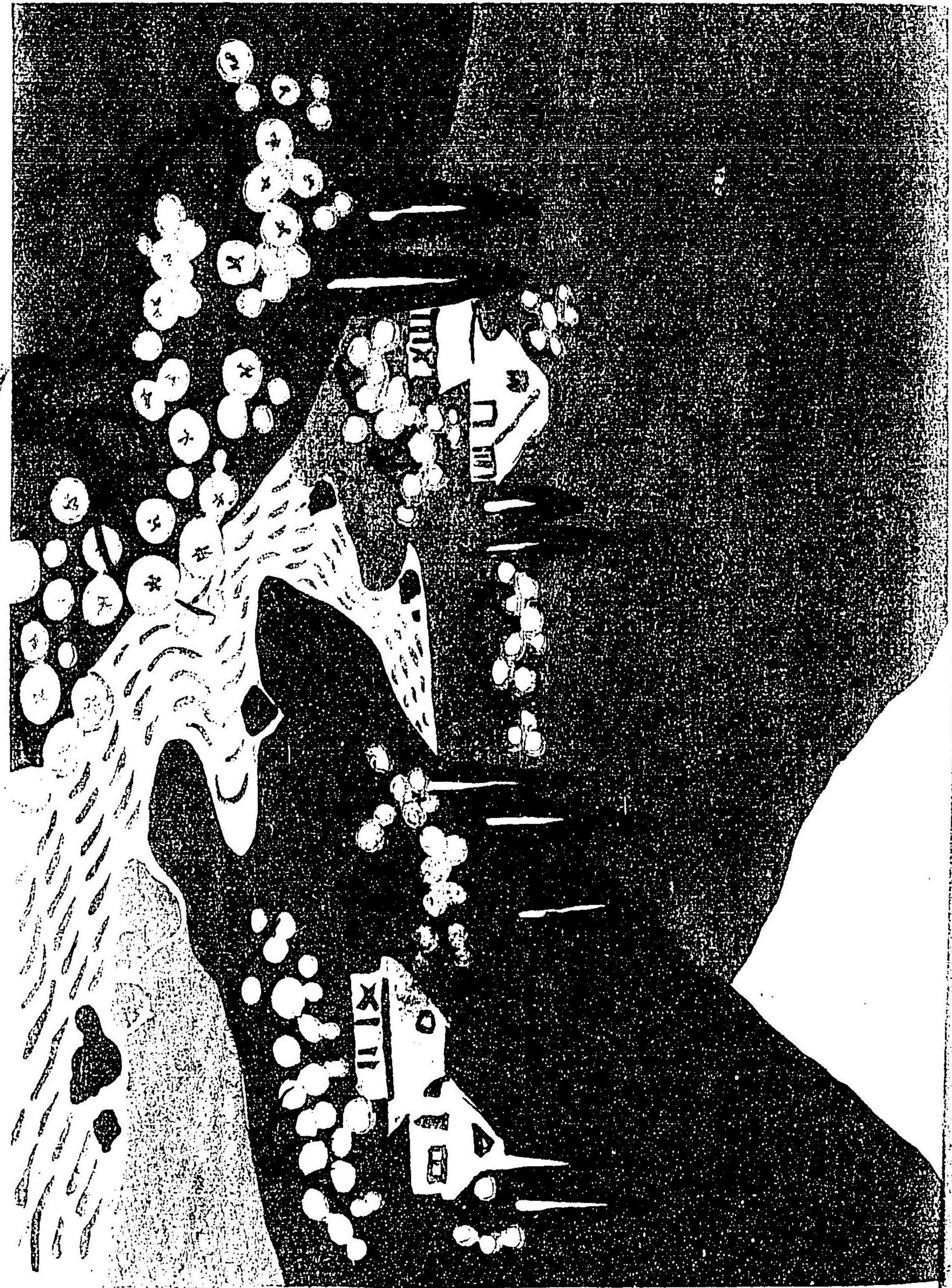


漆器圖案鴉  
(淺井家藏)

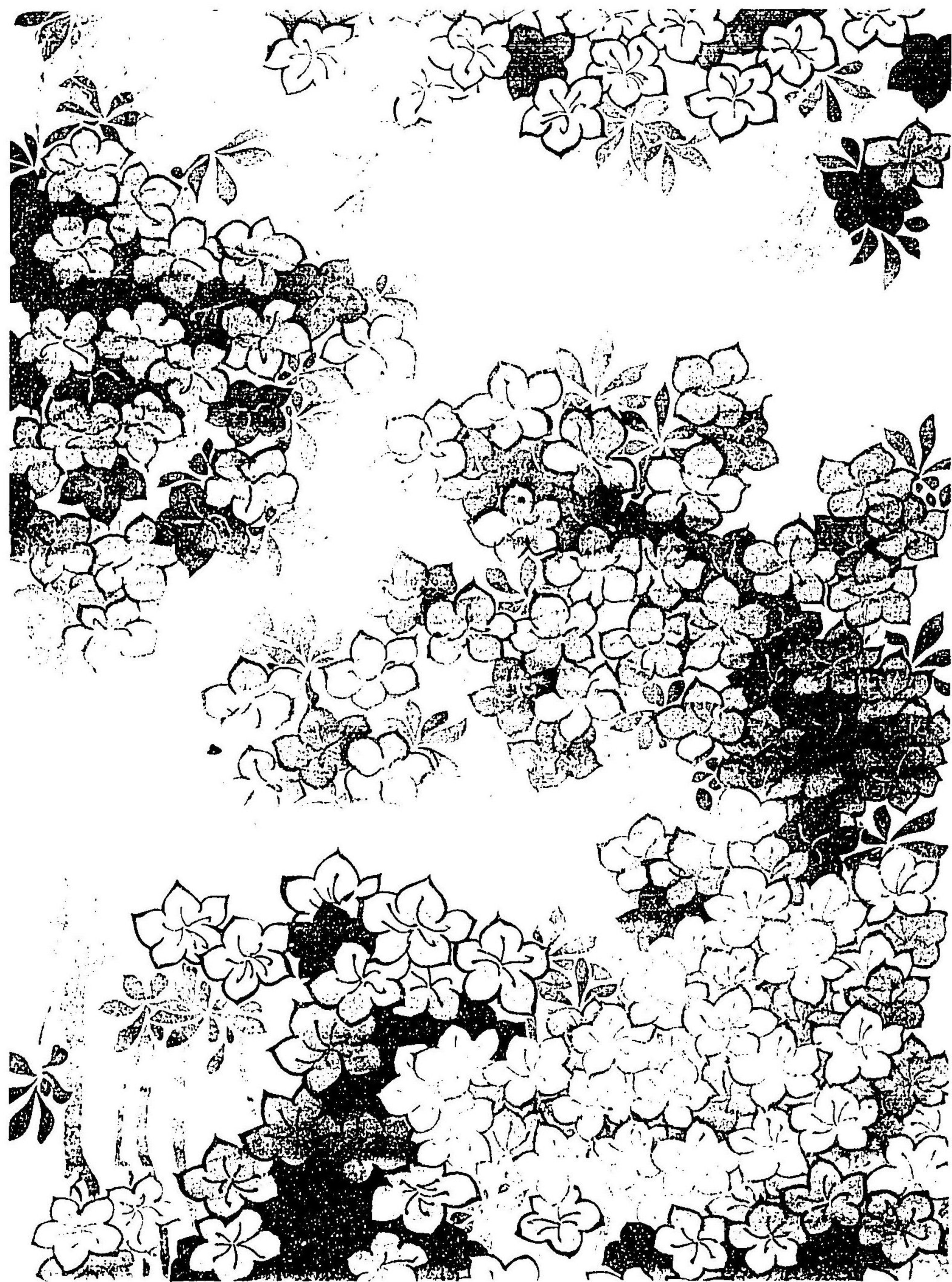




印刷物園案月ヶ瀬  
(淺井家藏)



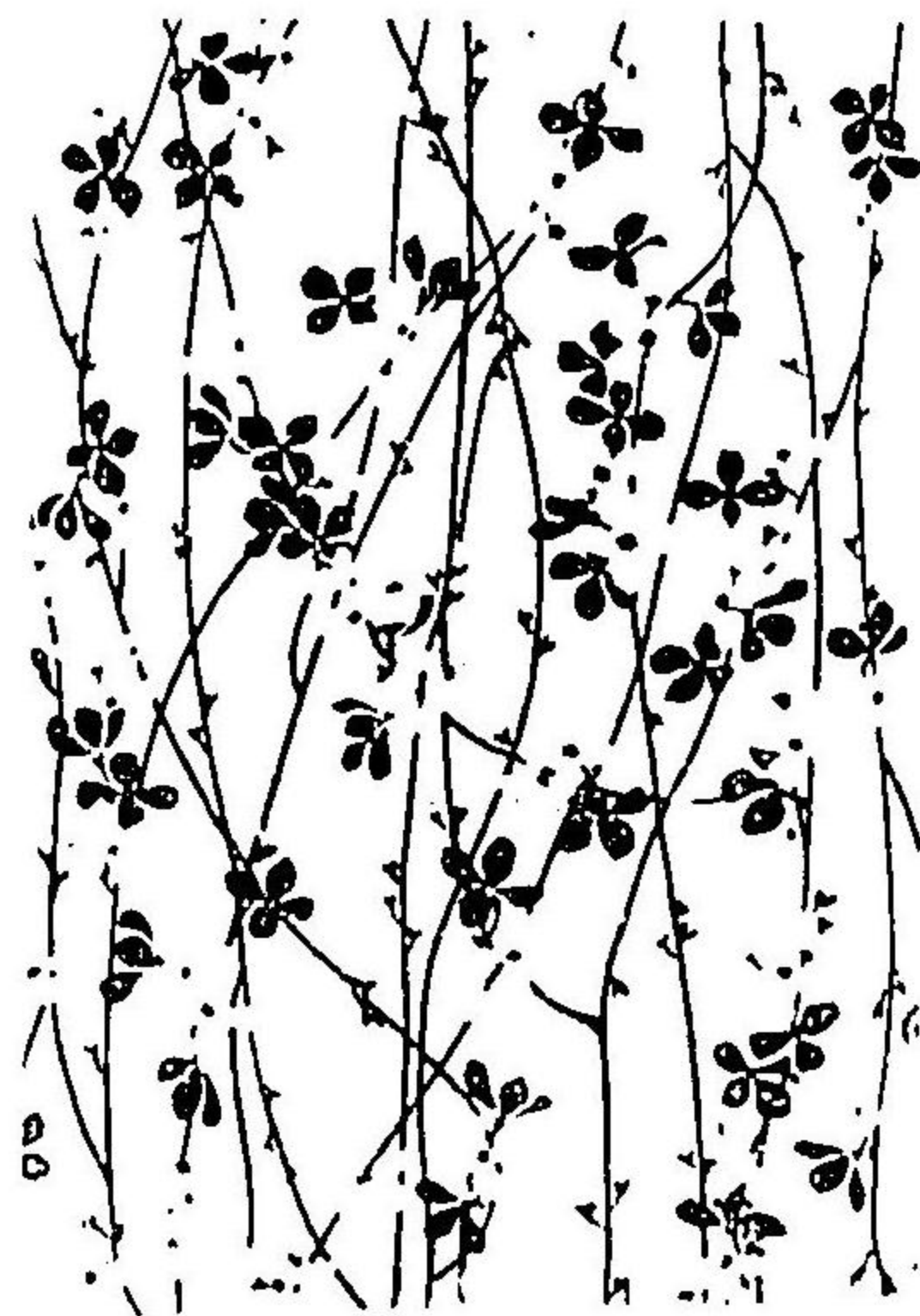
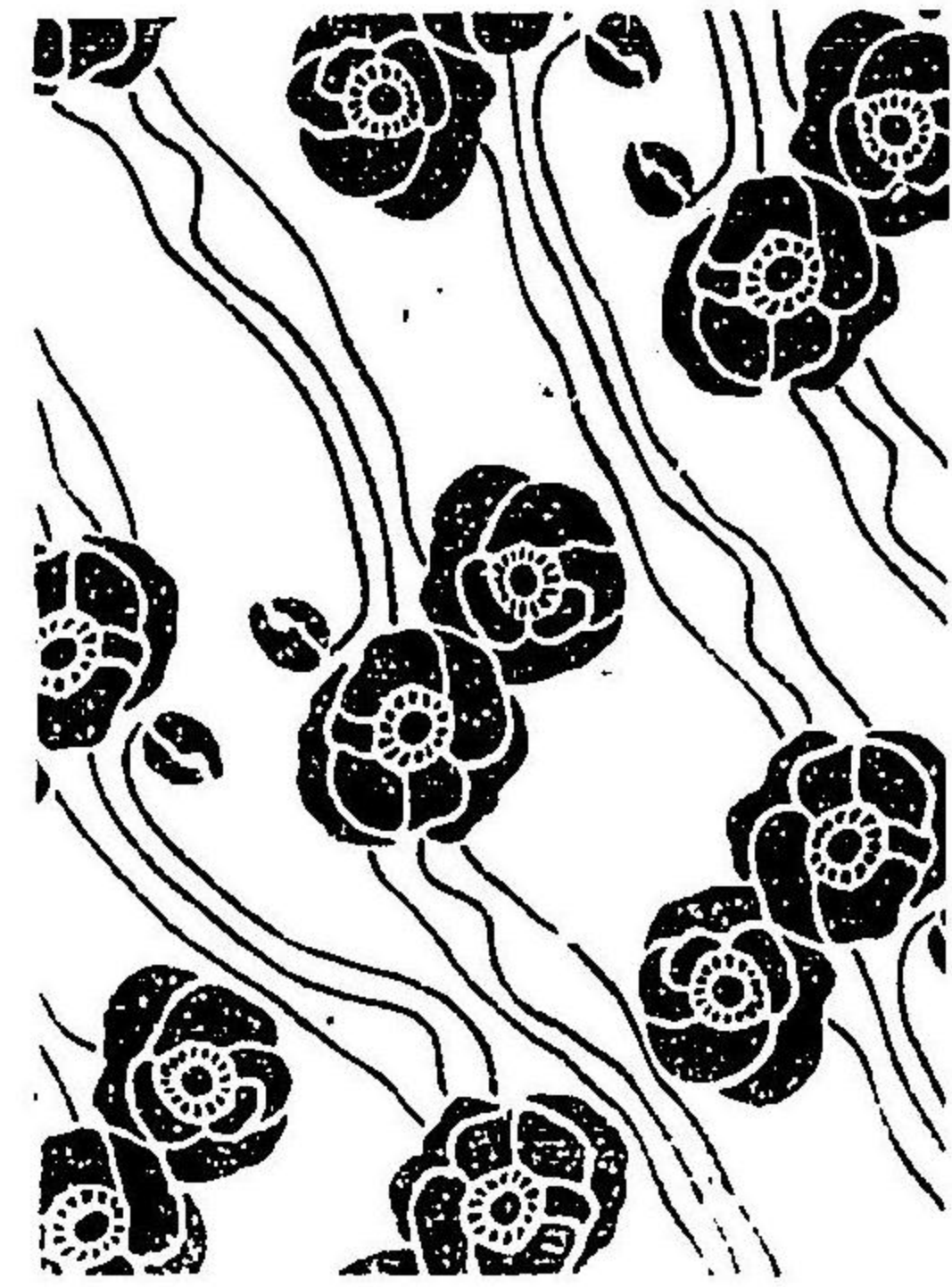
Faint, illegible text or markings, possibly bleed-through from the reverse side of the page.



(藏校學藝工等高都京)

案 圖 物 典

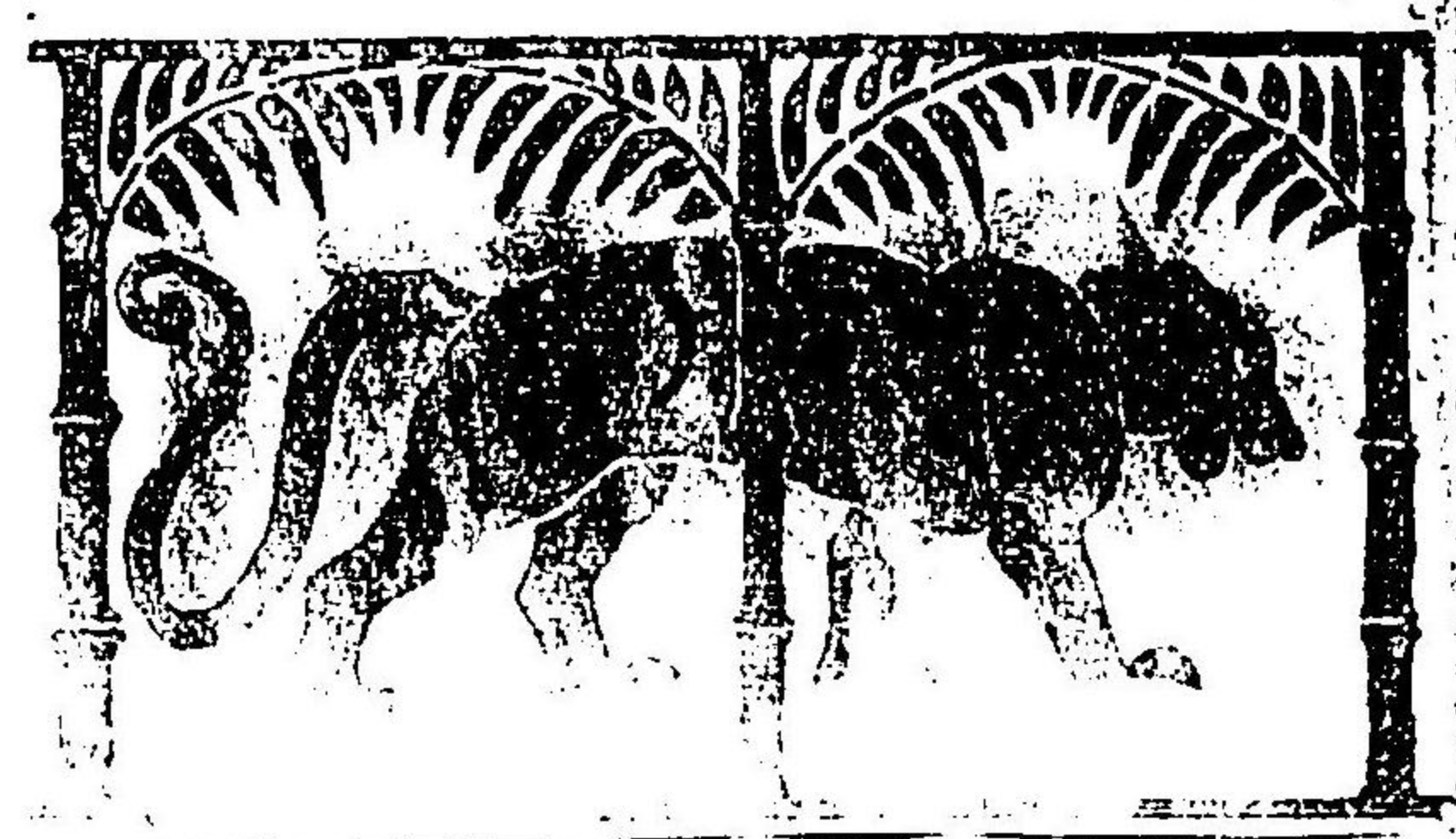
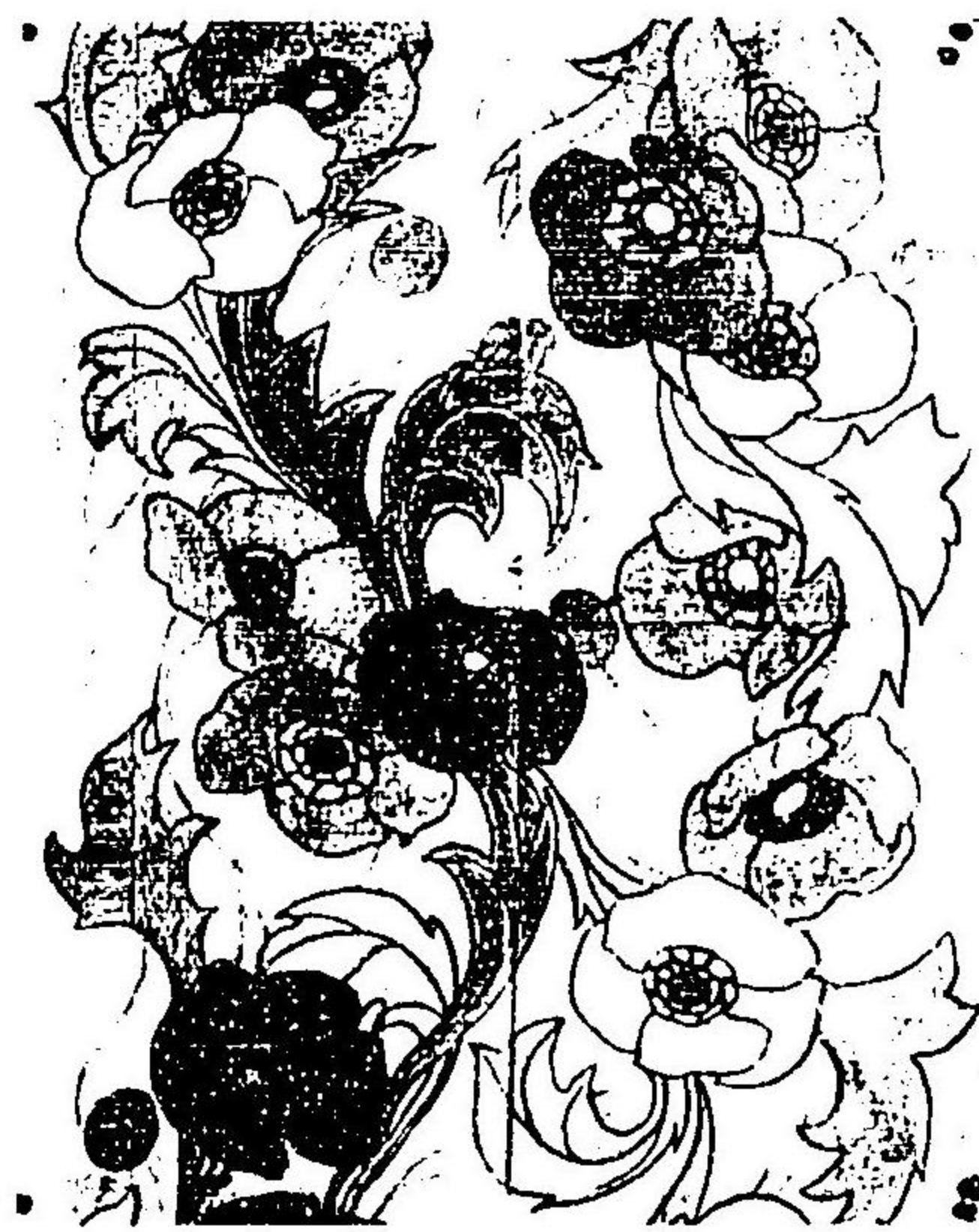
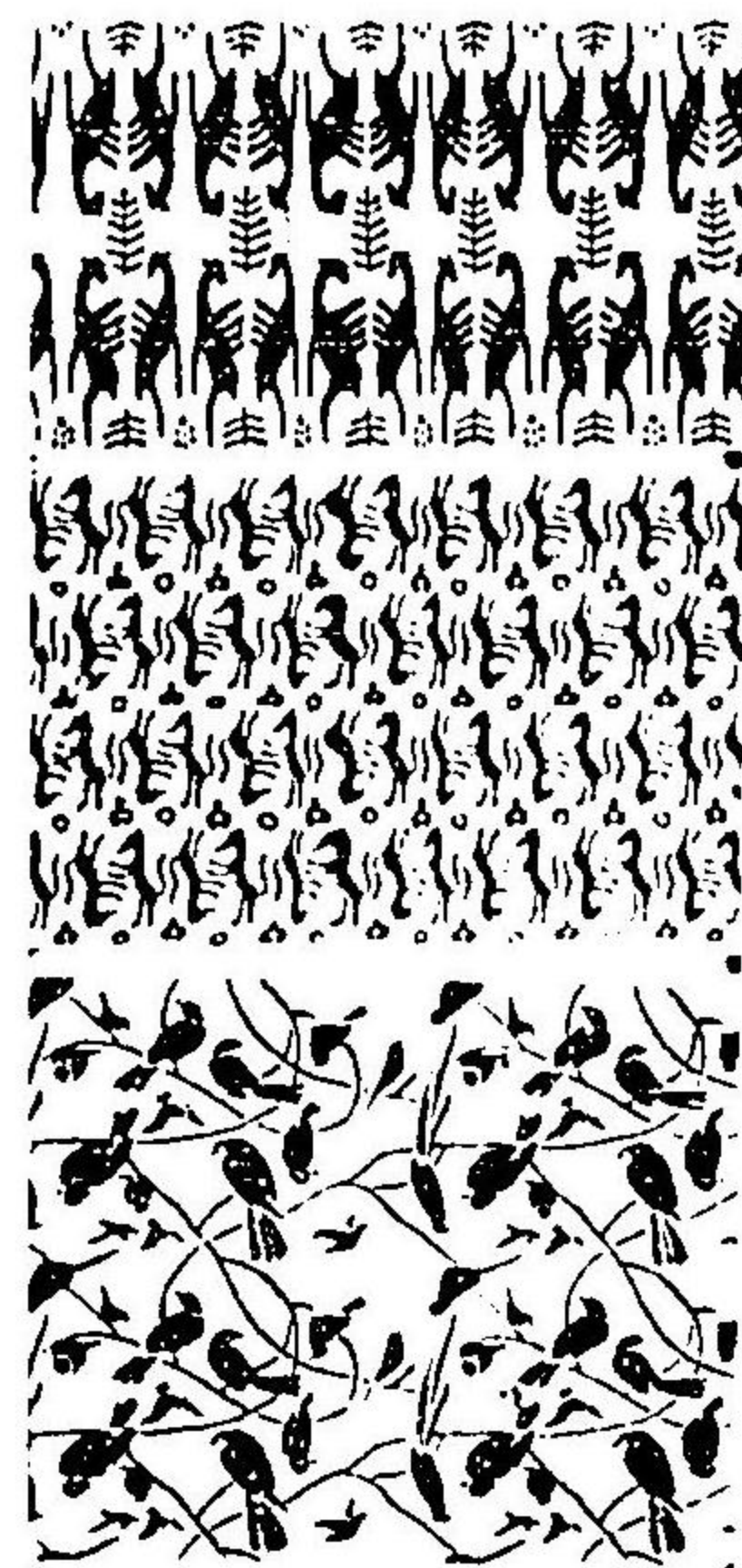




(織校學藝工等高都京)

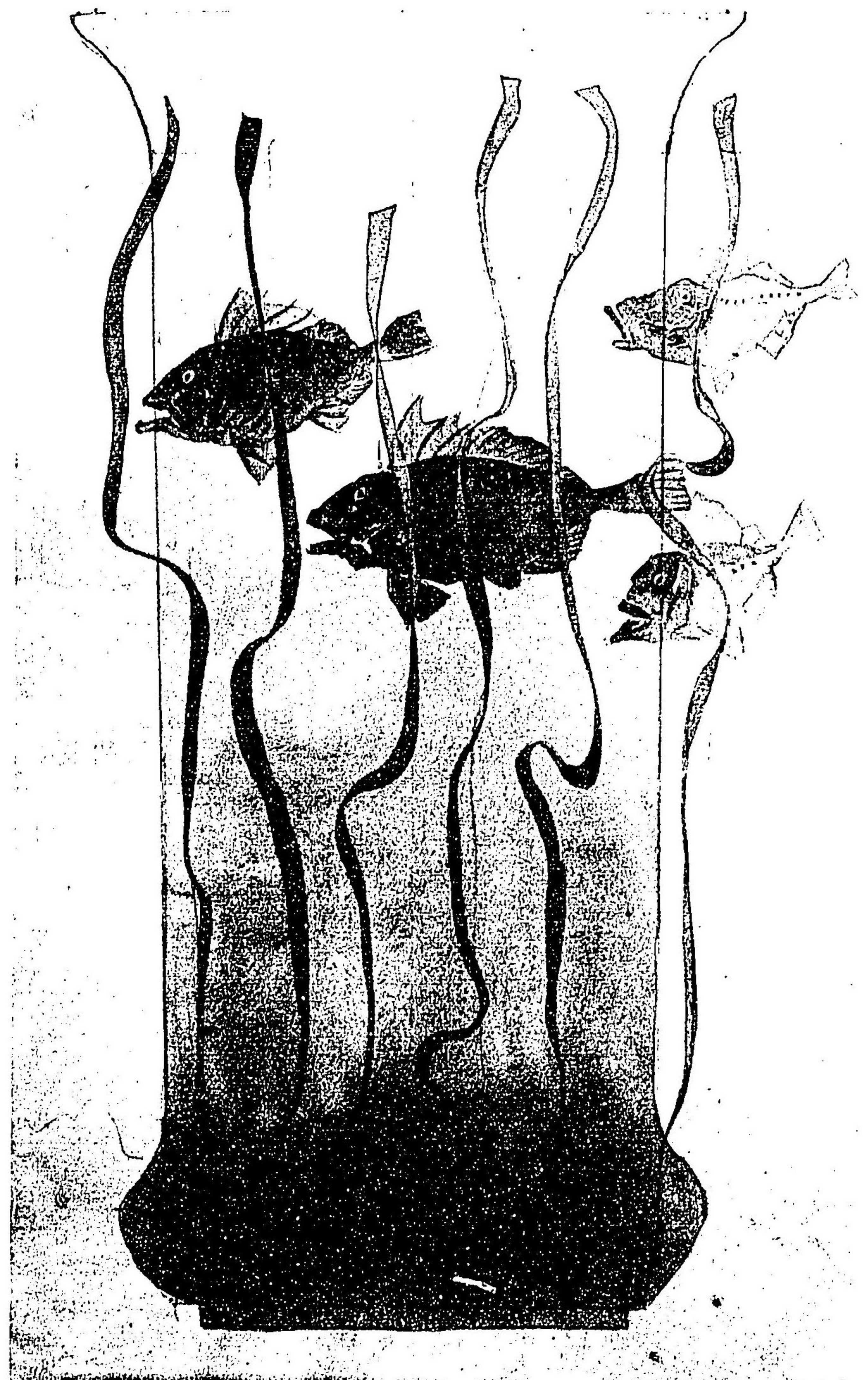


圖四 案圖物染



(織校學藝工等高都京) 圖四 案圖物染



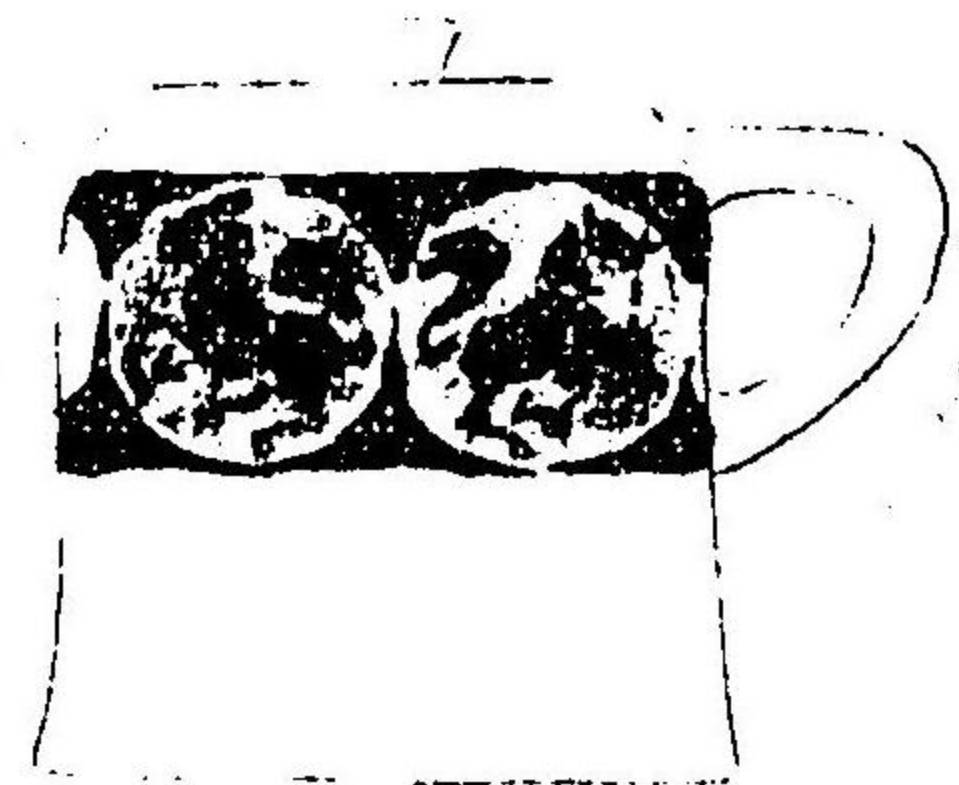


(渡家井淺)

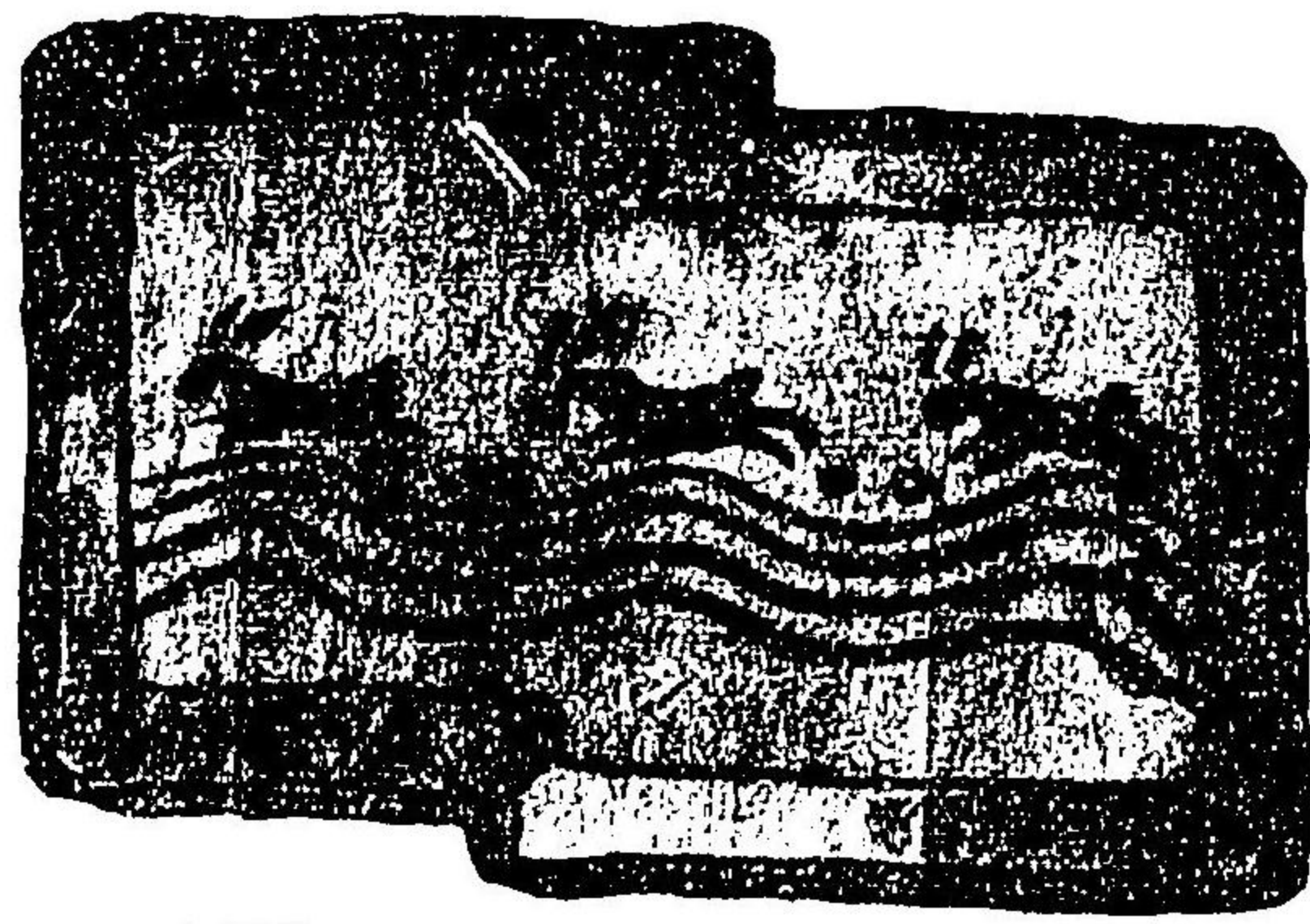
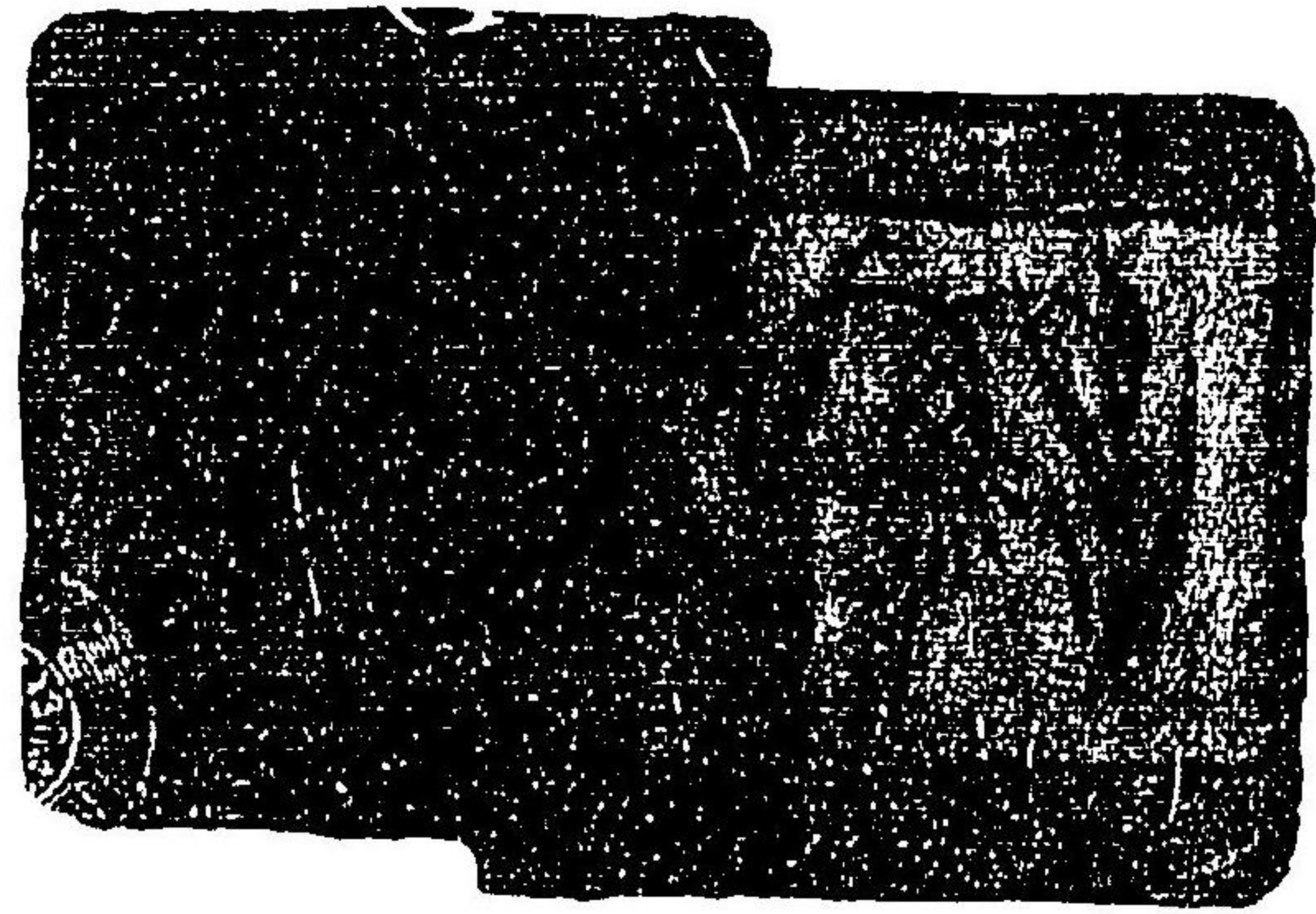
案圖花瓶器陶



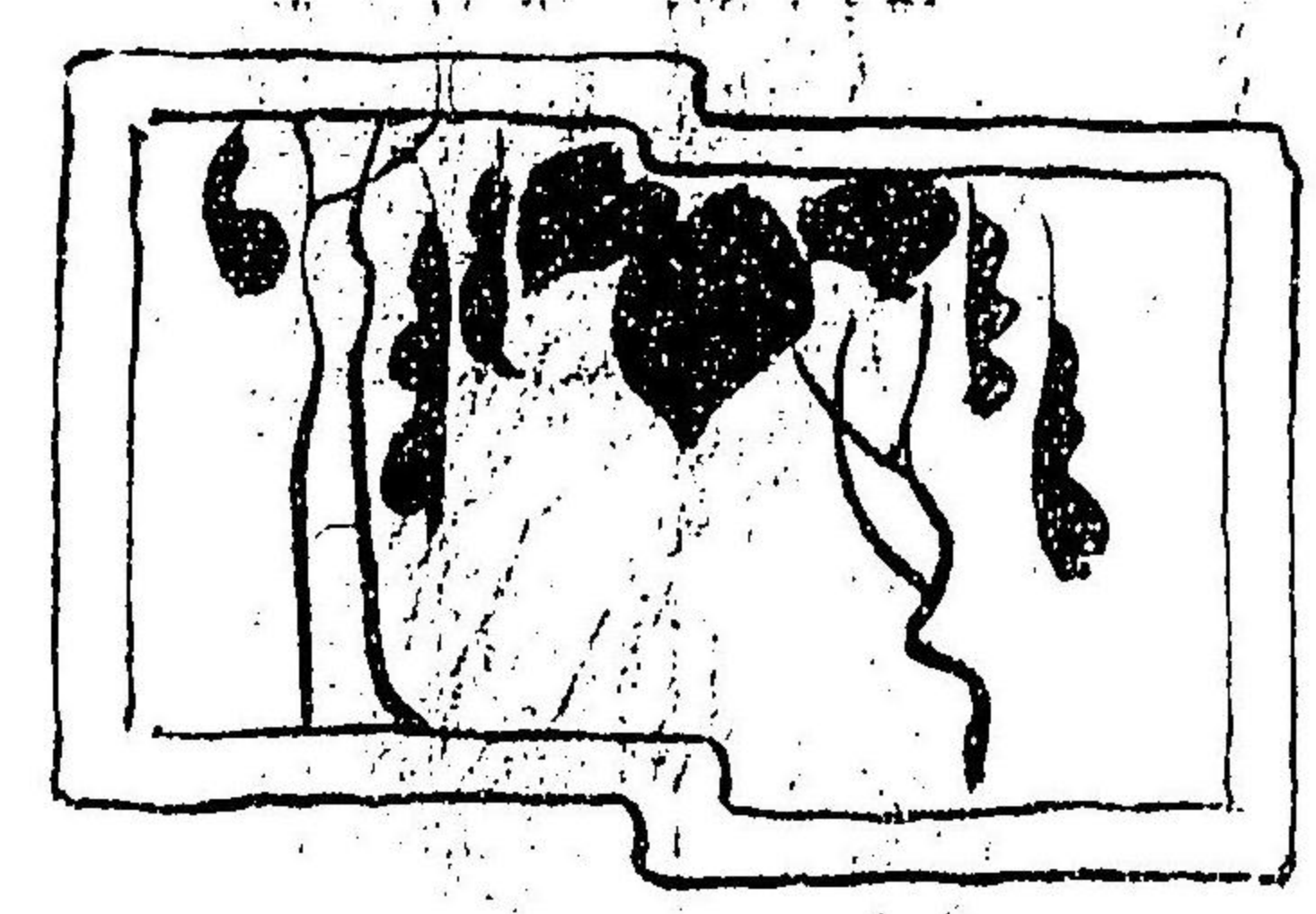
(藏園陶遊) 案圖皿付向器陶



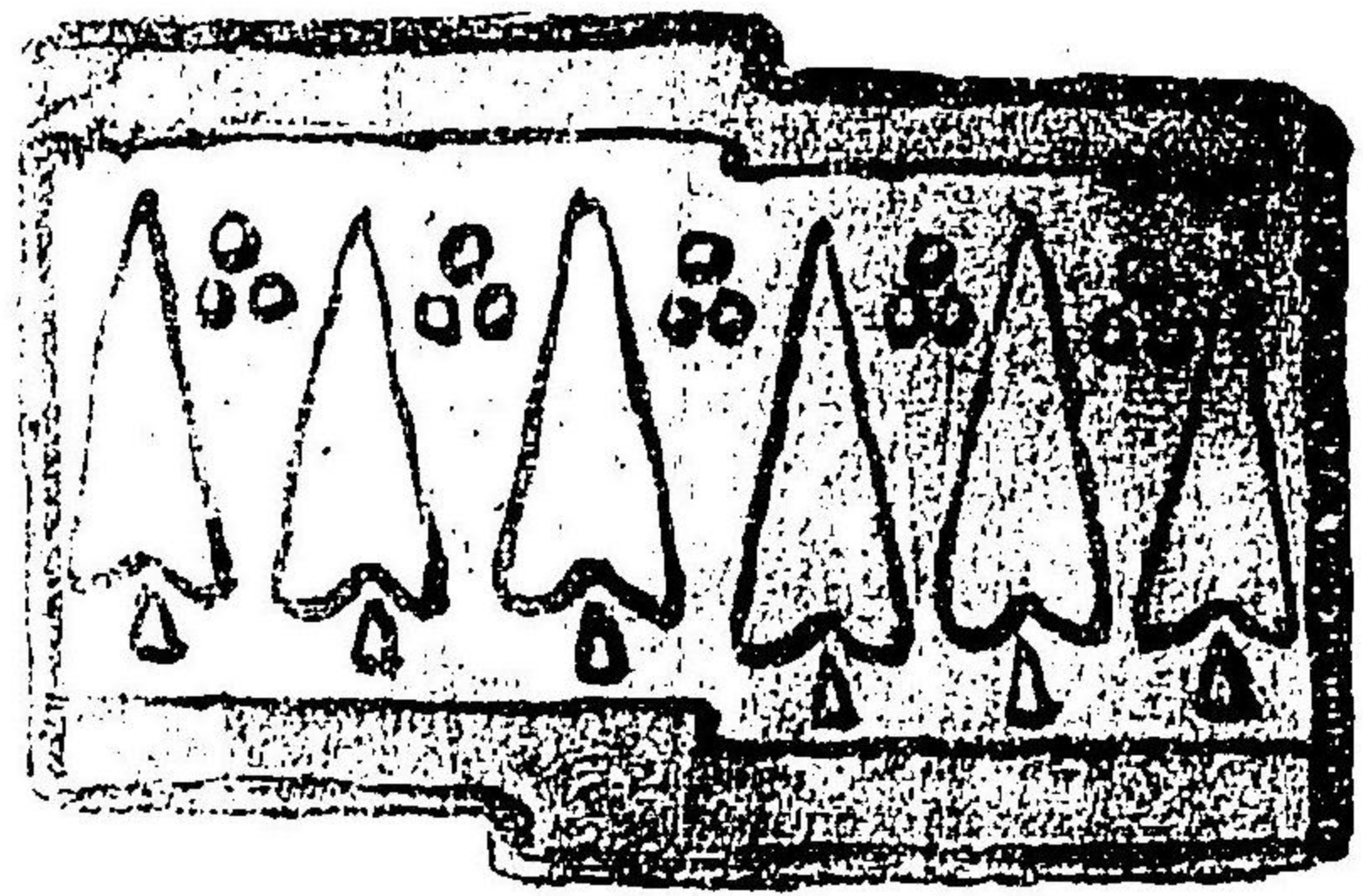
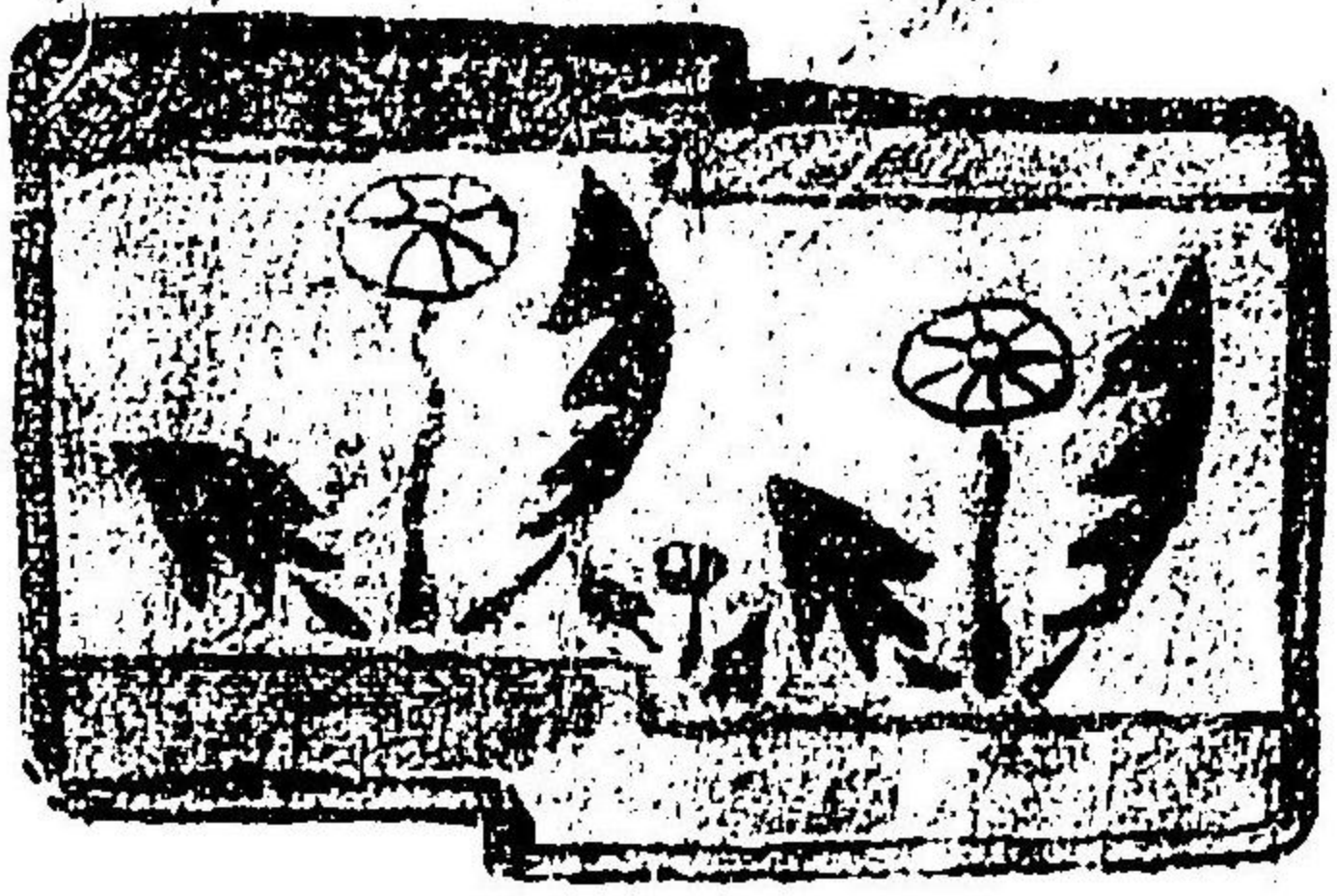
(藏家井淺) 案圖器茶煎器陶



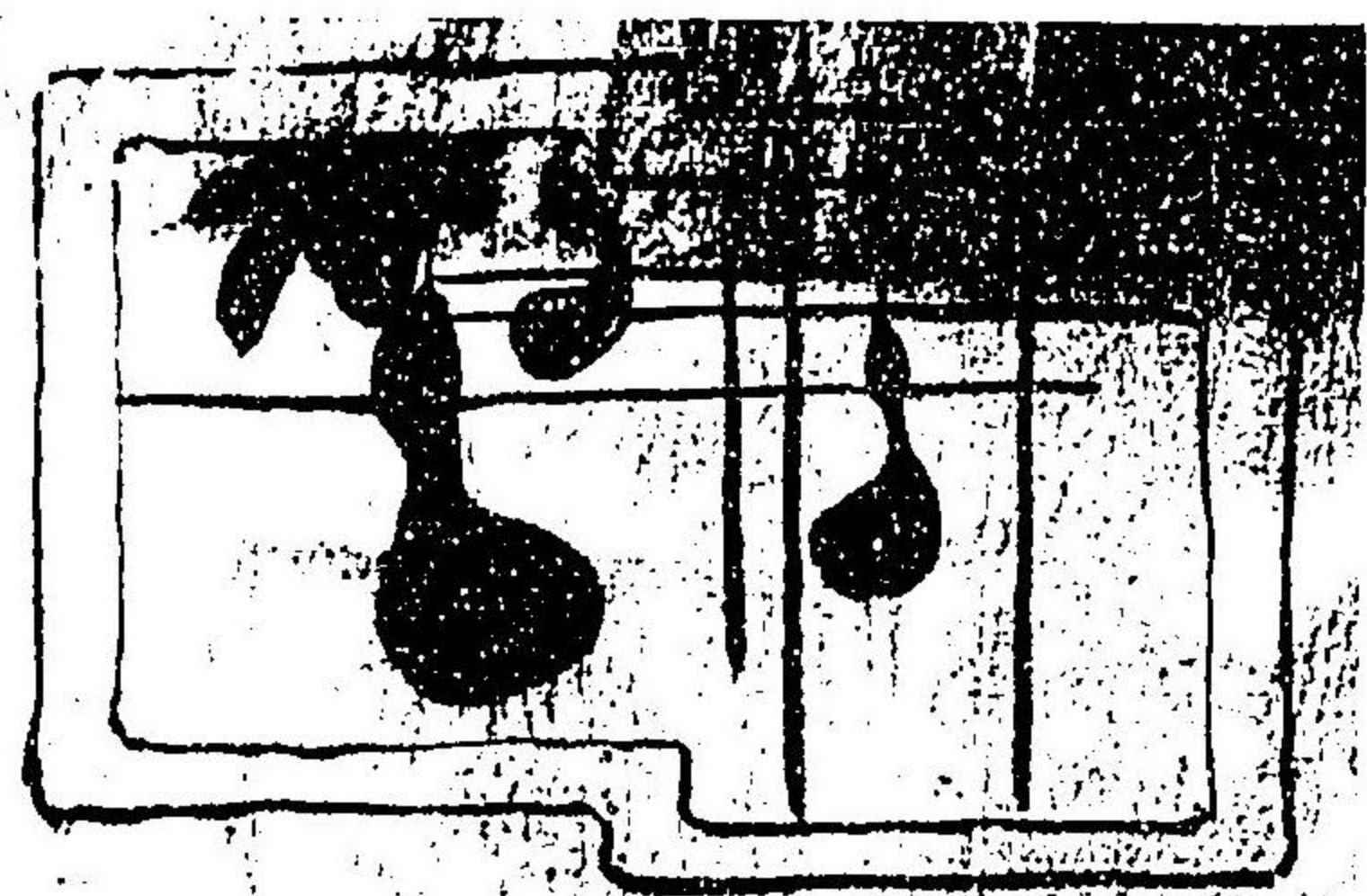
(盛岡陶遊) 圖三 案圖皿付向器陶



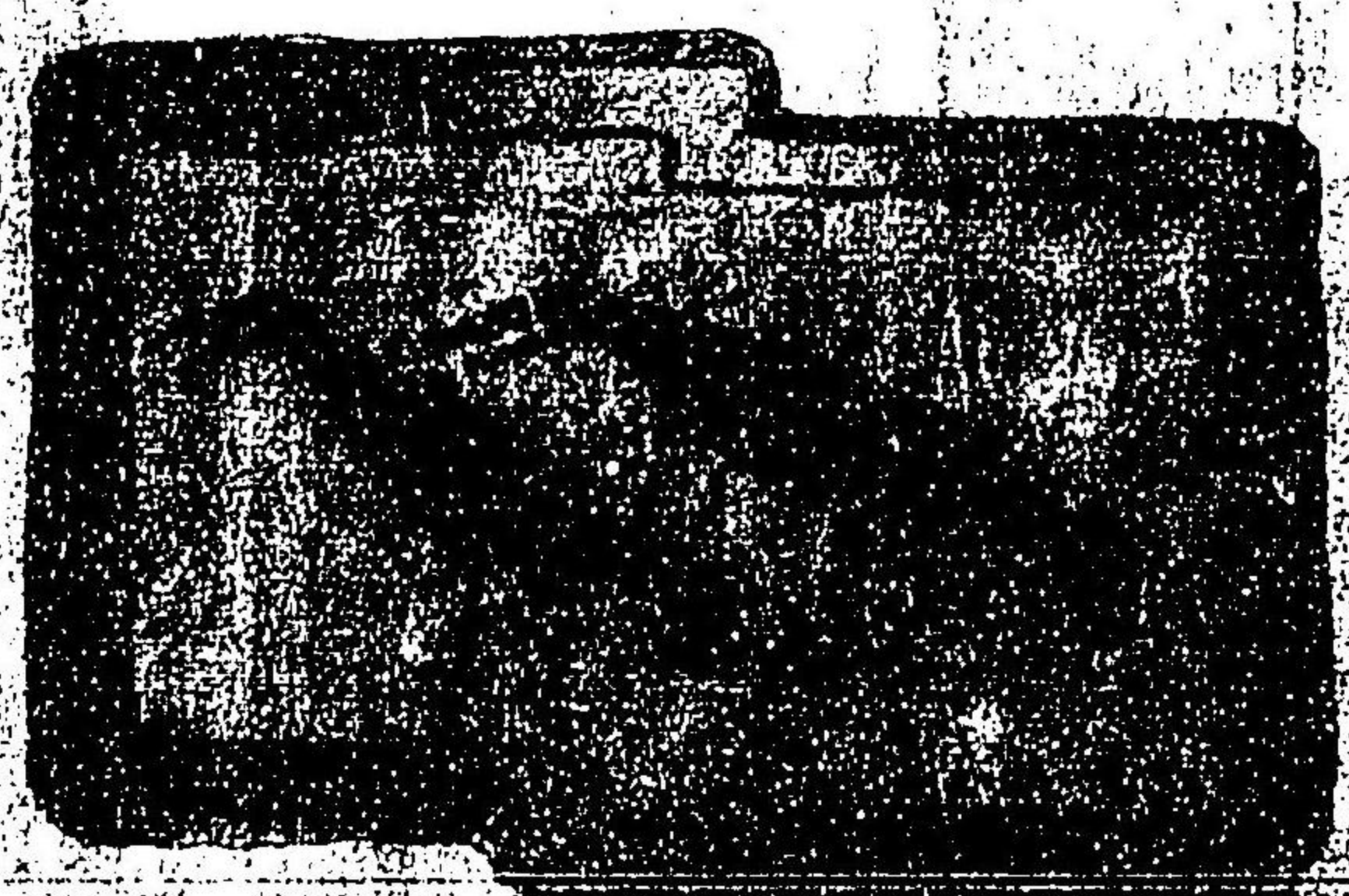
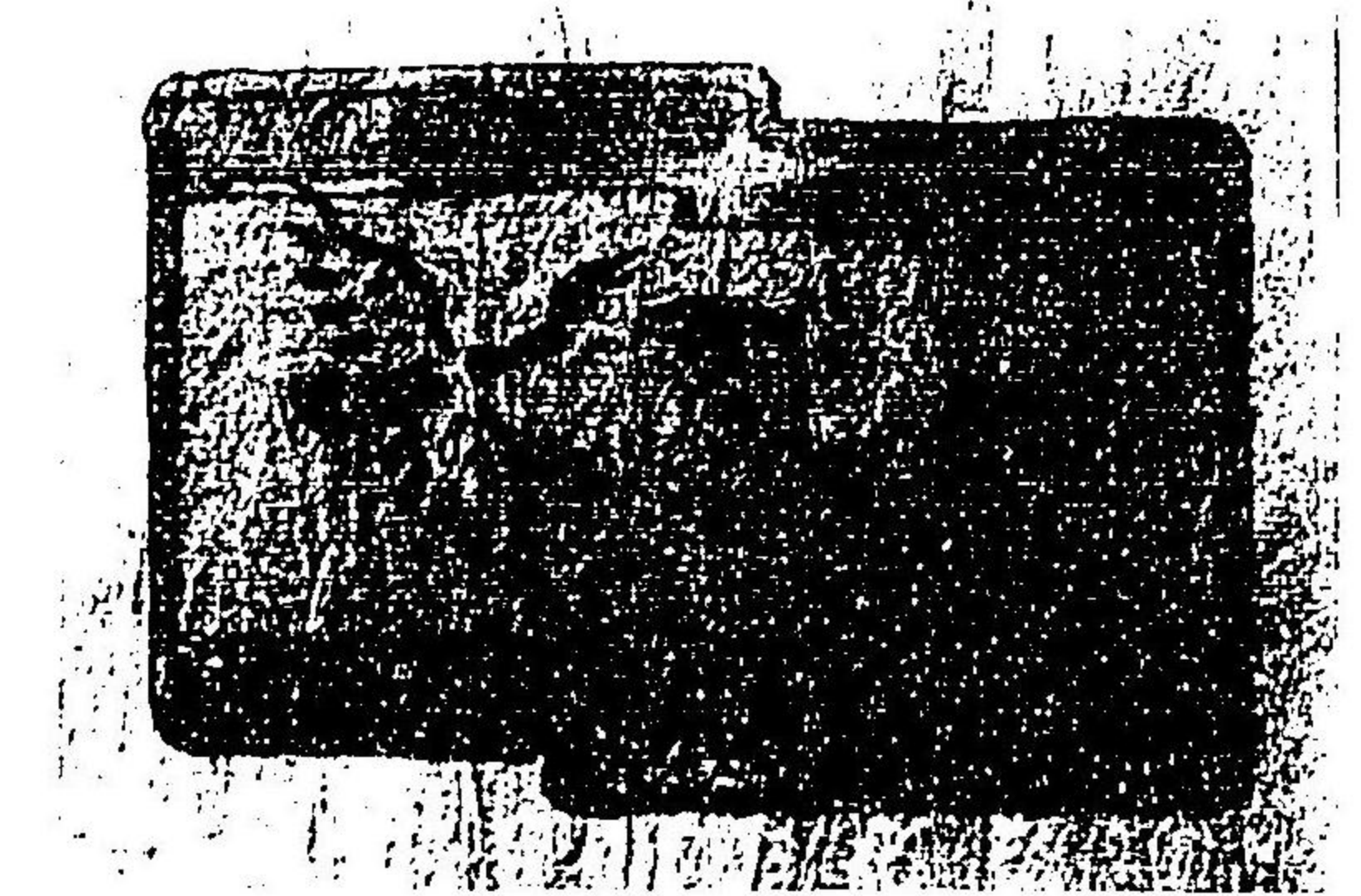
(藏國四遊) 圖三 案圖皿付向器陶



(廣國陶遊) 圖三 案圖皿付向器陶

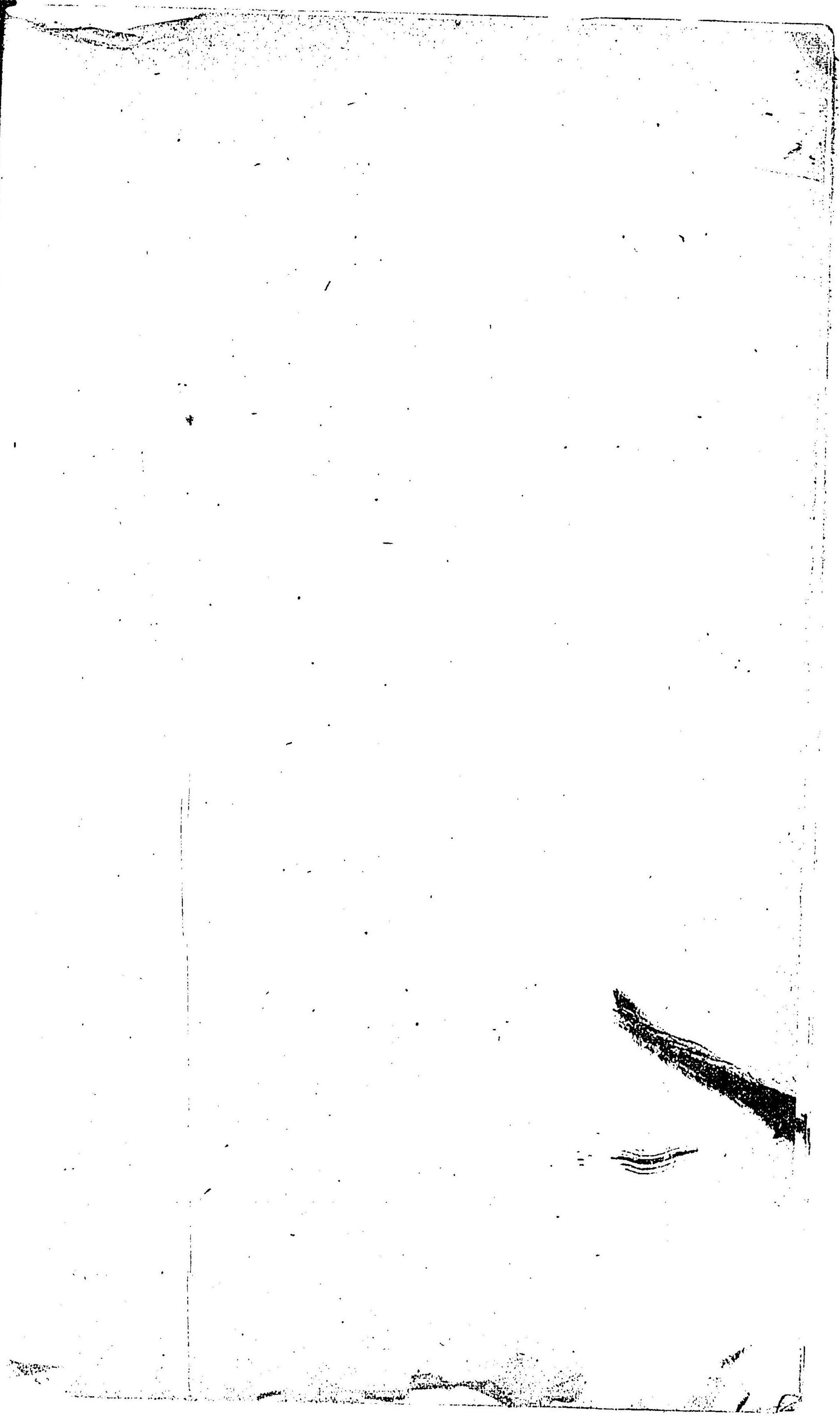


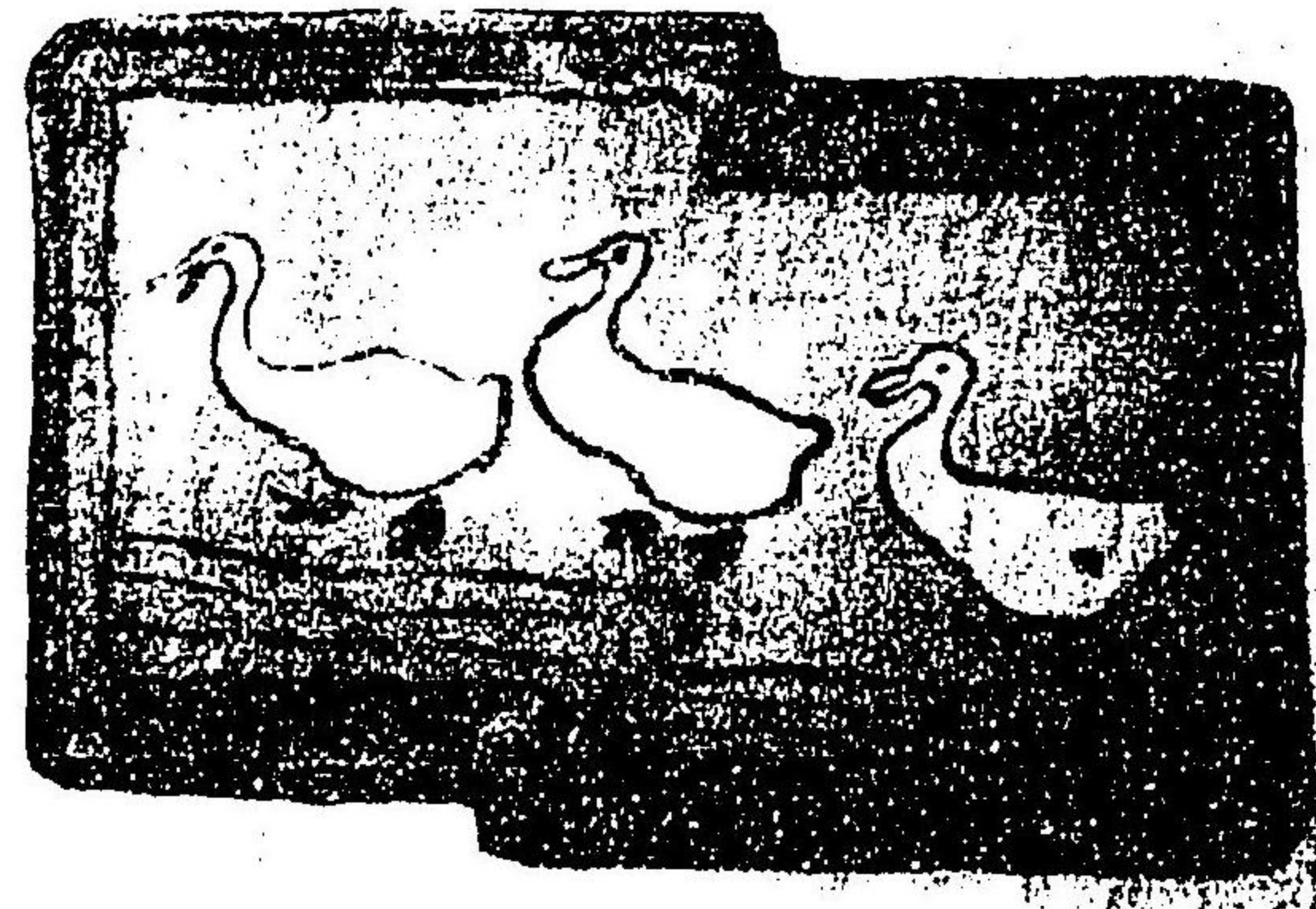
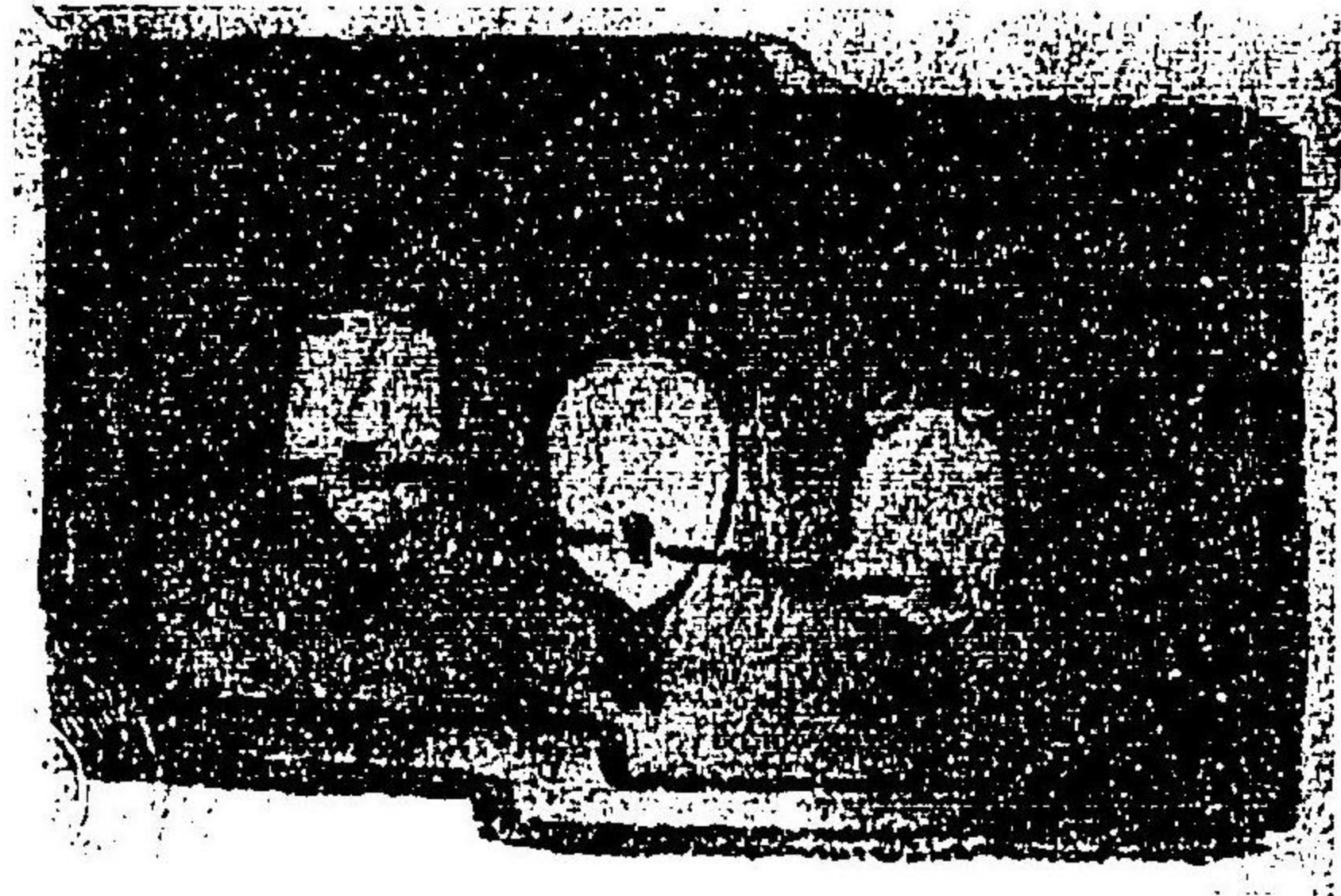
(藏國陶遊) 圖三 案圖皿付向器陶



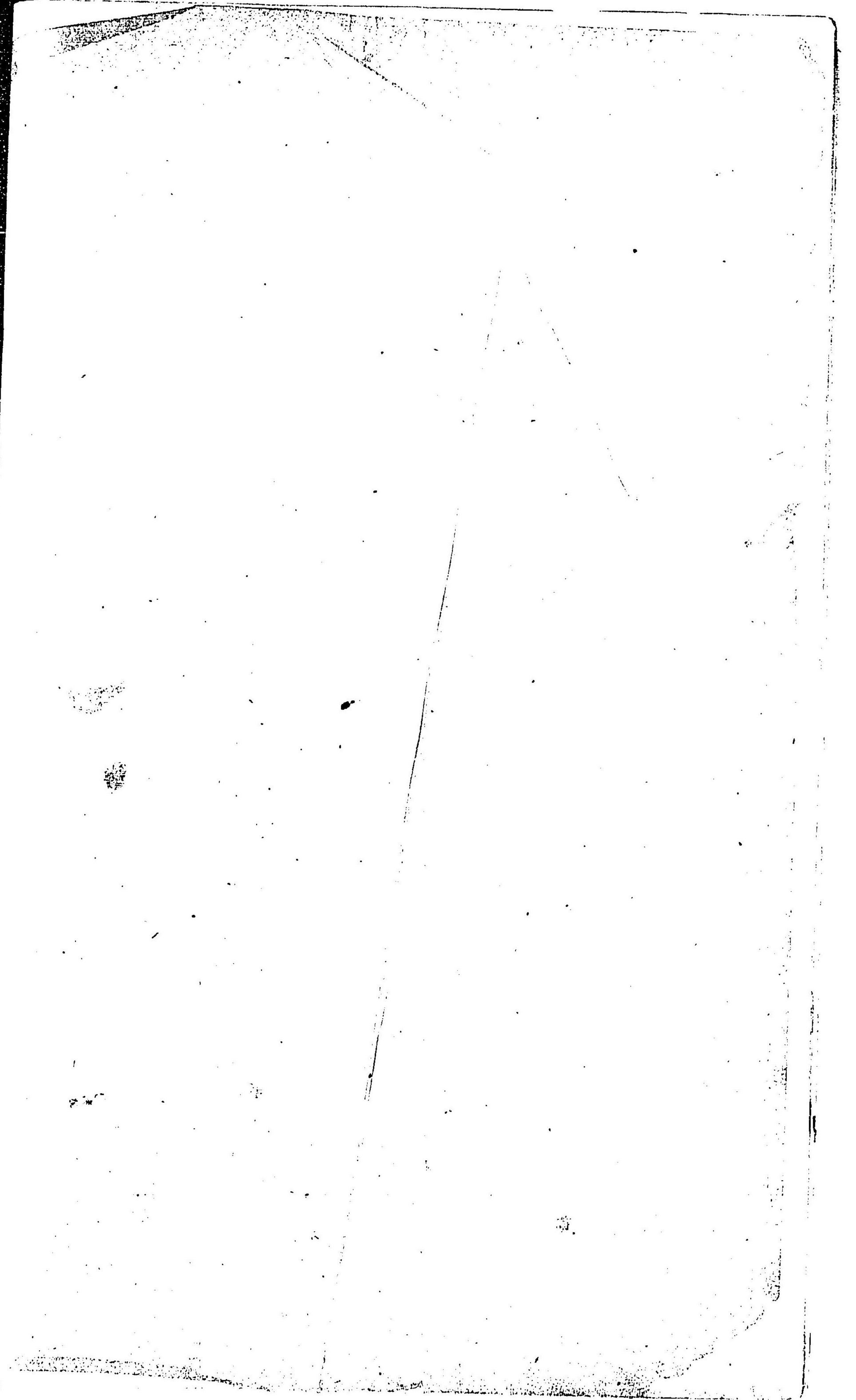
(成園陶遊) 圖三 案陶皿付向器陶

16



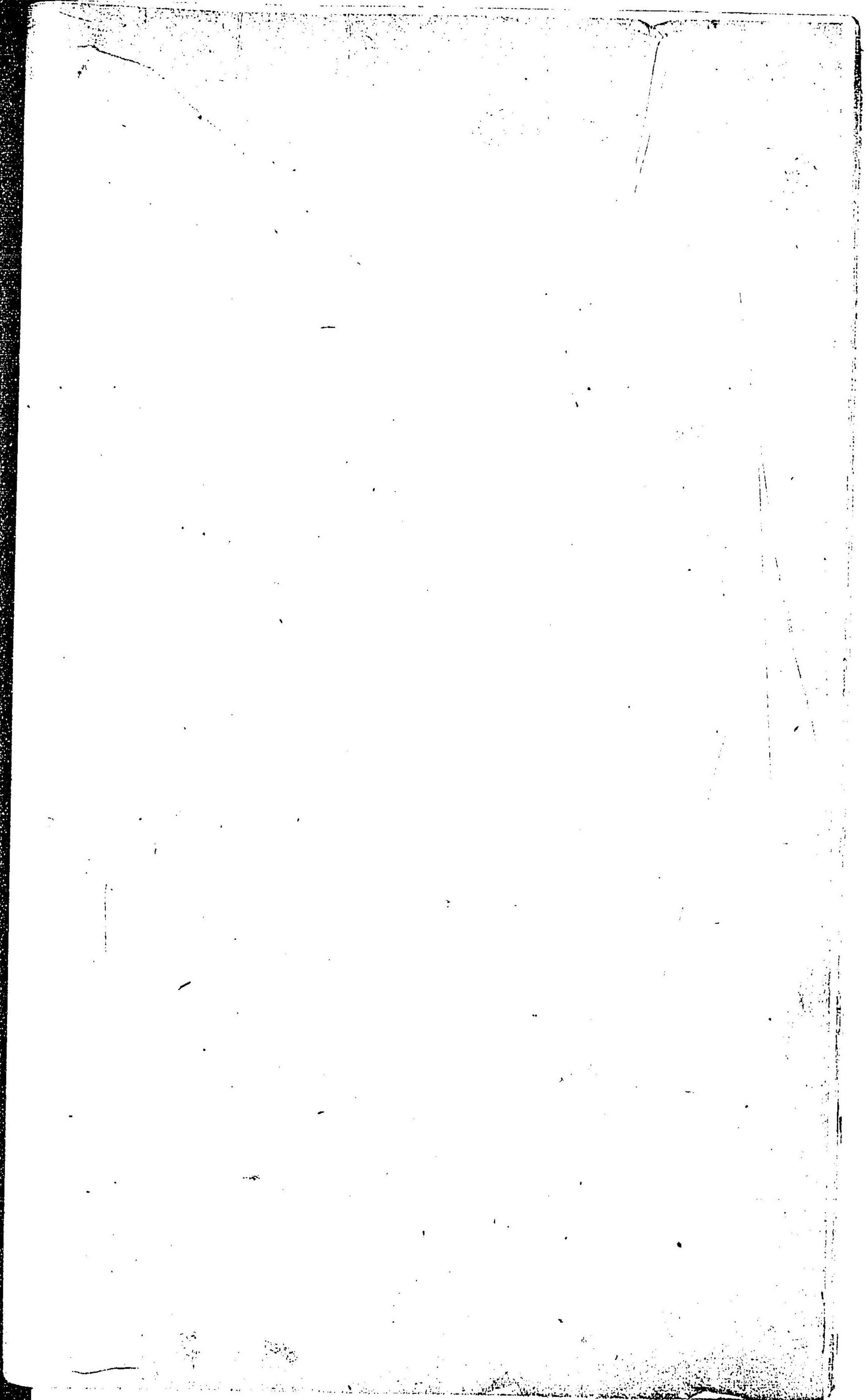


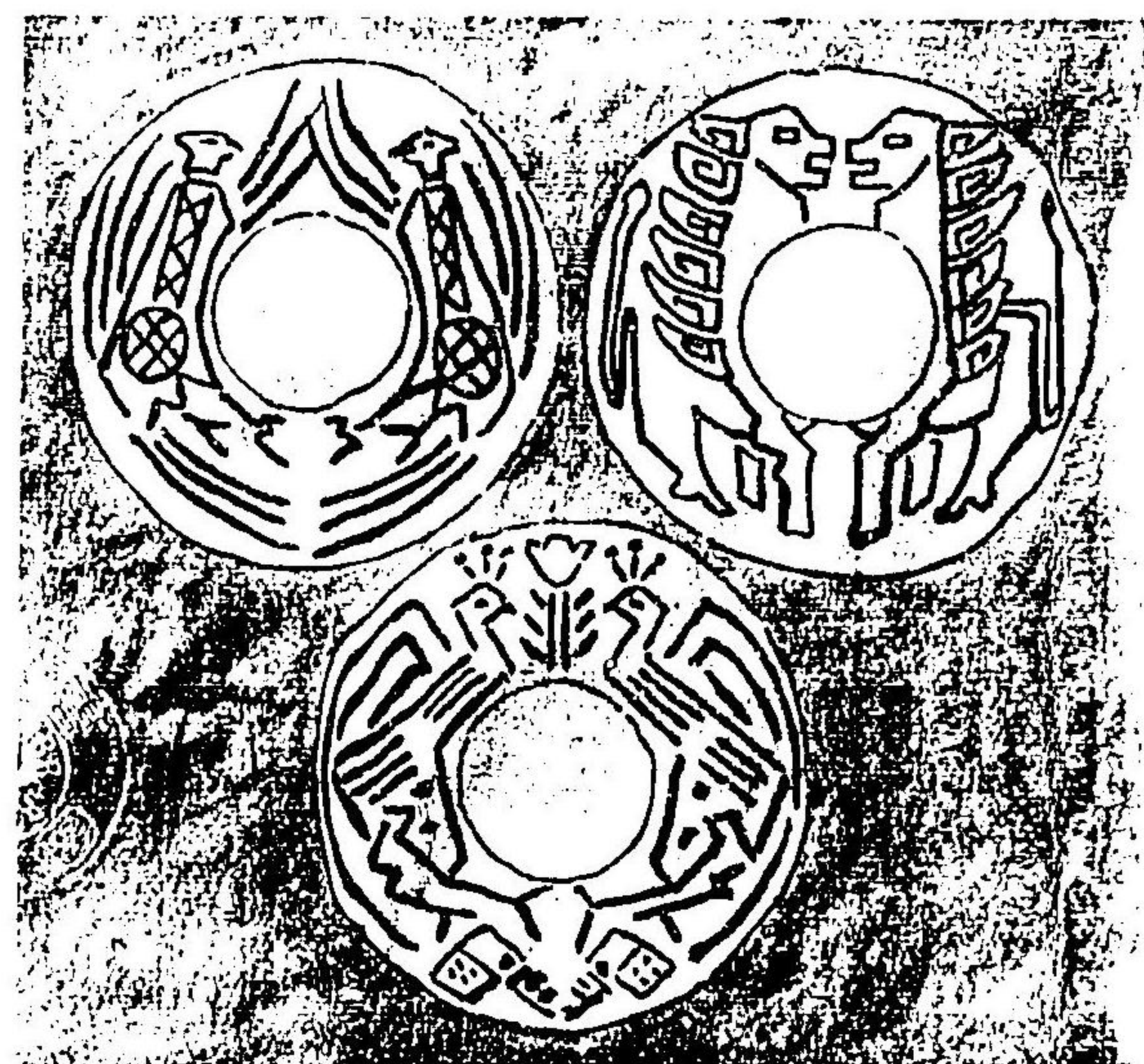
(成國陶遊) 圖三 案圖皿付向器陶





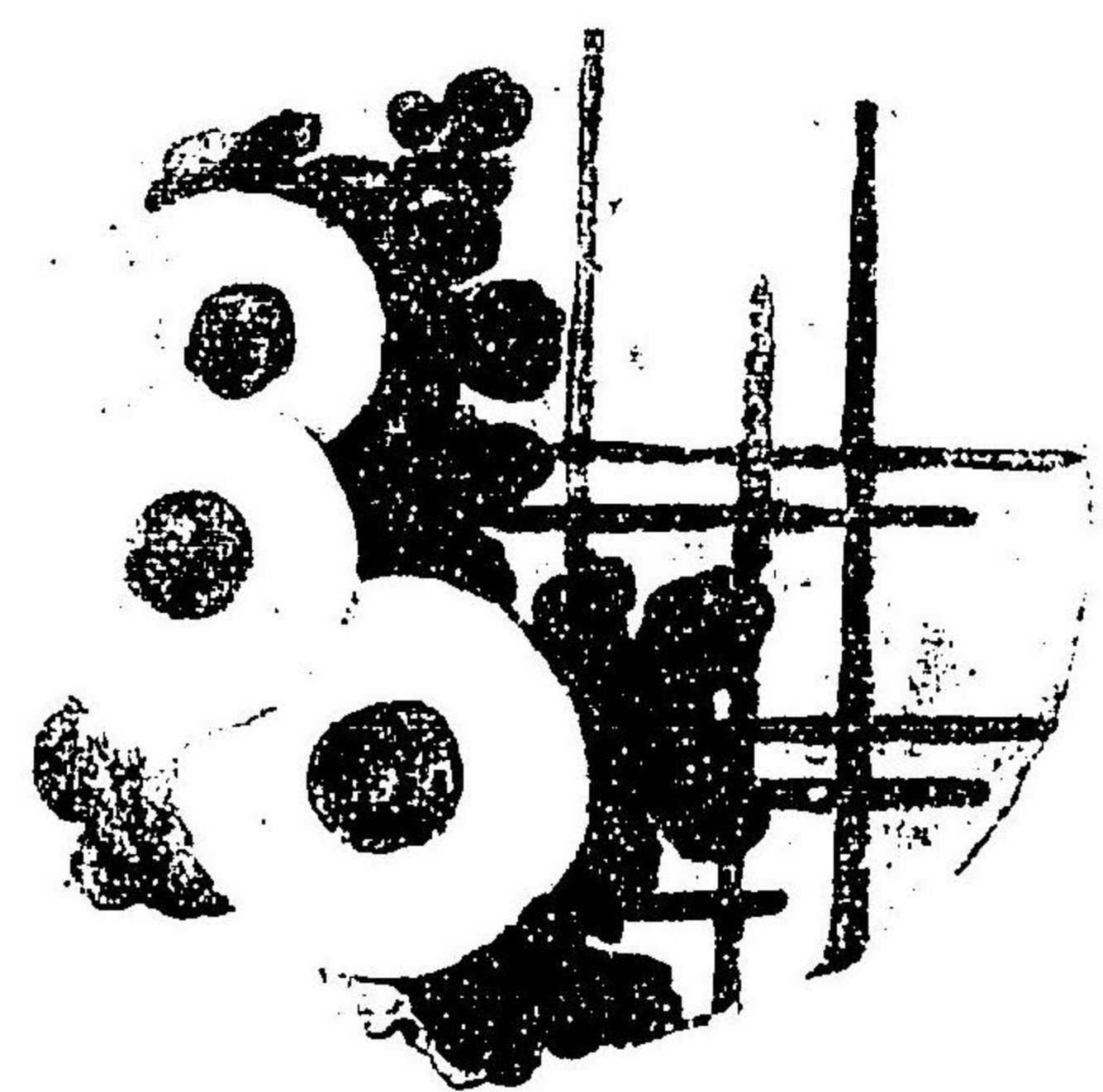
（接 圖 內 遊） 案 圖 血 新 器 內





(渡家井渡)

案圖托茶器陶



(渡國陶遊)

案圖皿子集器陶



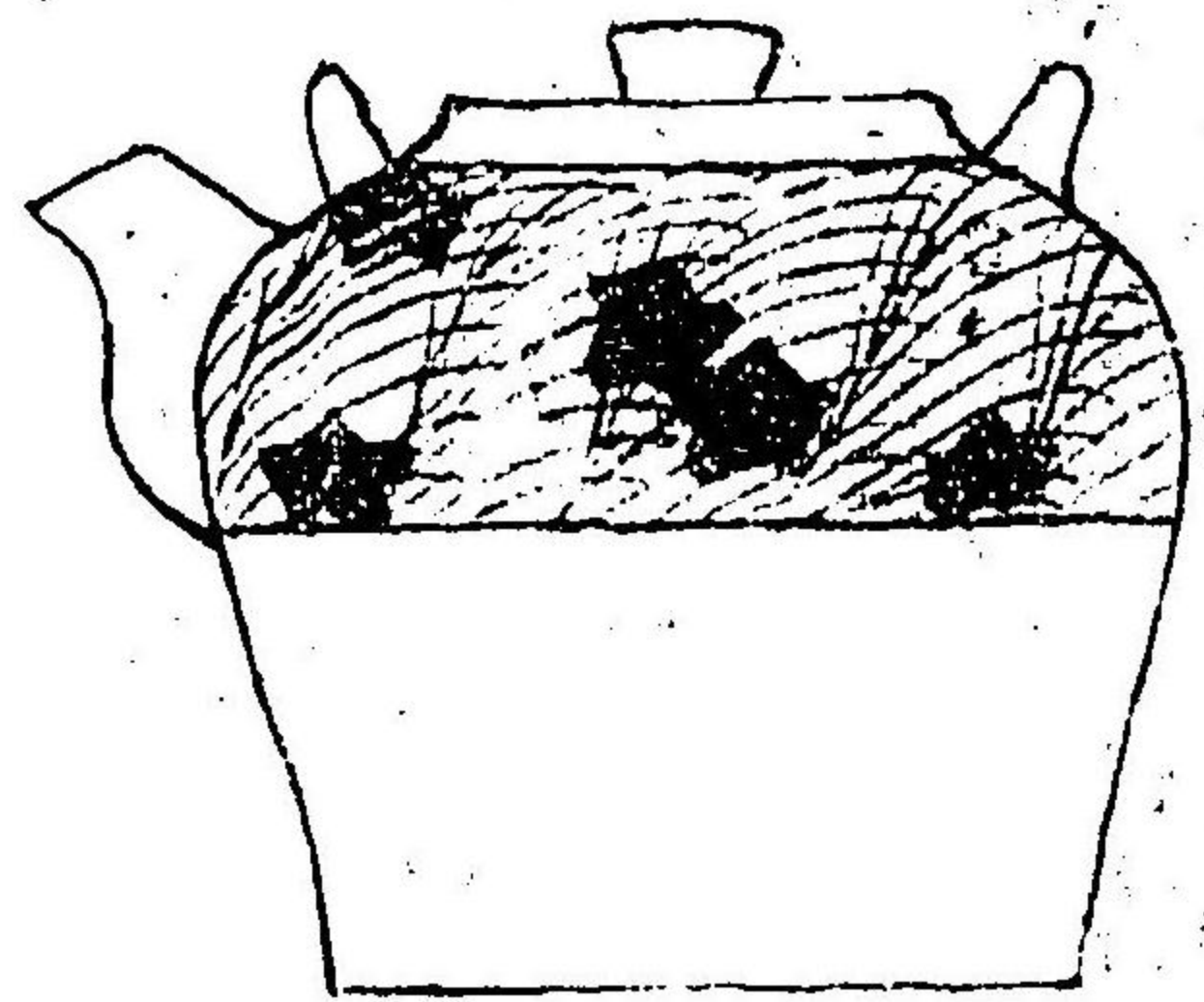
(渡家井渡)



圖二 案圖瓶花器陶



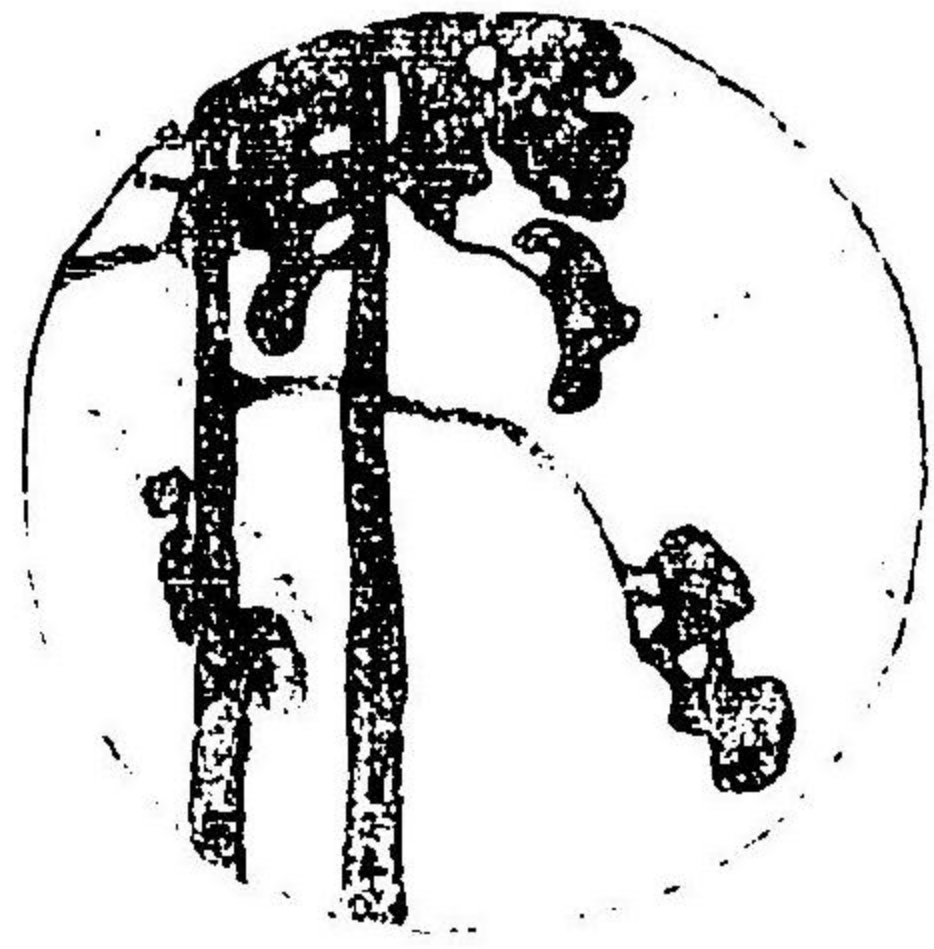
(遊園圖) 陶器頸皿圖



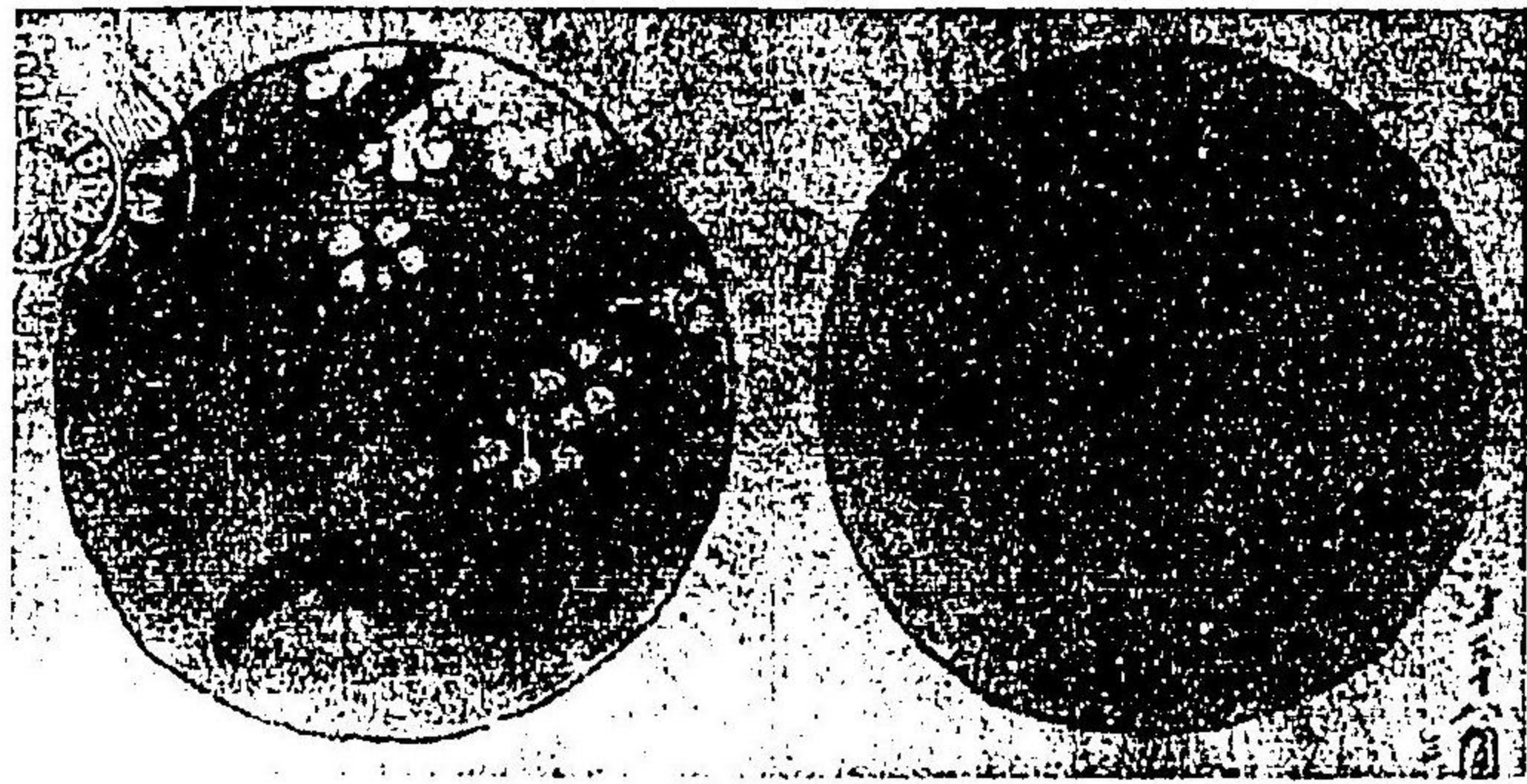
(淺井家藏) 陶器土瓶圖



(遊園圖) 陶器花瓶圖

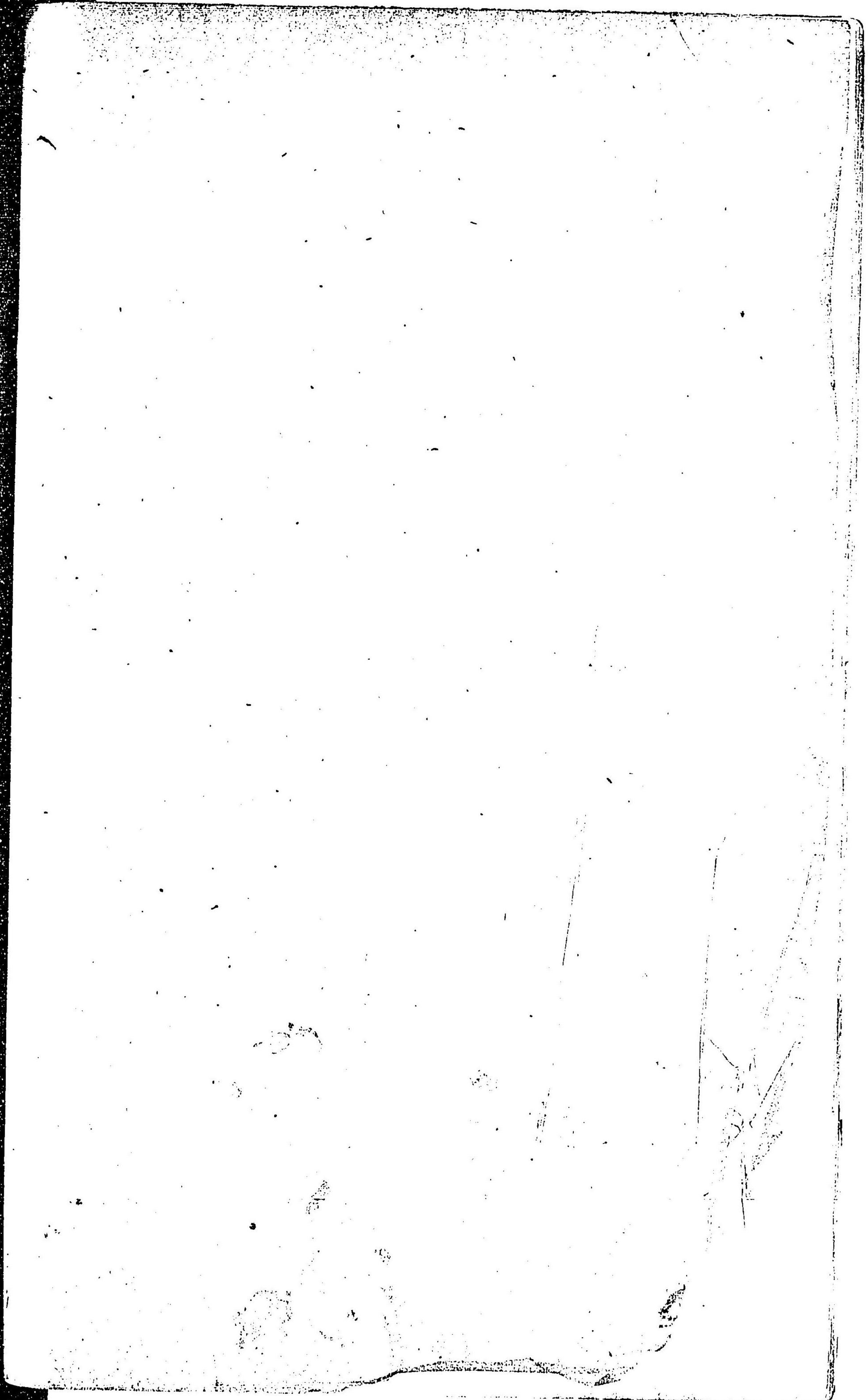


六三  
三



六三  
三

(或圖陶遊) 圖六 案圖皿器陶





(藏陶遊) 案圓皿子菓器陶



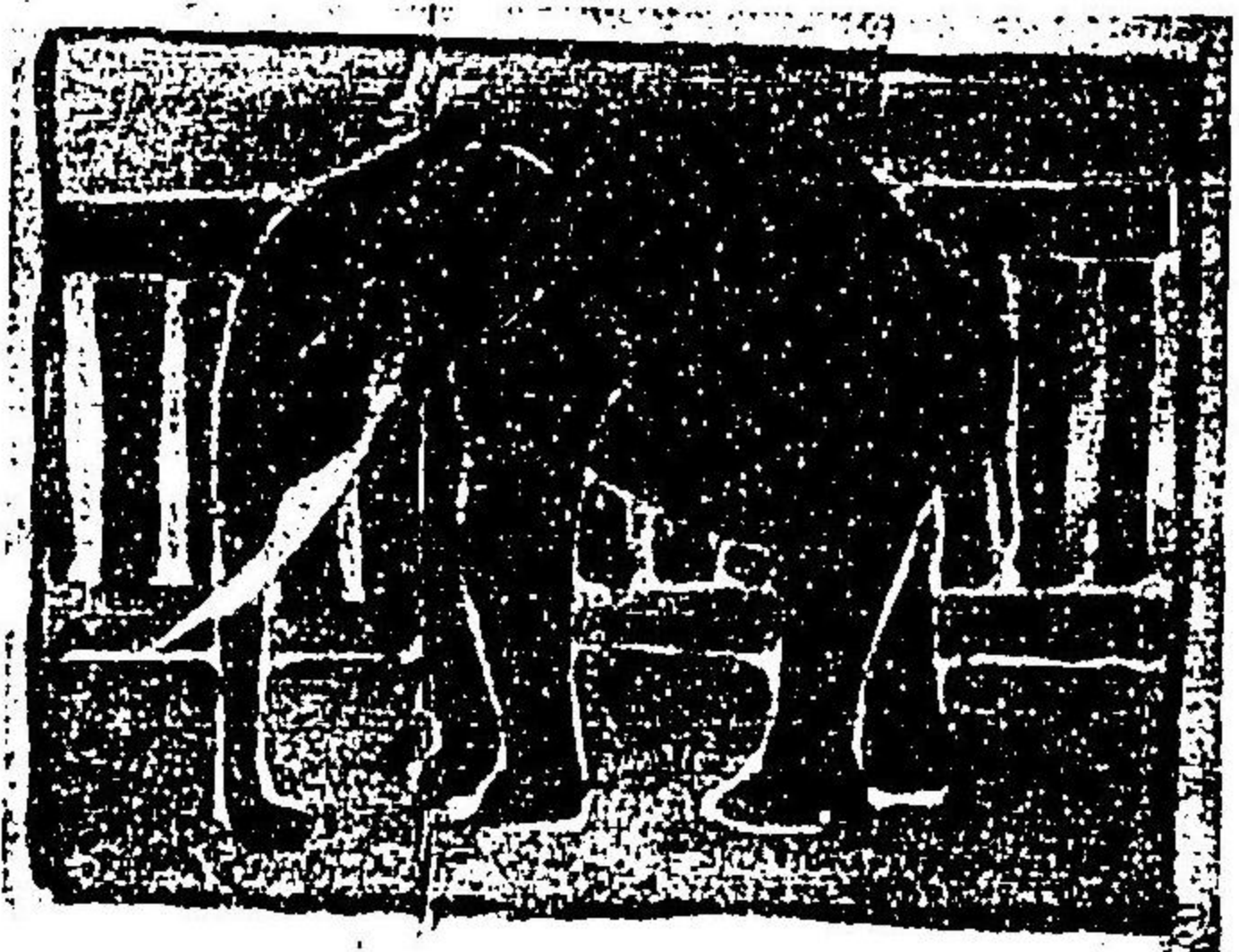
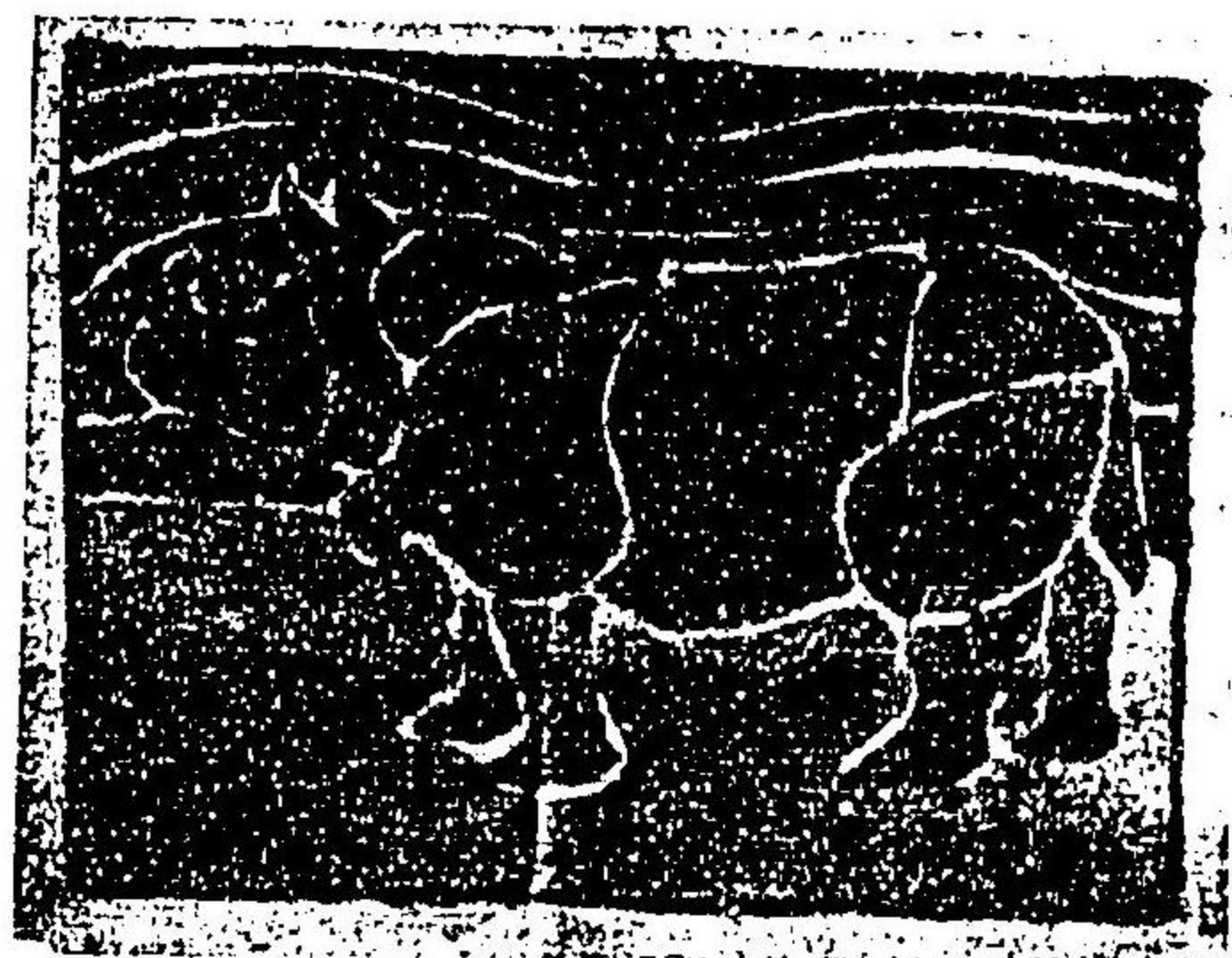
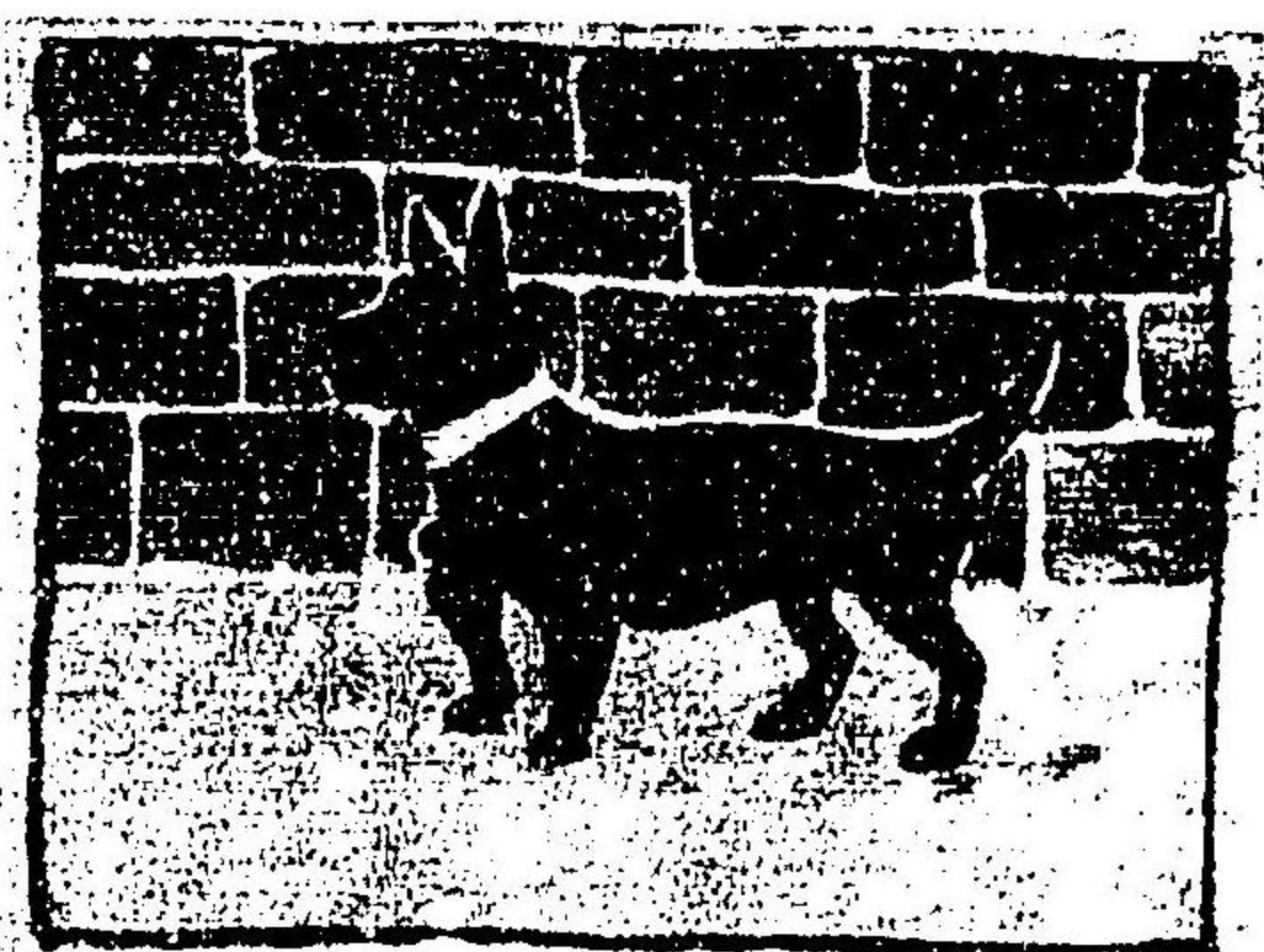
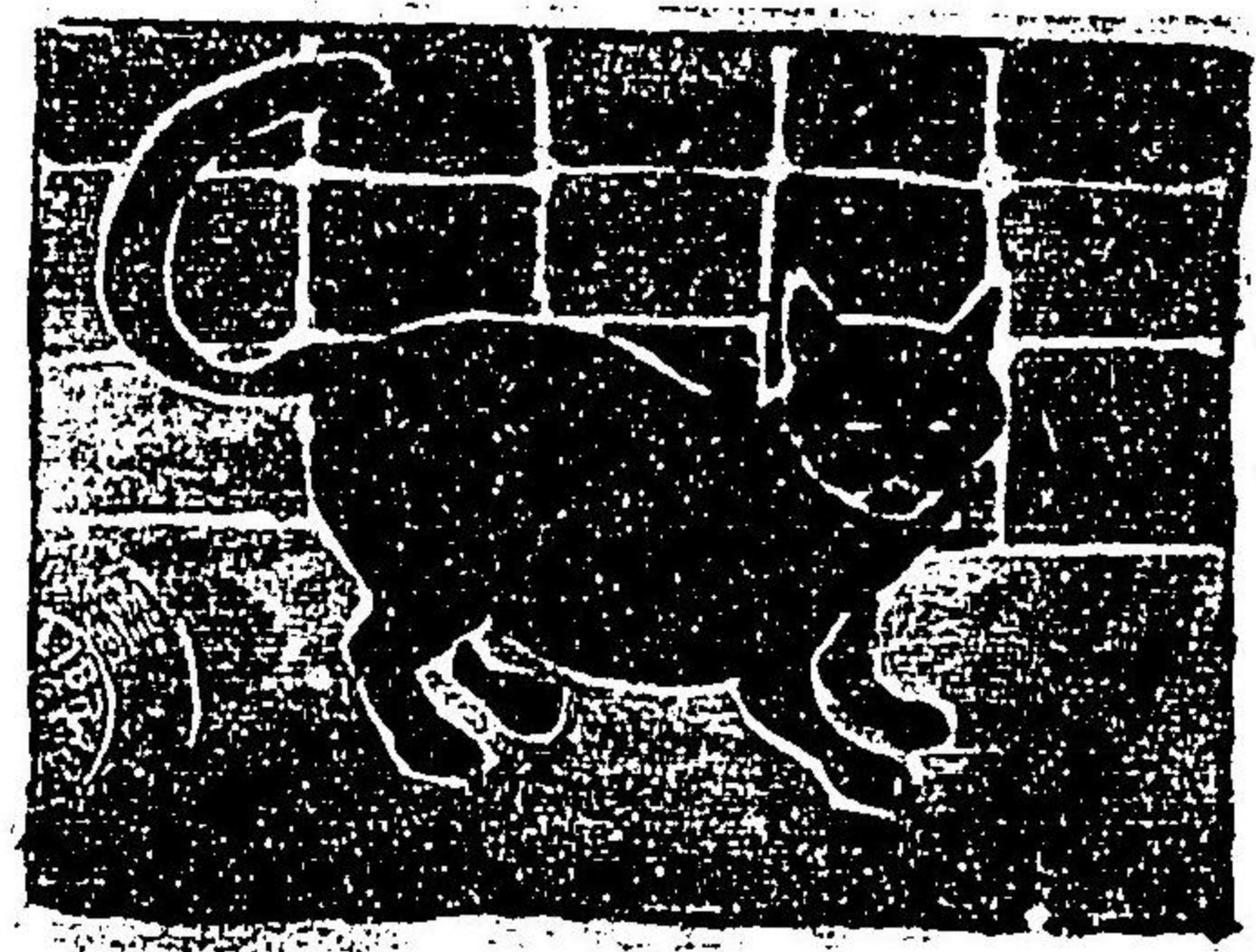
(藏堂雲九) 案圓皿小器陶



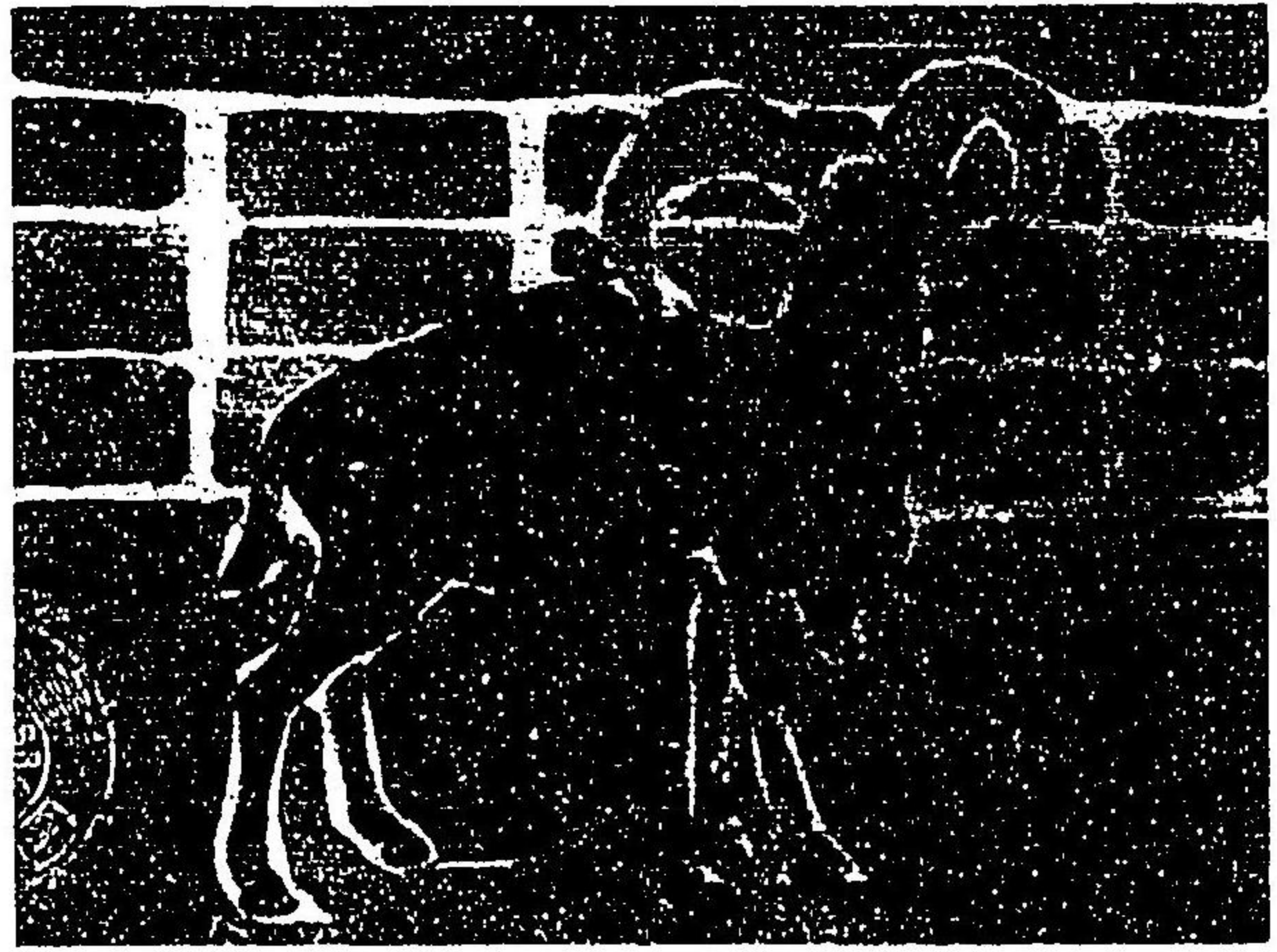
(藏家井淺) 案圓器陶



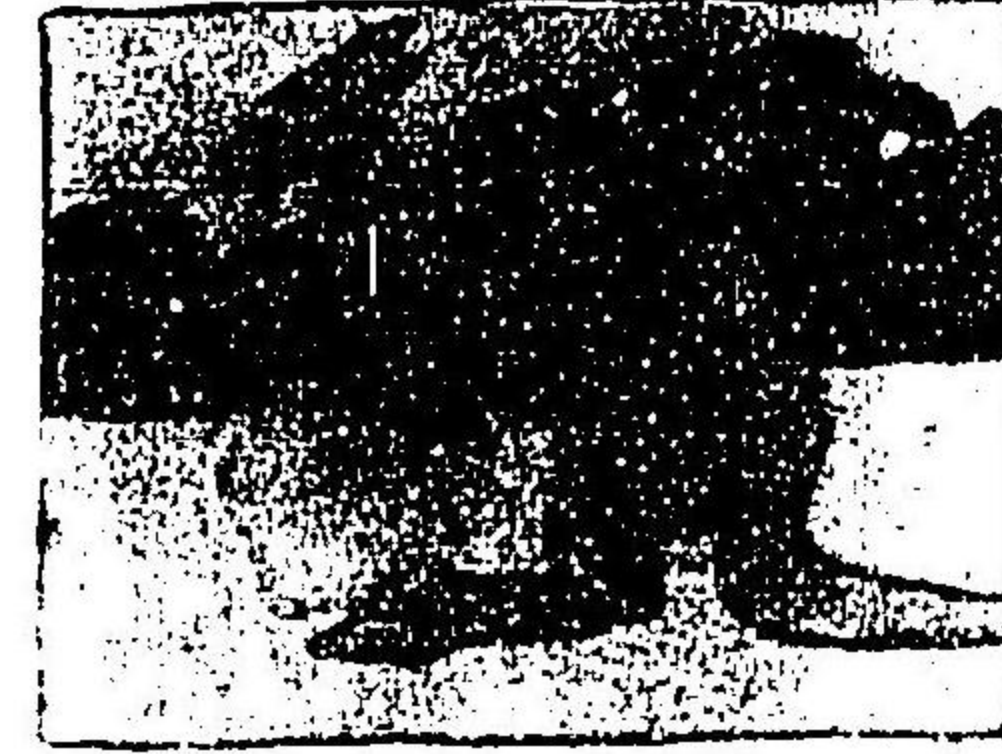
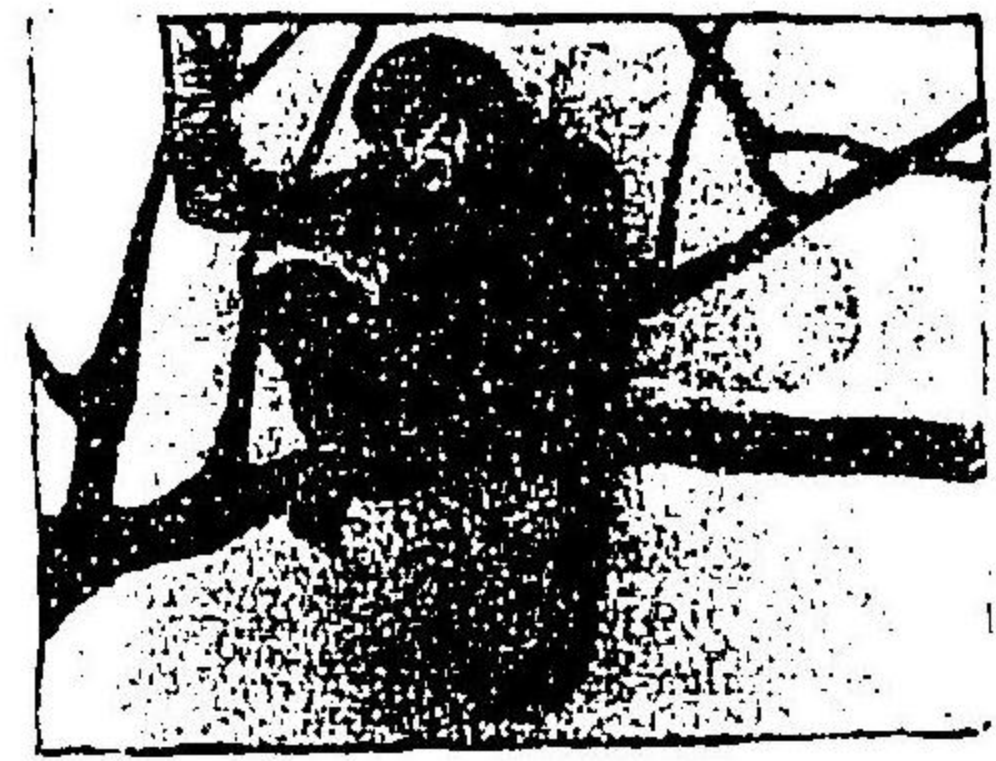
(藏家井淺) 案圓器陶



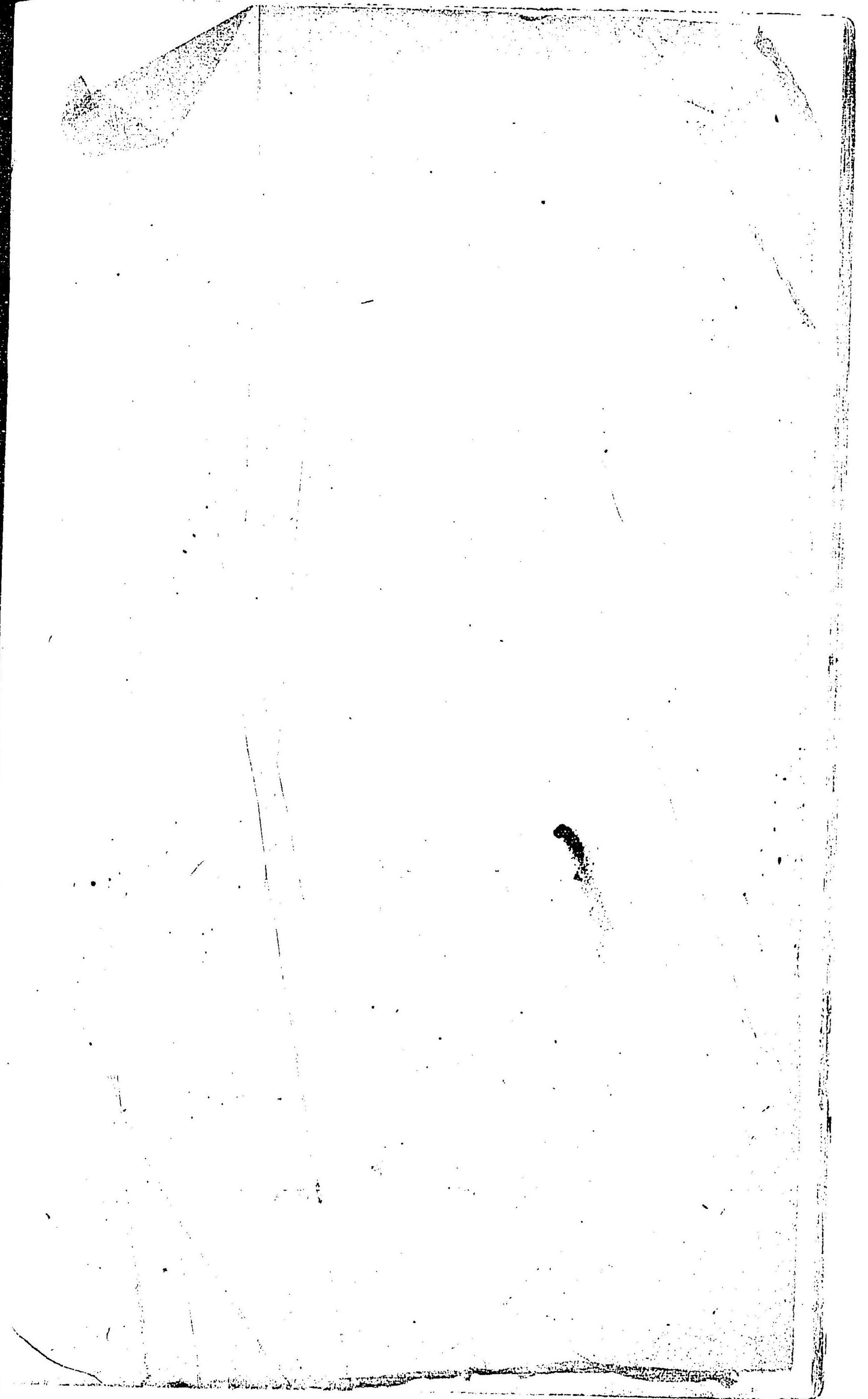
陶器皿案 四图 (遊陶圖)

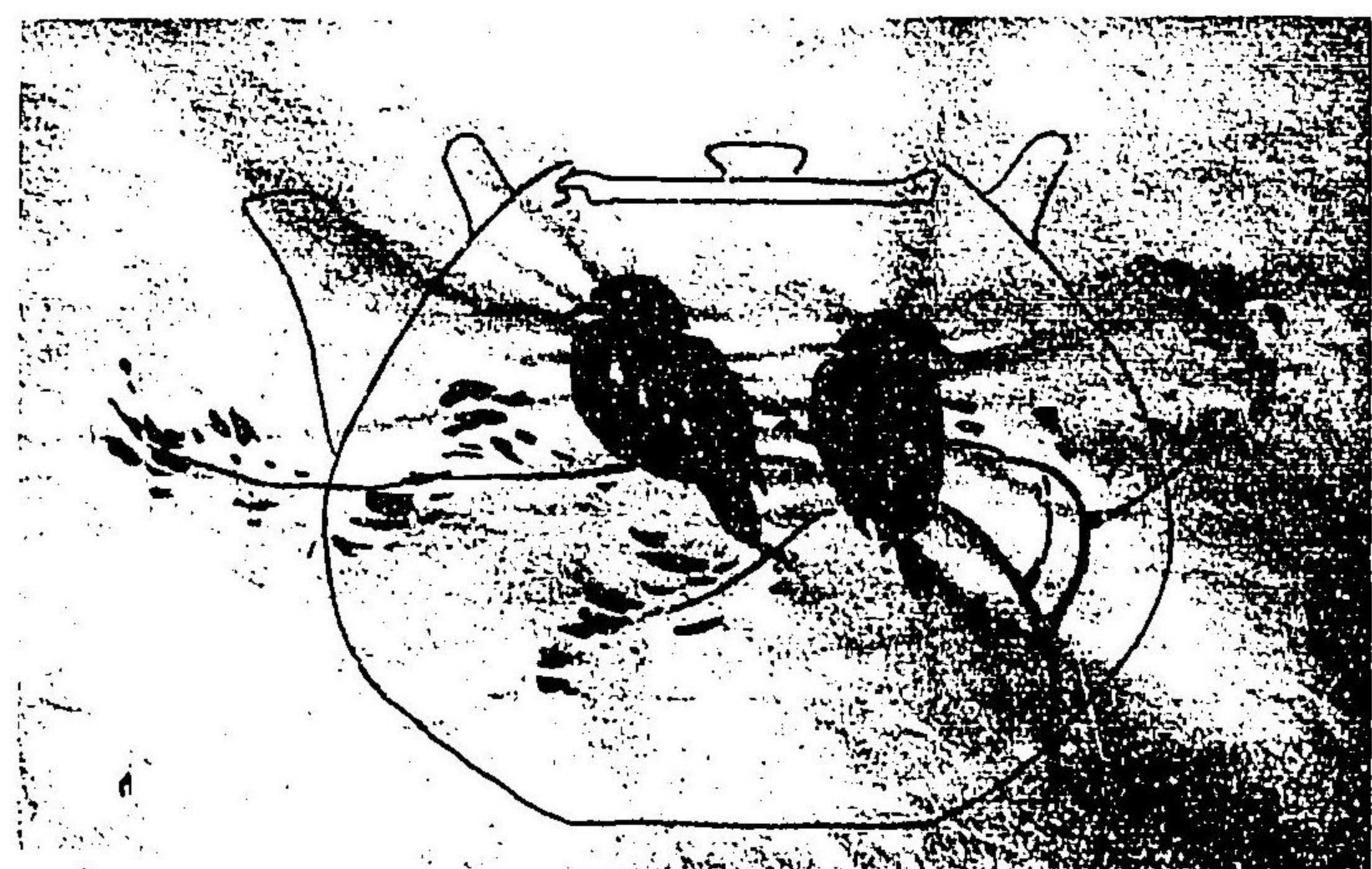


(慶園陶遊) 案陶皿器陶

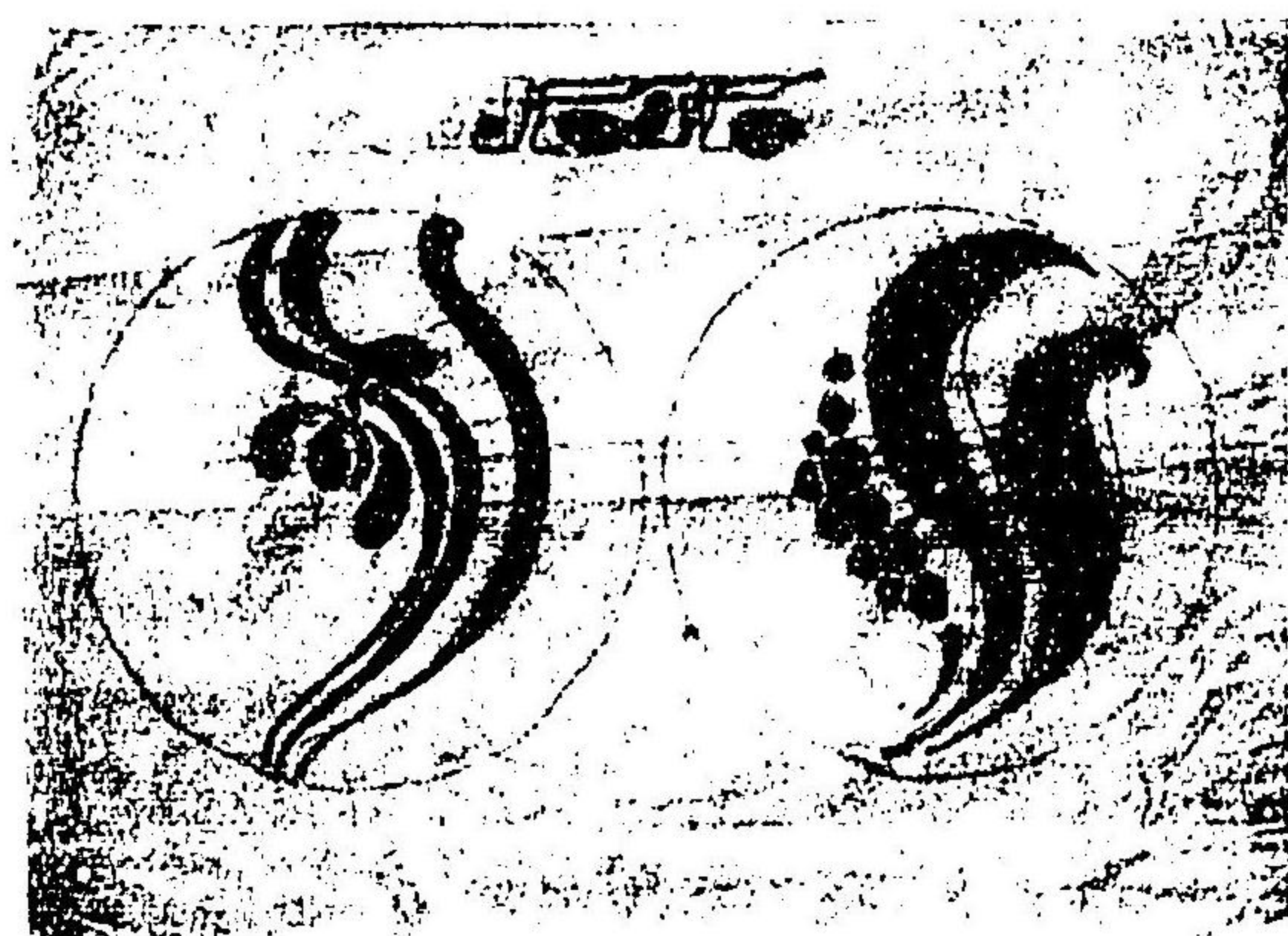


(慶園漆京) 圖四 案圖盆子菜繪時

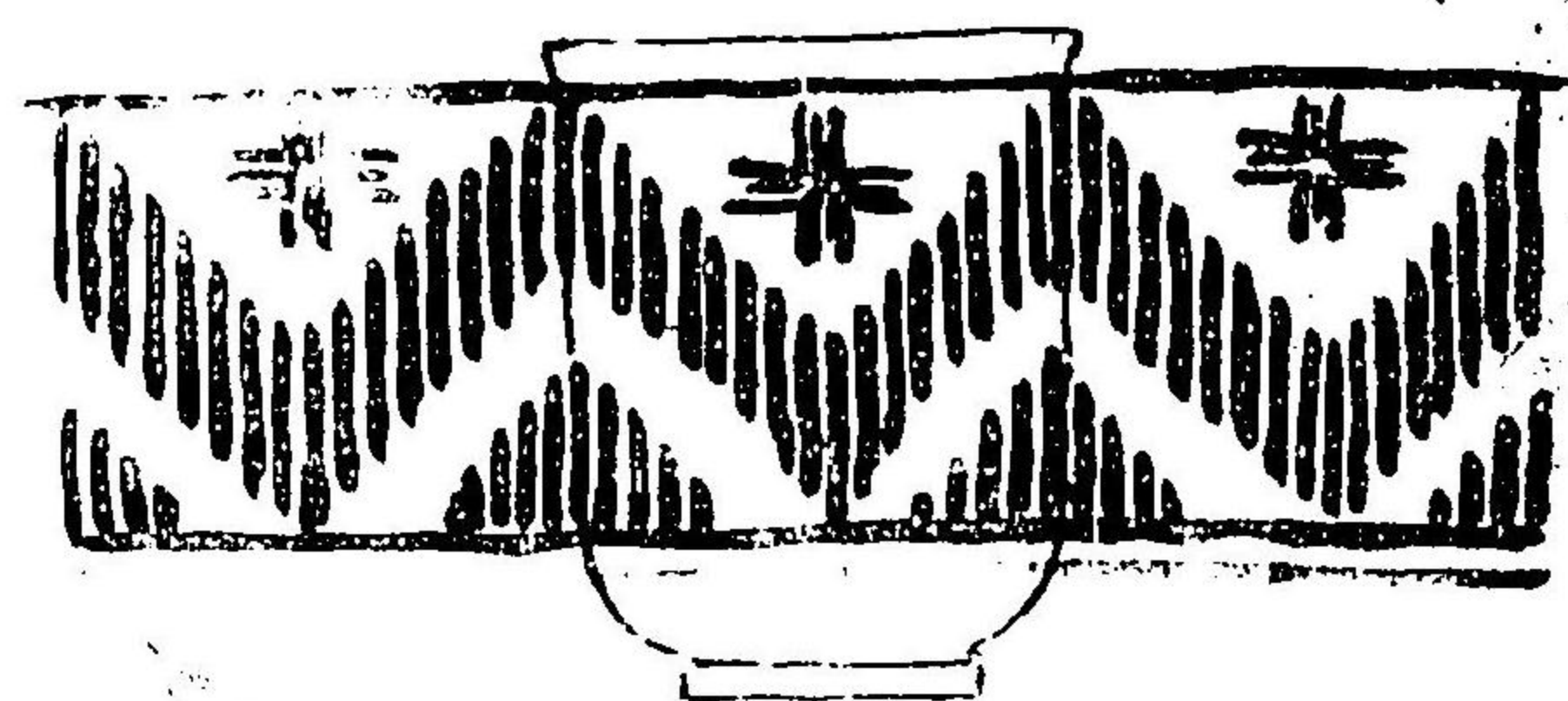




(藏堂雲九) 案圖瓶土器陶

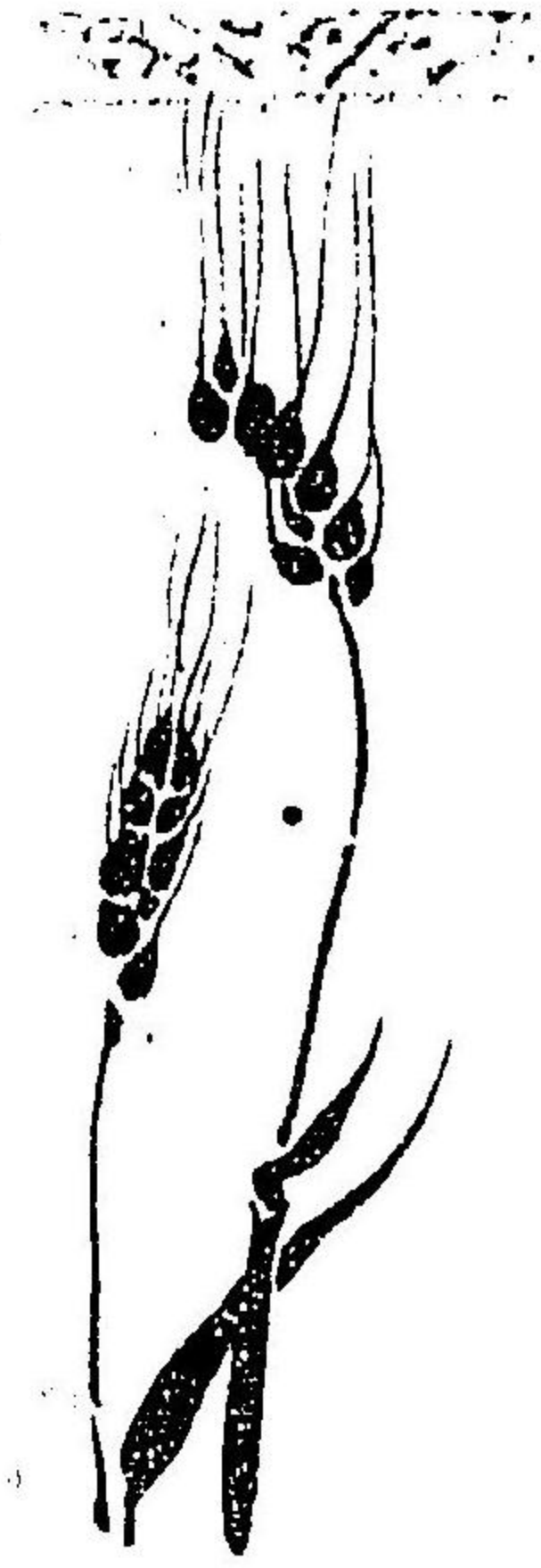


(藏家非淺) 案圖盃器陶

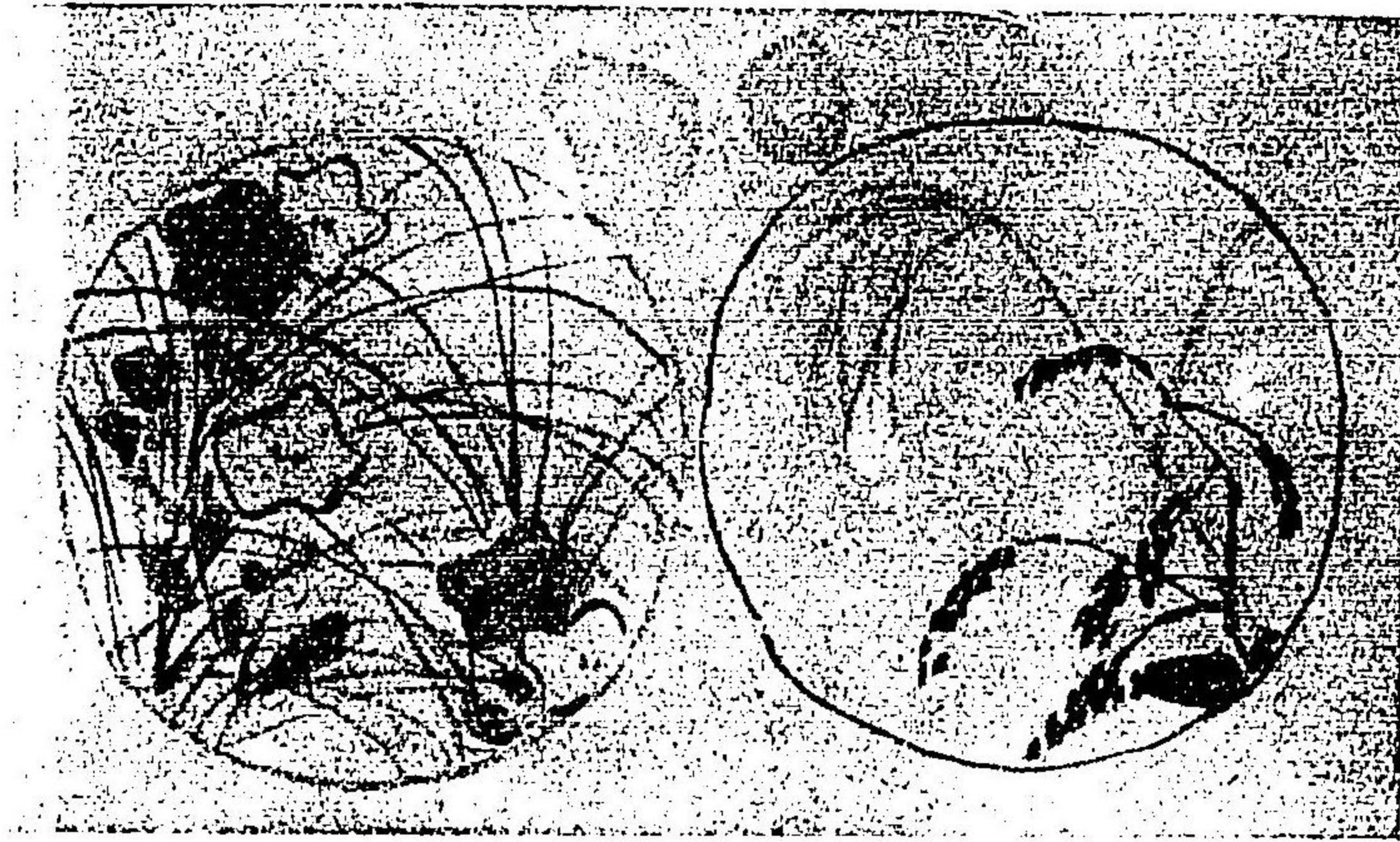


(藏堂雲九) 案圖吞湯器陶





(藏堂雲丸) 案陶器陶



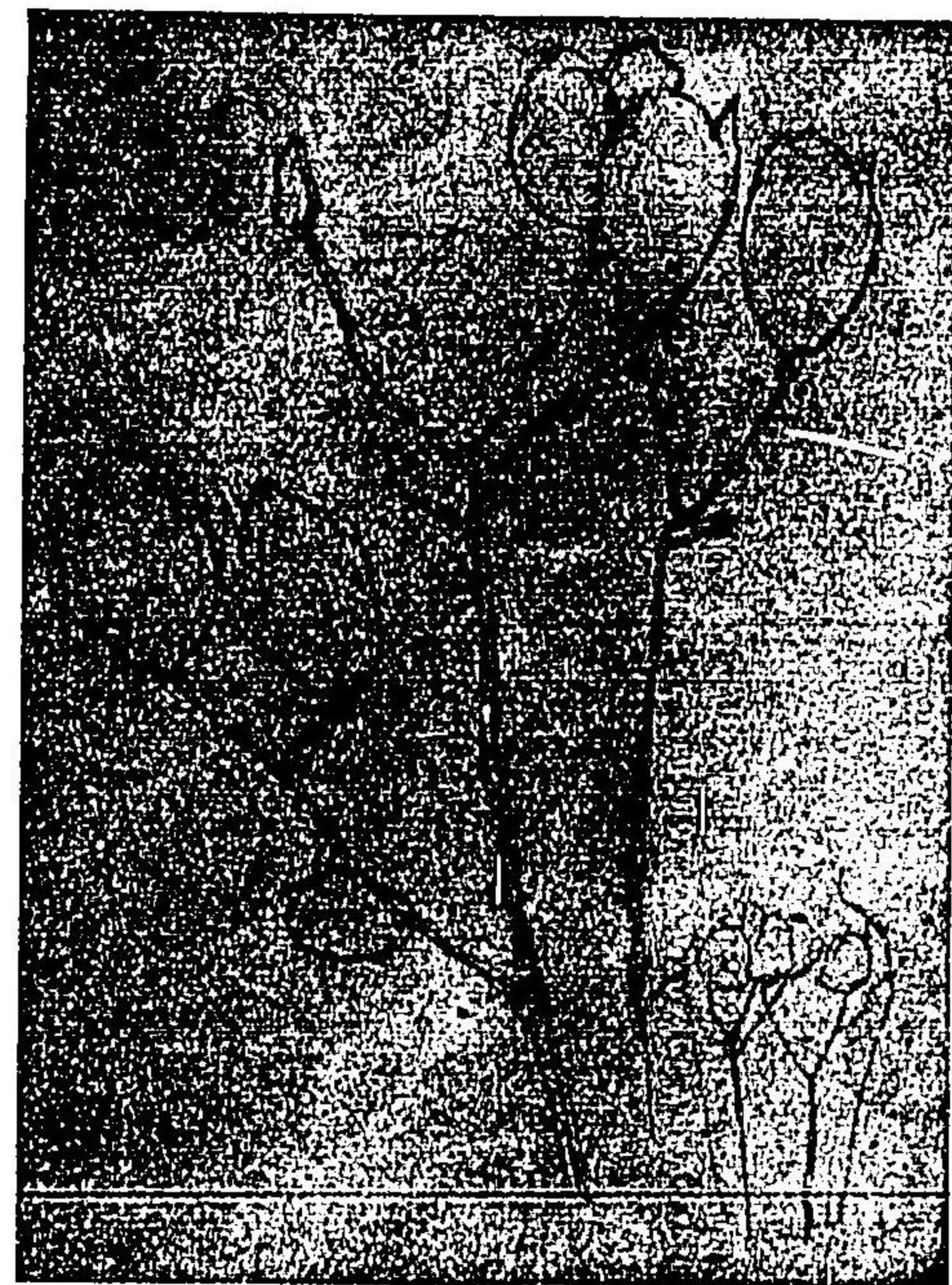
(藏堂雲丸) 圖二 案陶皿器陶



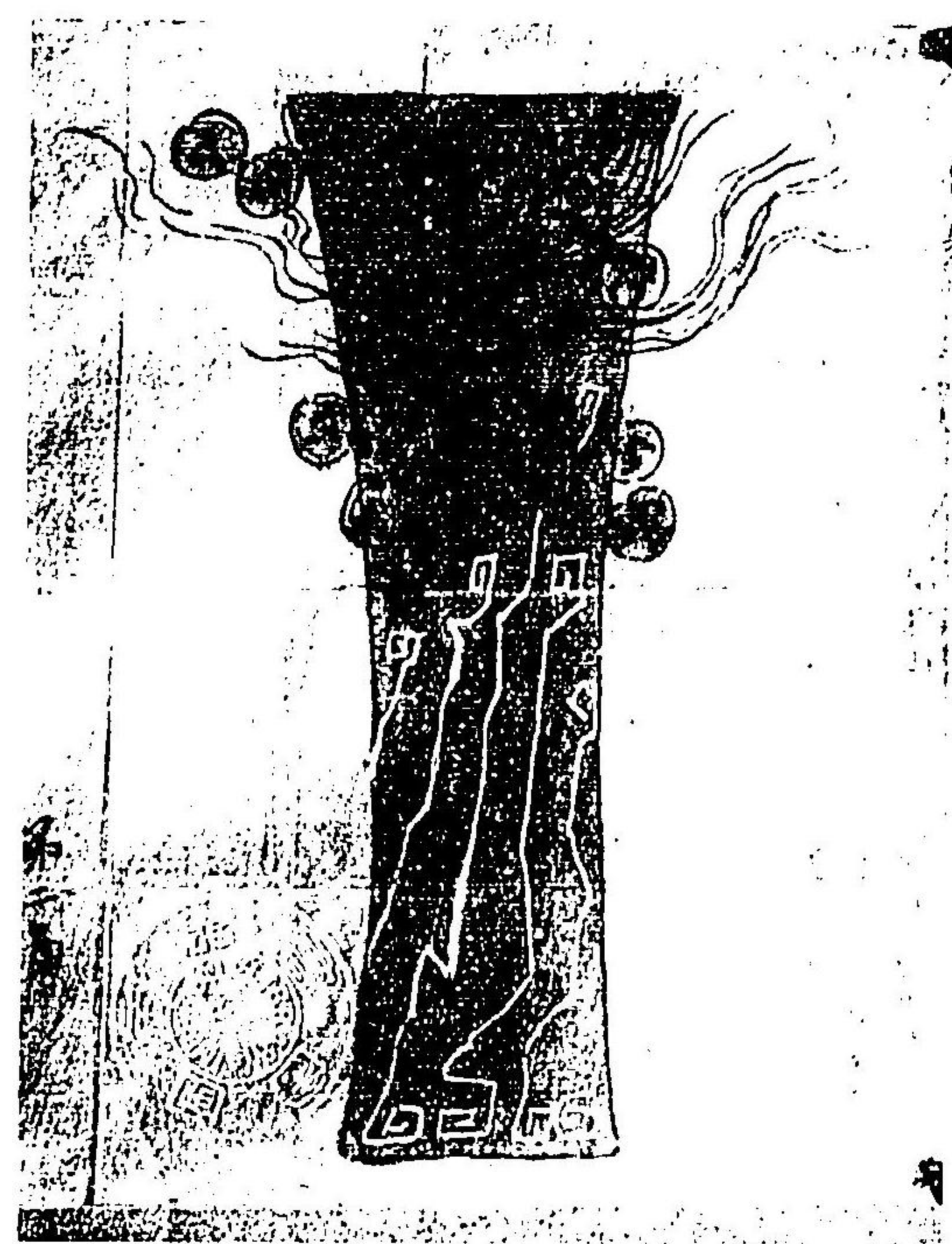
(藏家井淺) 案陶しまさ湯器陶



(藏堂雲丸) 案陶器茶番器陶



(藏家井淺) チツクス案陶瓶花



(渡園陶造) 案圖瓶花器陶



(渡家井淺) 案圖臺燭器陶



(渡家井淺)

案圖物刷印



(服氏香古林杉)

案圖盆額精時



(慶園漆京) 案圖盆繪時



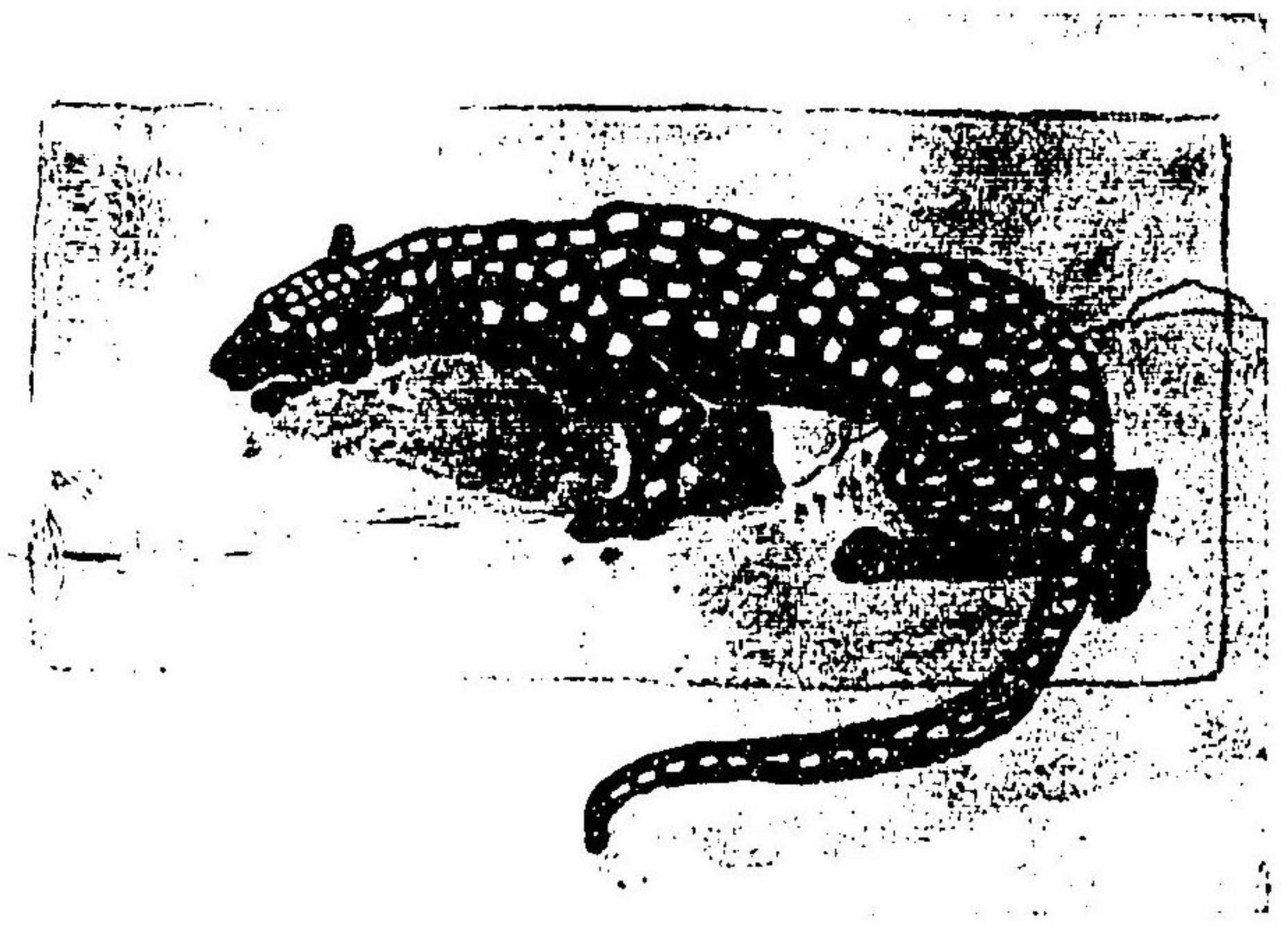
(慶園漆京) 案圖盆繪時



(藏氏香古林杉) 案圖盆物進繪時



(慶園漆京) 案圖繪時



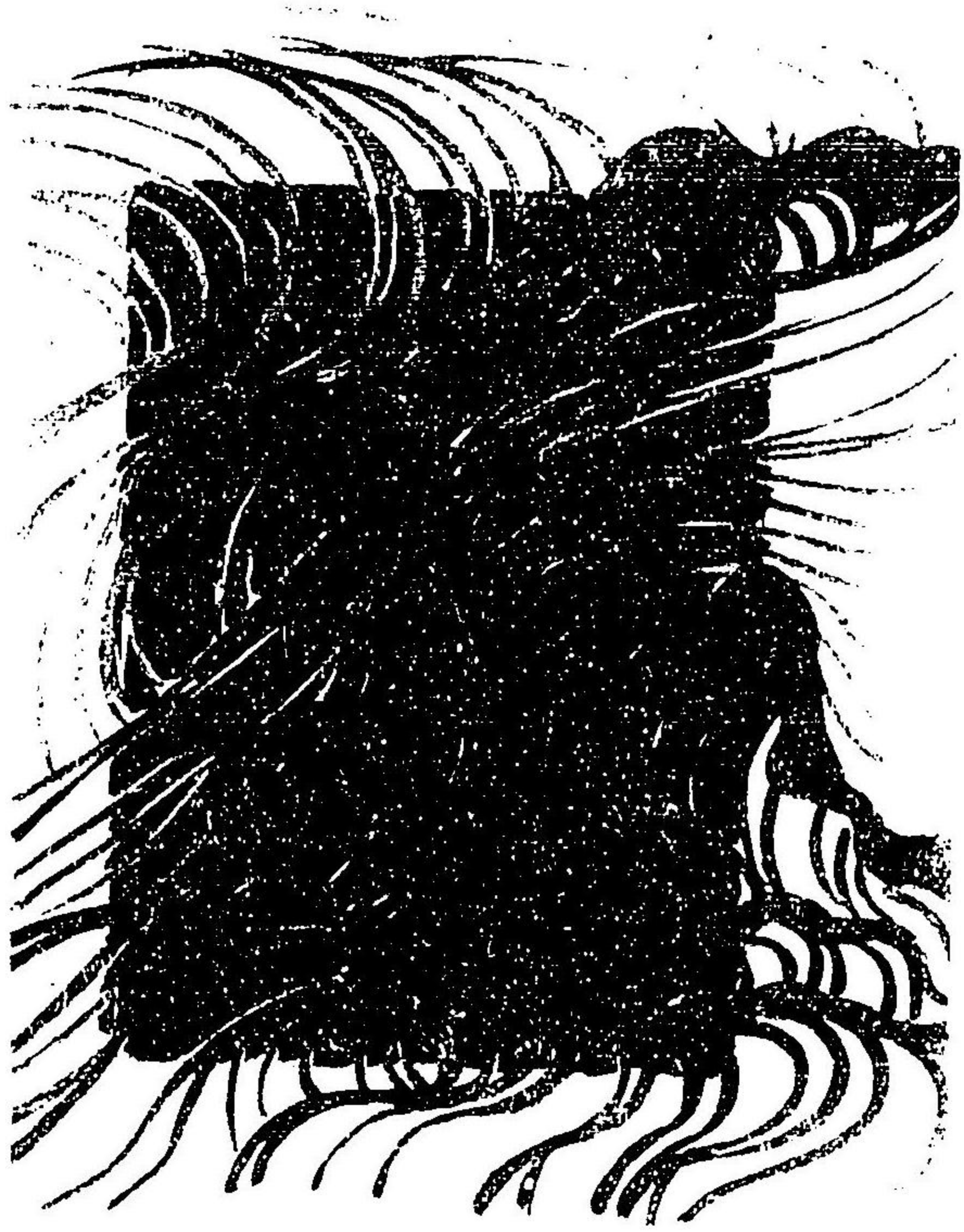
(殿園漆京)

案圖箱頁卷繪時



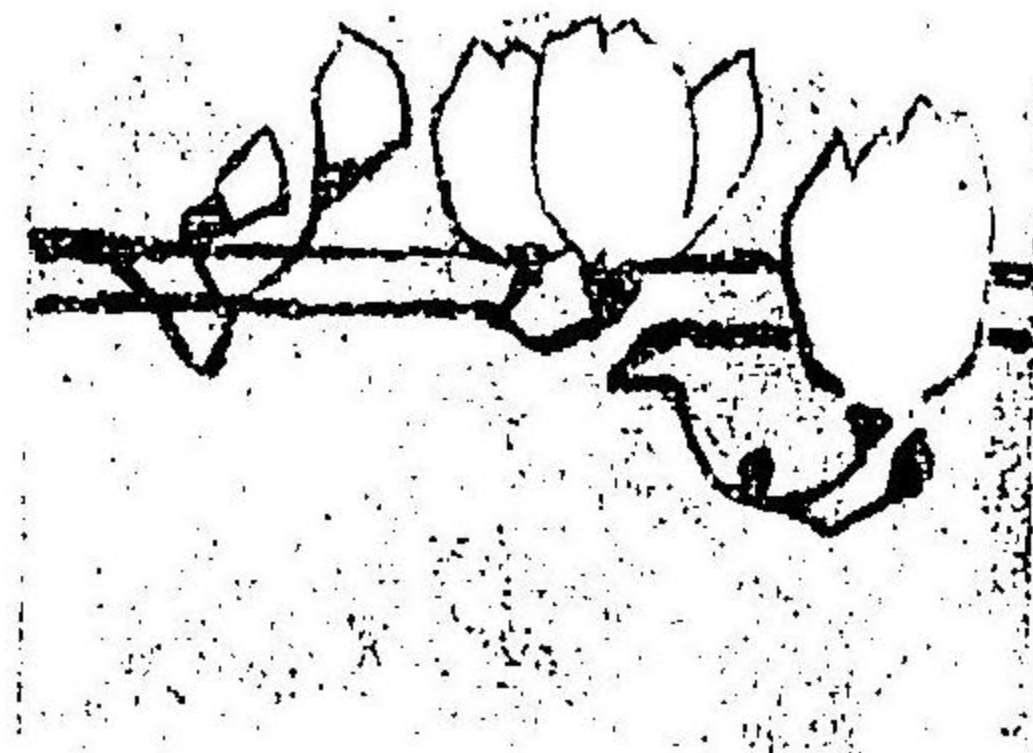
(殿香古林杉)

案圖庫文繪時



(藏家井淺)

案圖其卷繪時



(藏園漆京)

案圖其卷繪時



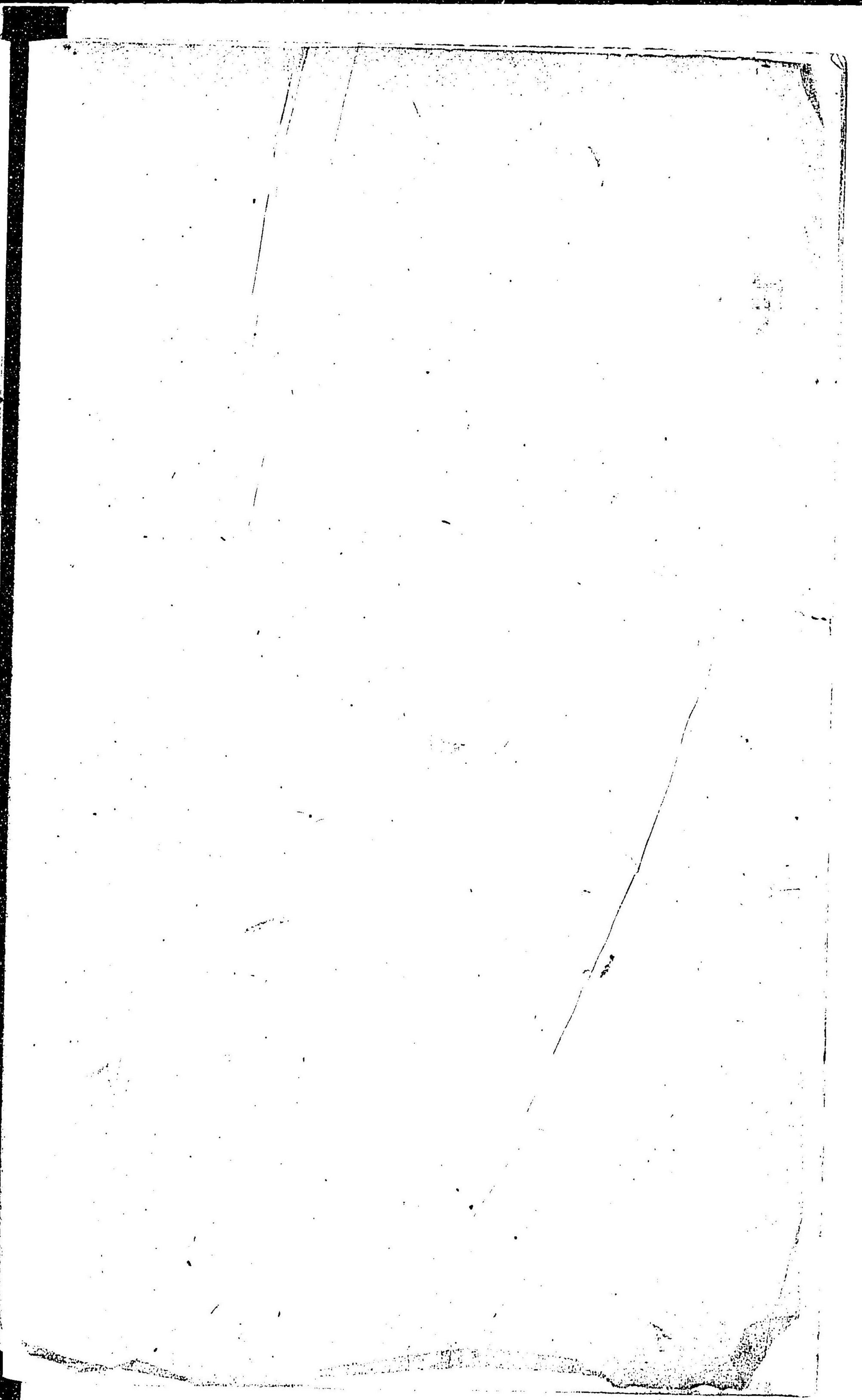
(藏園漆京)

案圖其卷繪時



(藏園漆京)

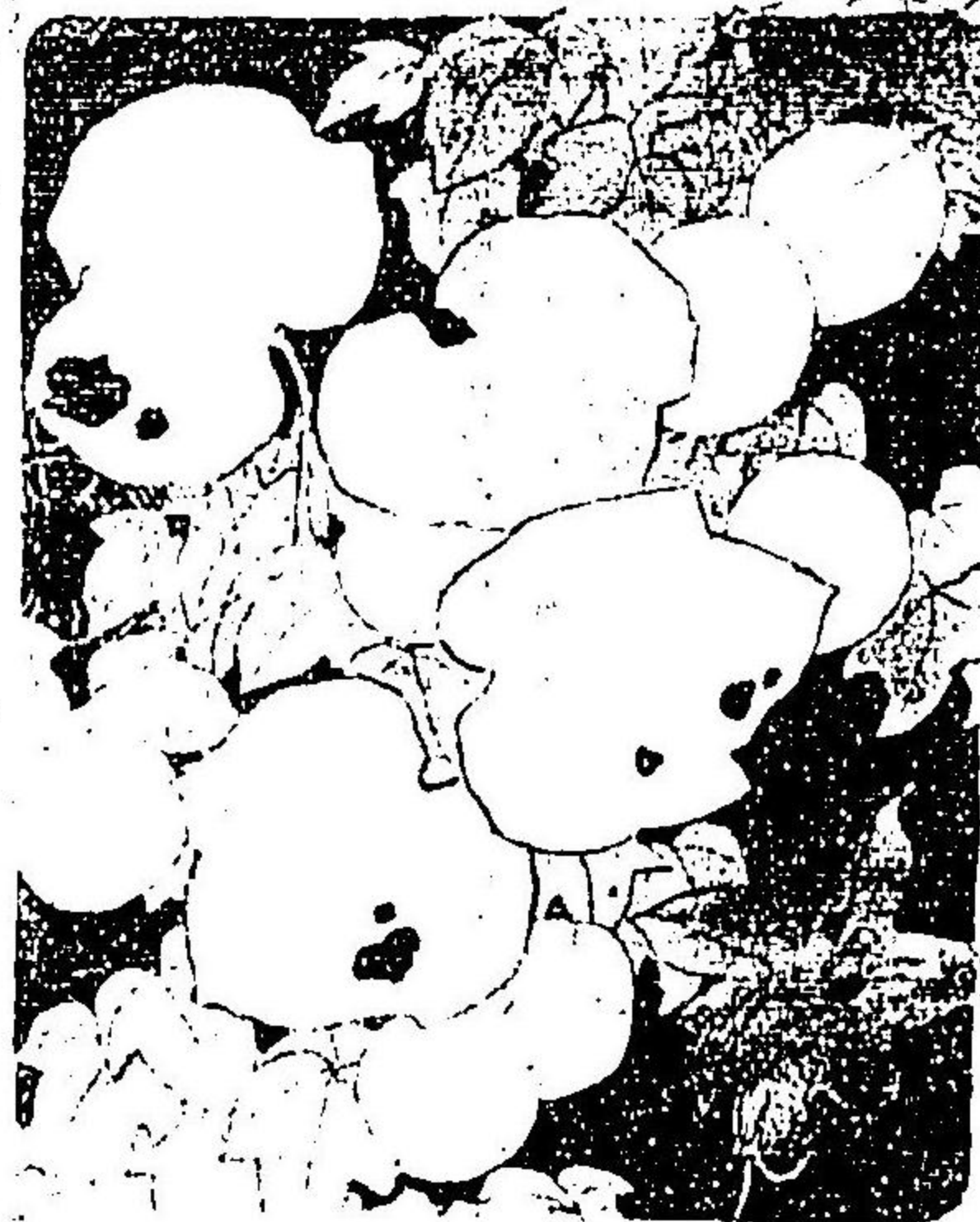
案圖箱倪繪時





(藏家井淺)

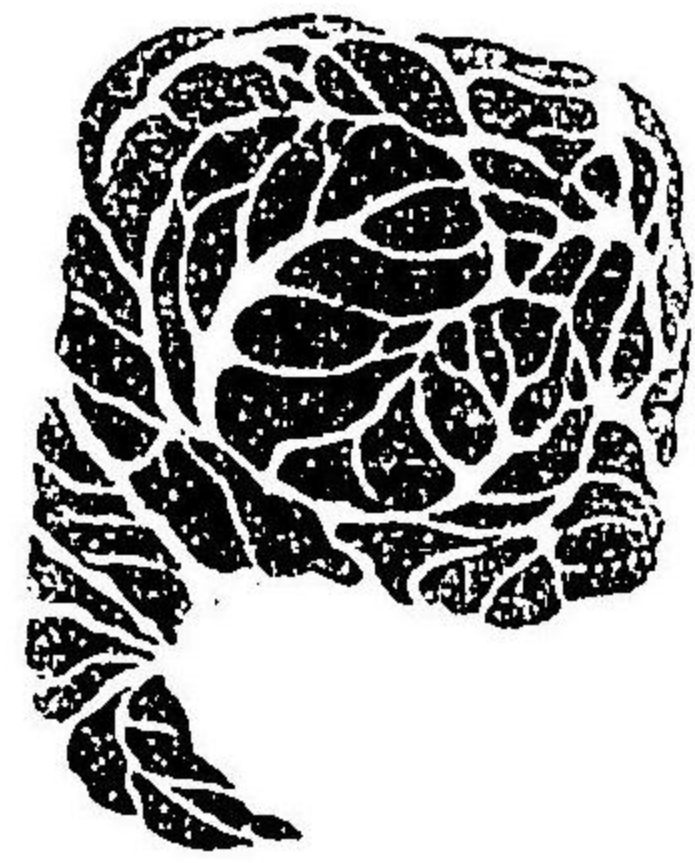
案圖庫文器漆



(藏園漆京) 案圖箱手繪時



(藏園漆京) 案圖繪時



(藏家井淺) 案圖物刷印



(藏家井淺) 案圖物刷印



(藏園漆京) 案圖龍食繪時

宋  
世  
錫  
可  
具





(藏園漆京) 案圖箱硯繪時



(藏香古林杉) 案圖箱硯繪時



(藏園漆京)

案圖箱長卷繪時



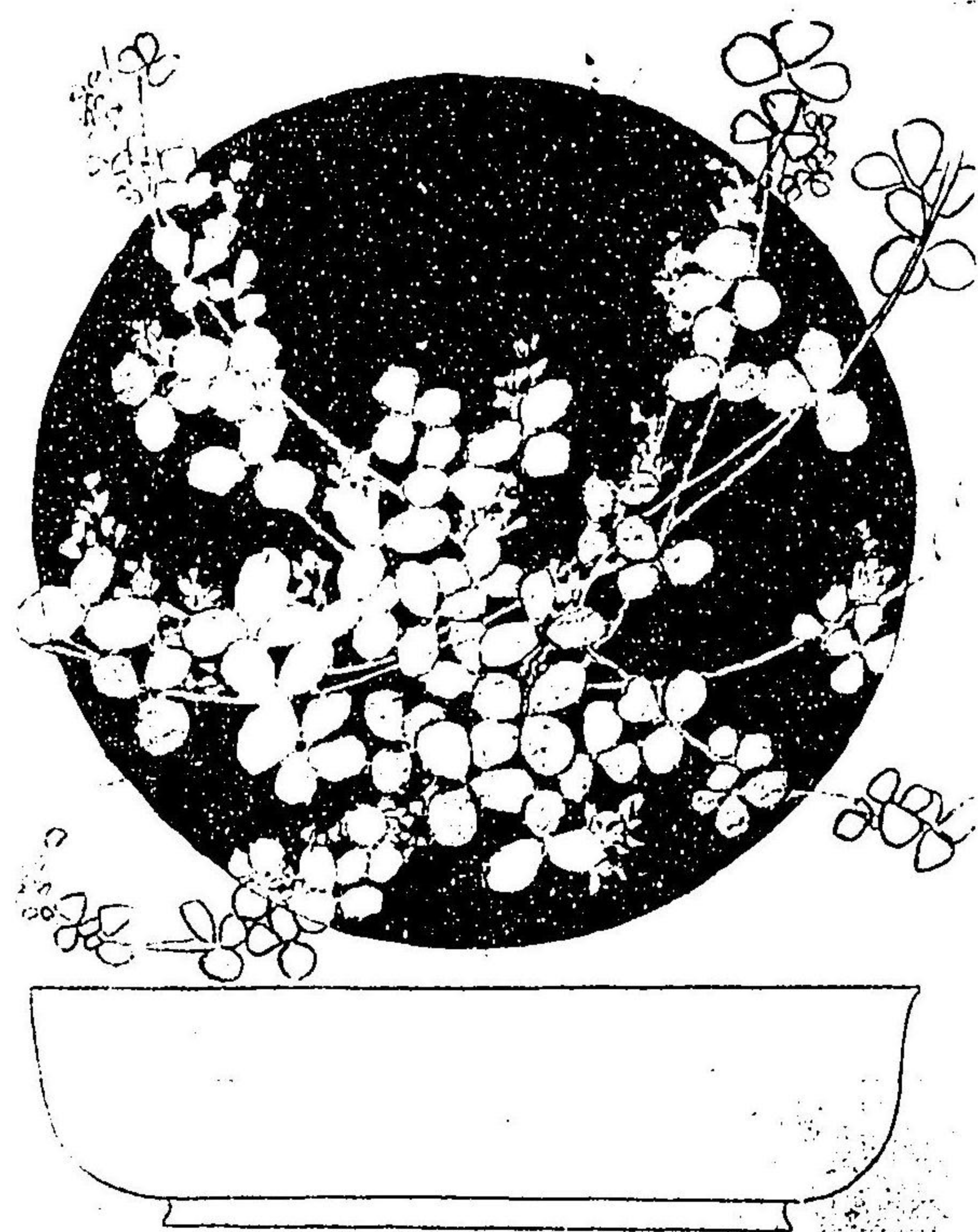
(慶園漆京) 案圖繪時



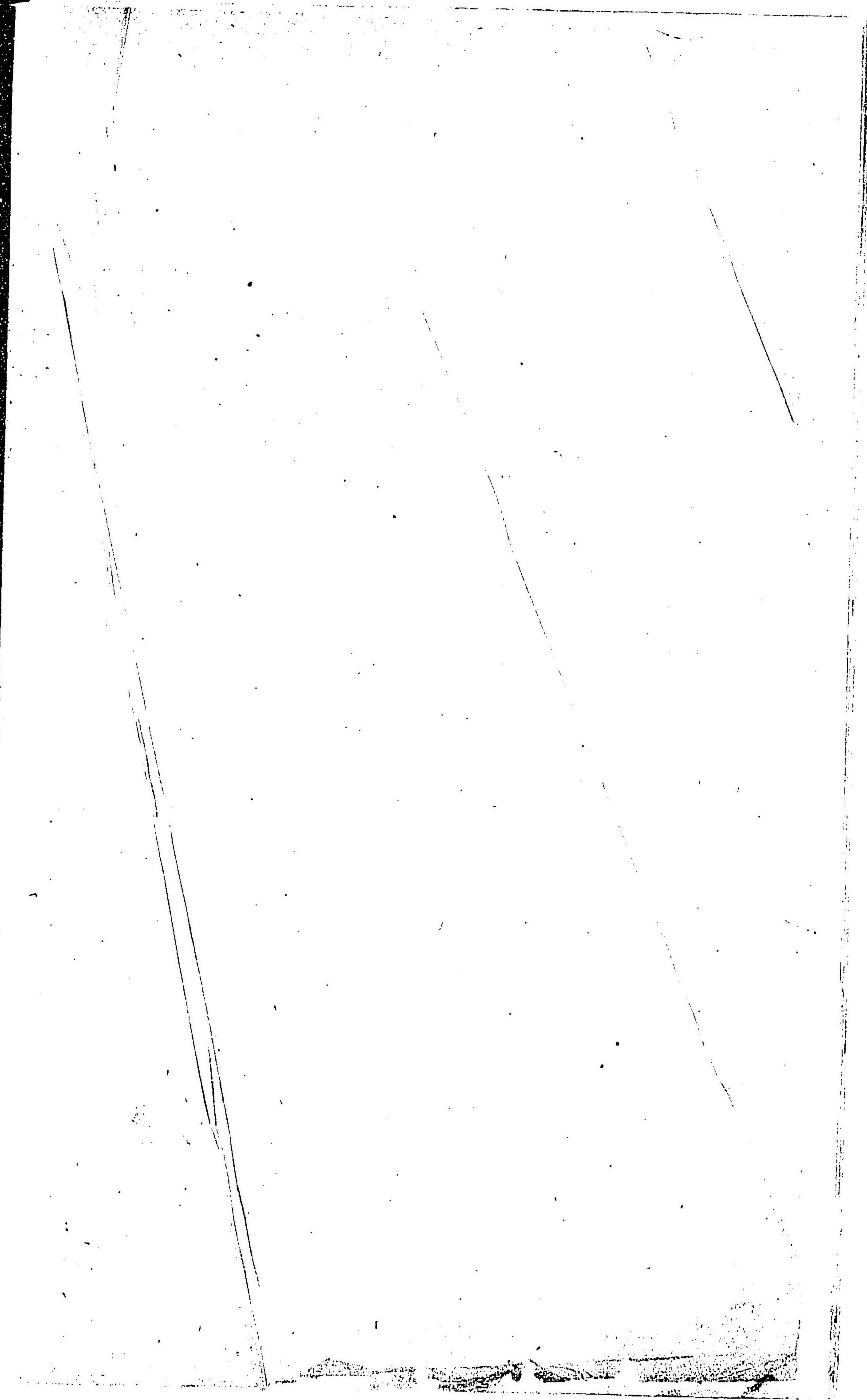
(慶園漆京) 案圖箱底卷繪時



案圖物刷印  
(威家井淺)



(慶園漆京) 案圖鈴子菓繪時





(藏氏香古林杉)

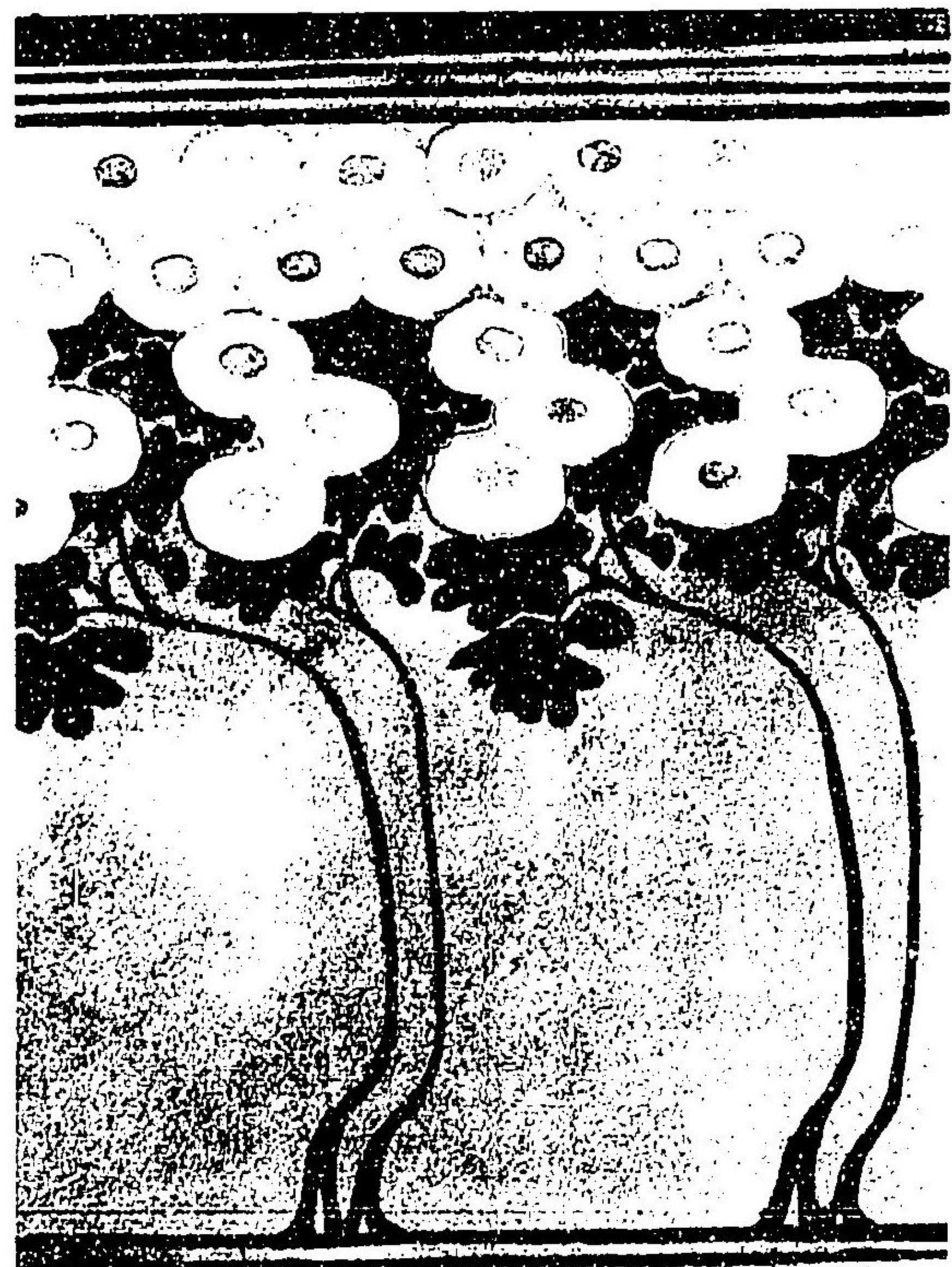
案圖庫文繪畫



(漢家井邊) 案圖拾遺

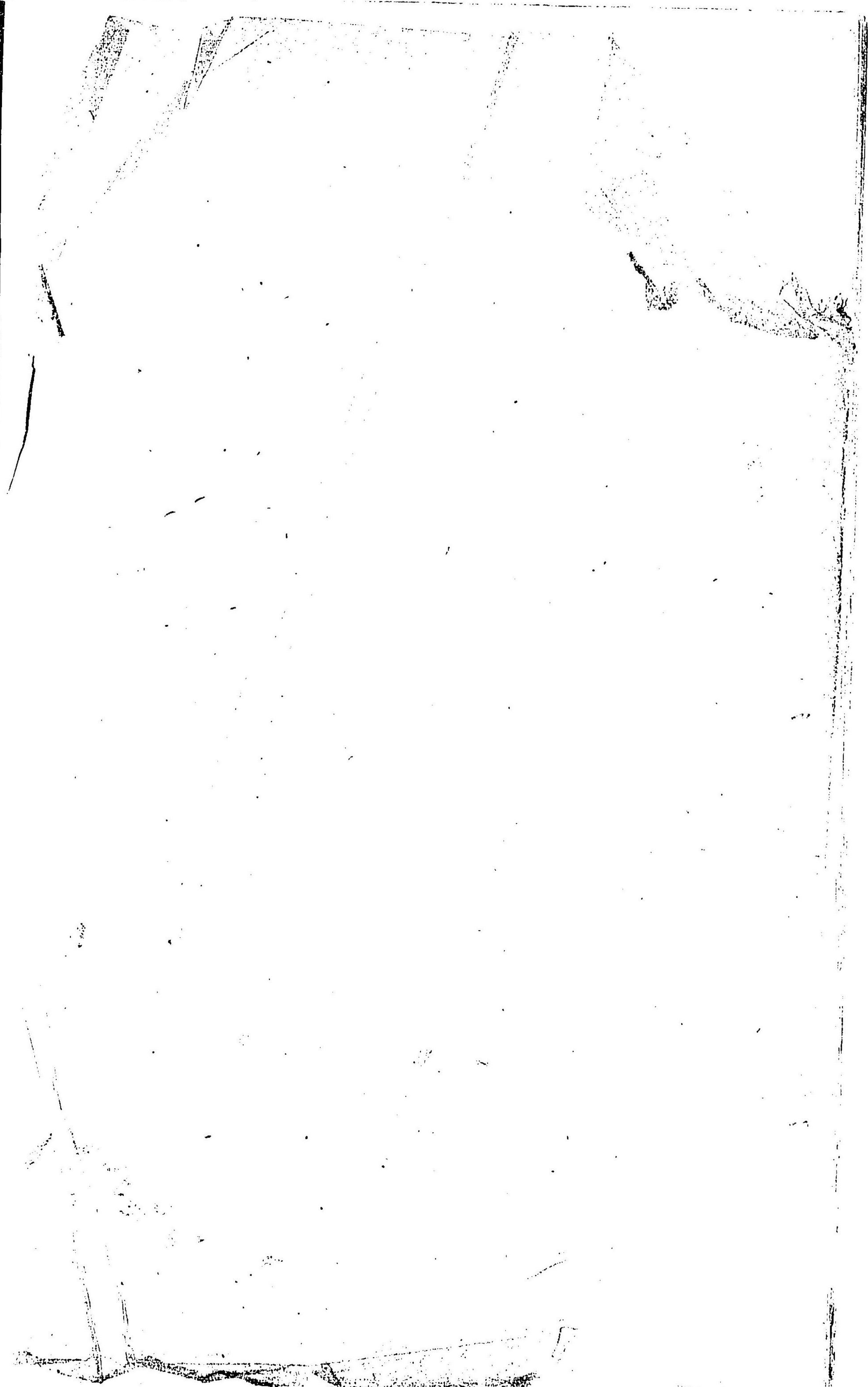


(漢家井邊) 案圖物類印



(淺井家)

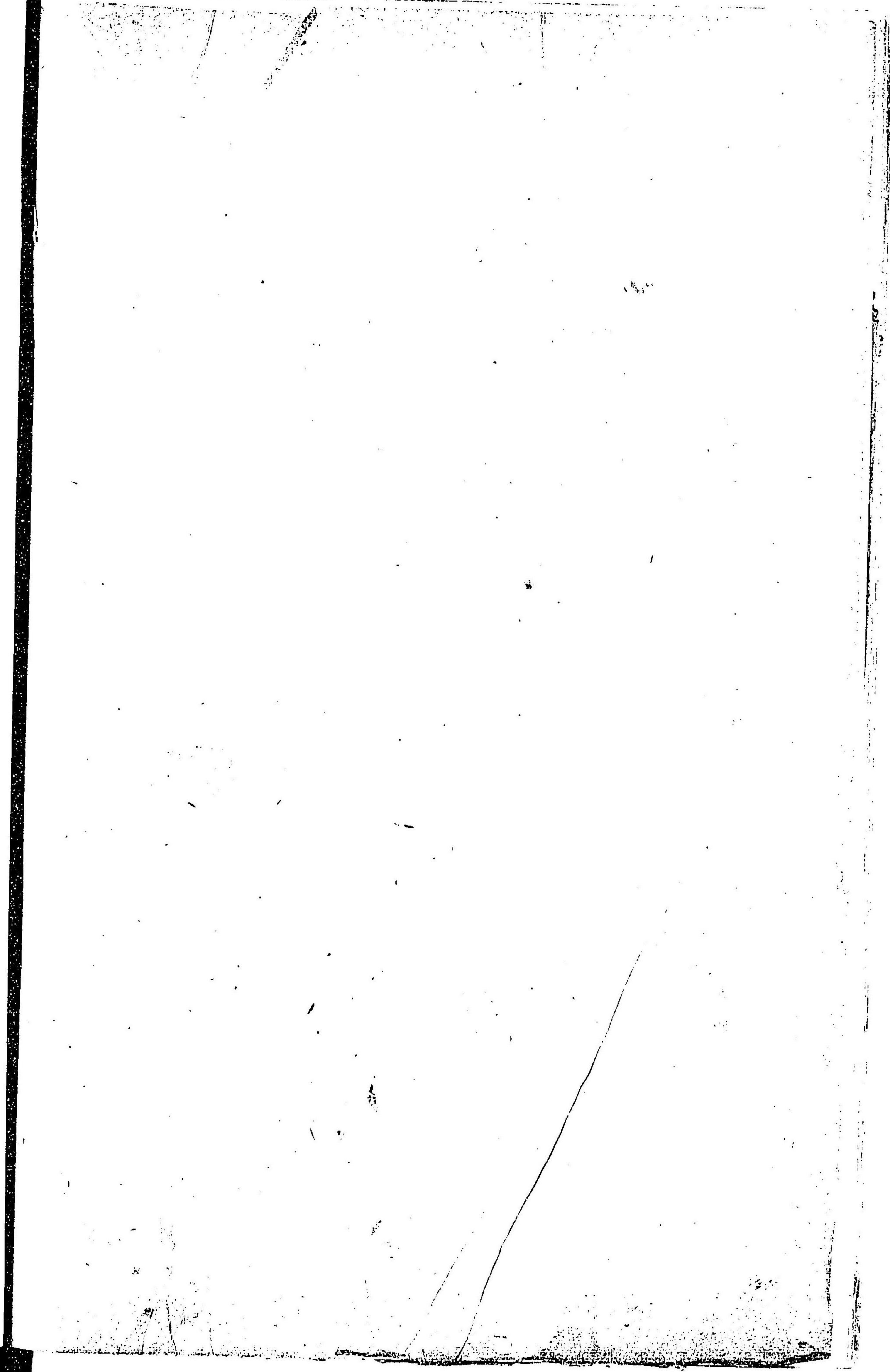
圖四 印刷物圖案





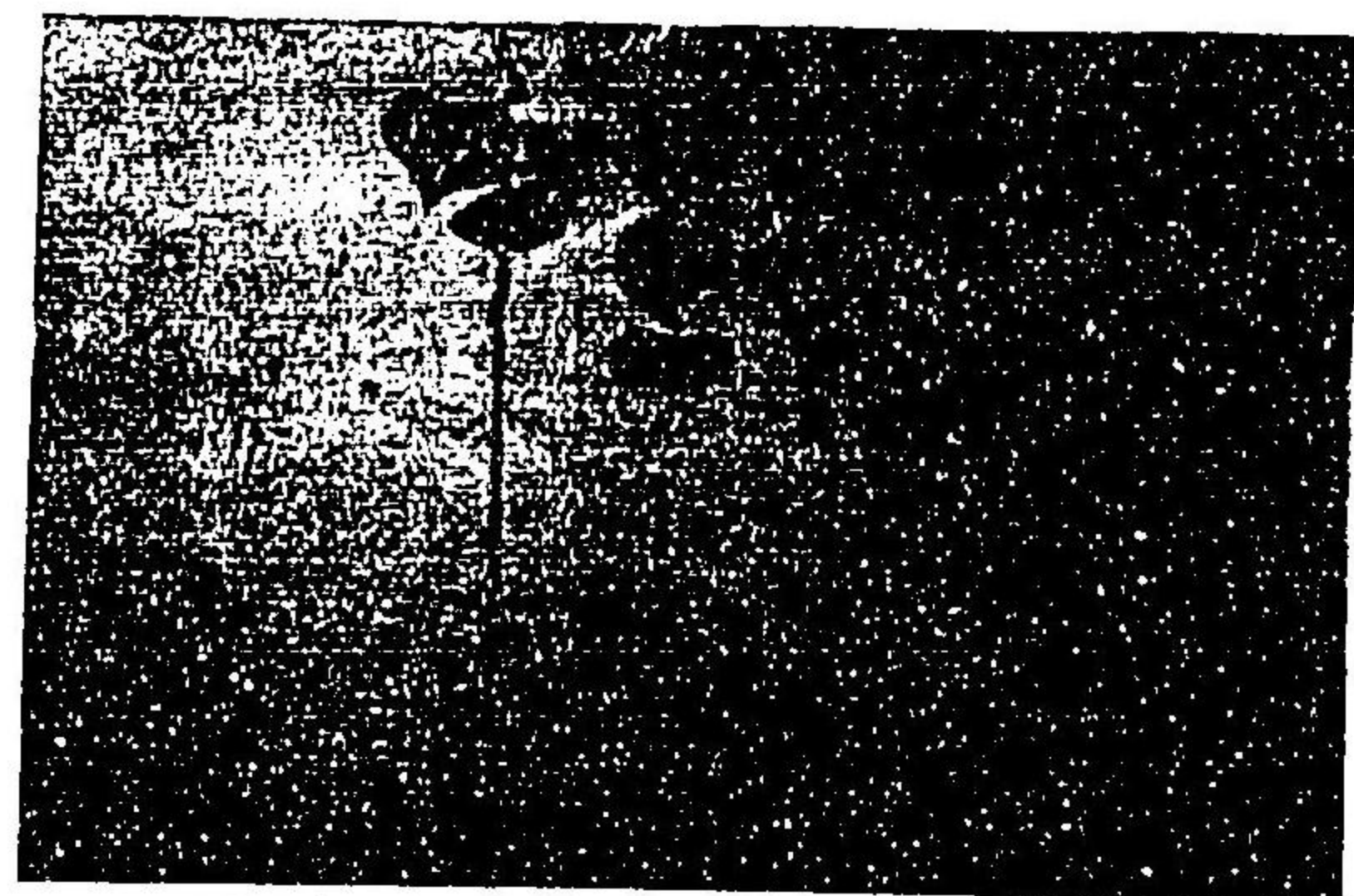
(濠 家 井 濠)

築 圖 物 劇 印





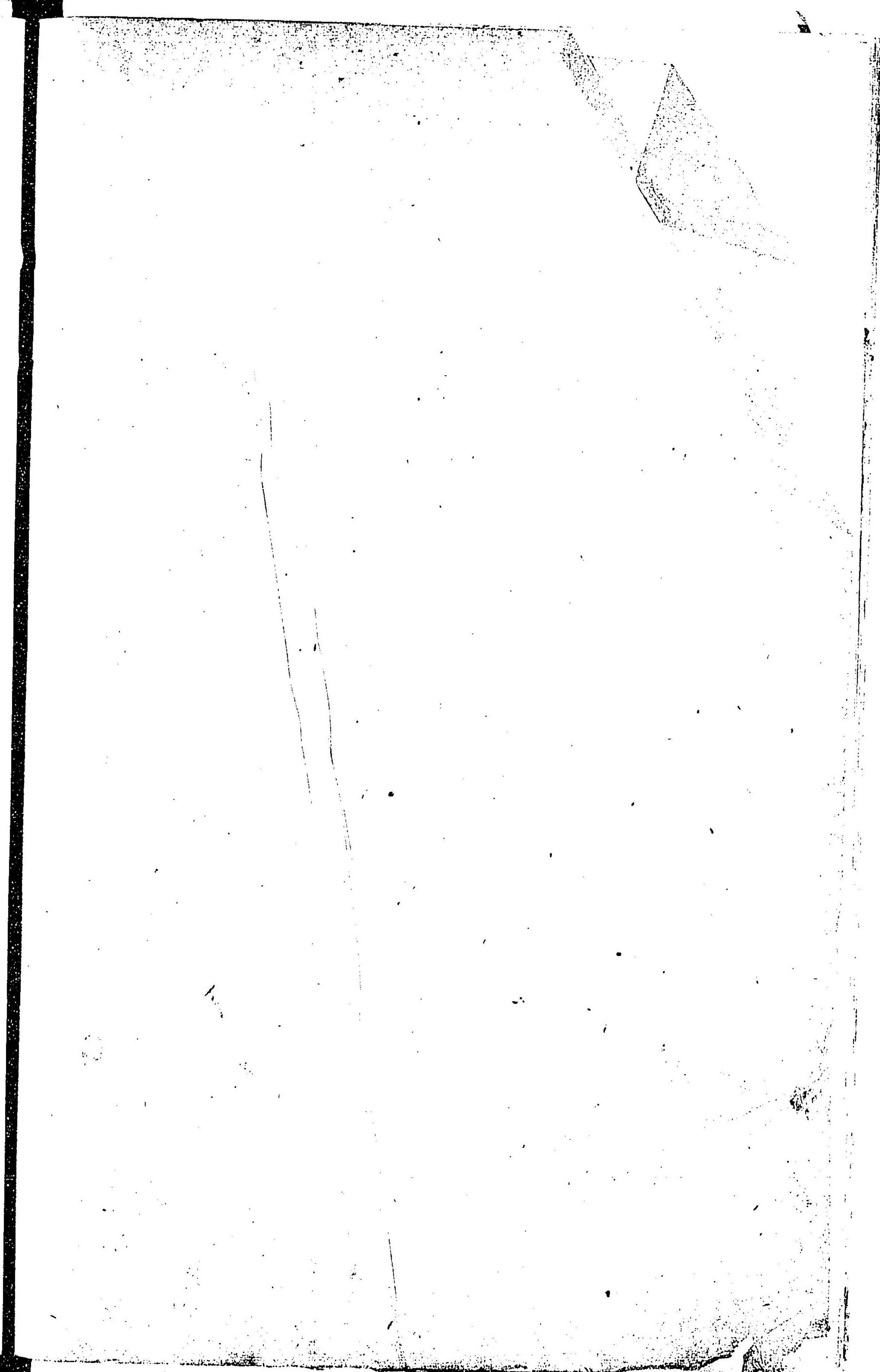
(藏家井淺)案圖物刷印



(藏家井淺) 案圖物刷印

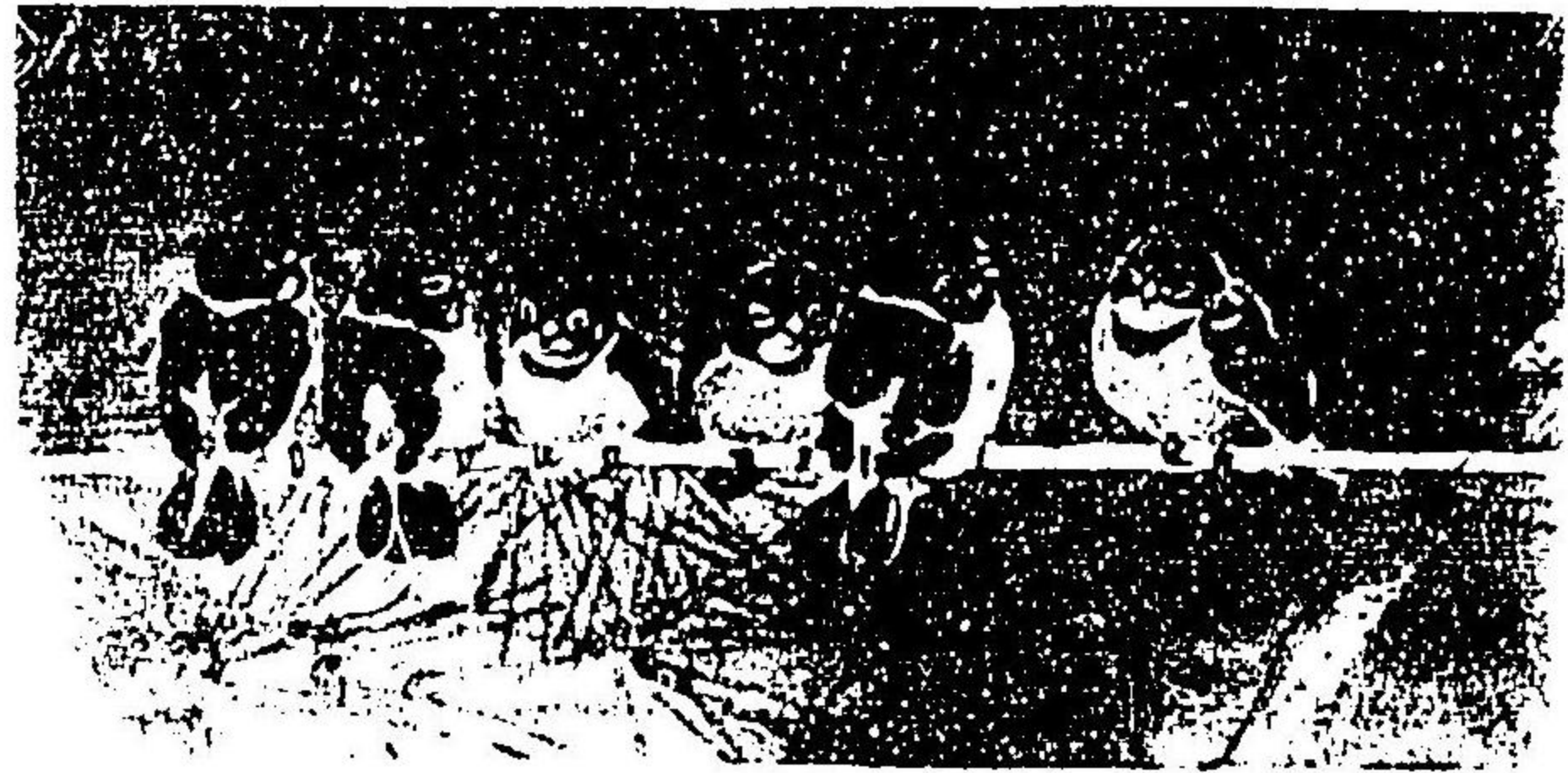


(藏氏七新田飯) 案圖繪刷

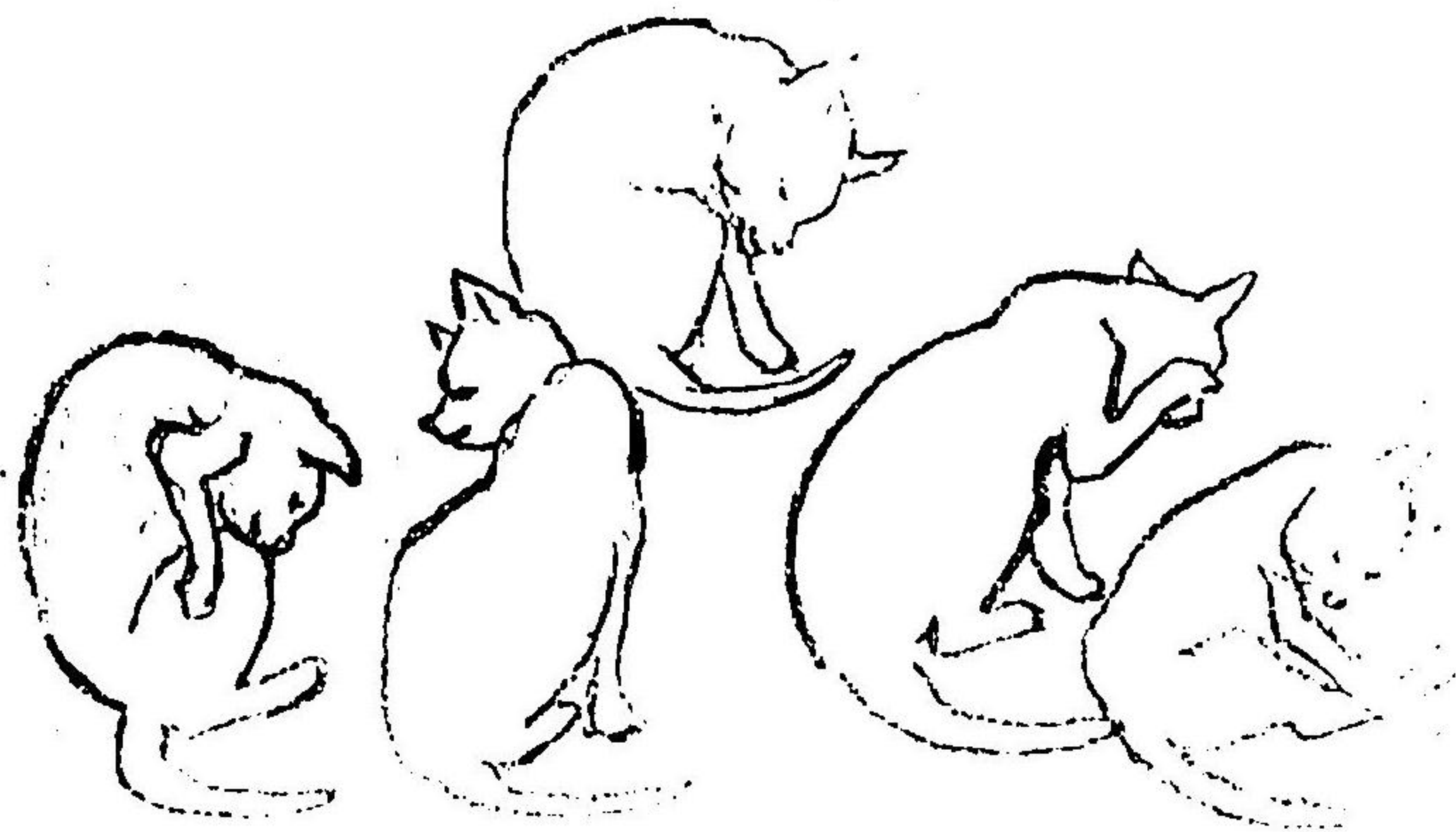




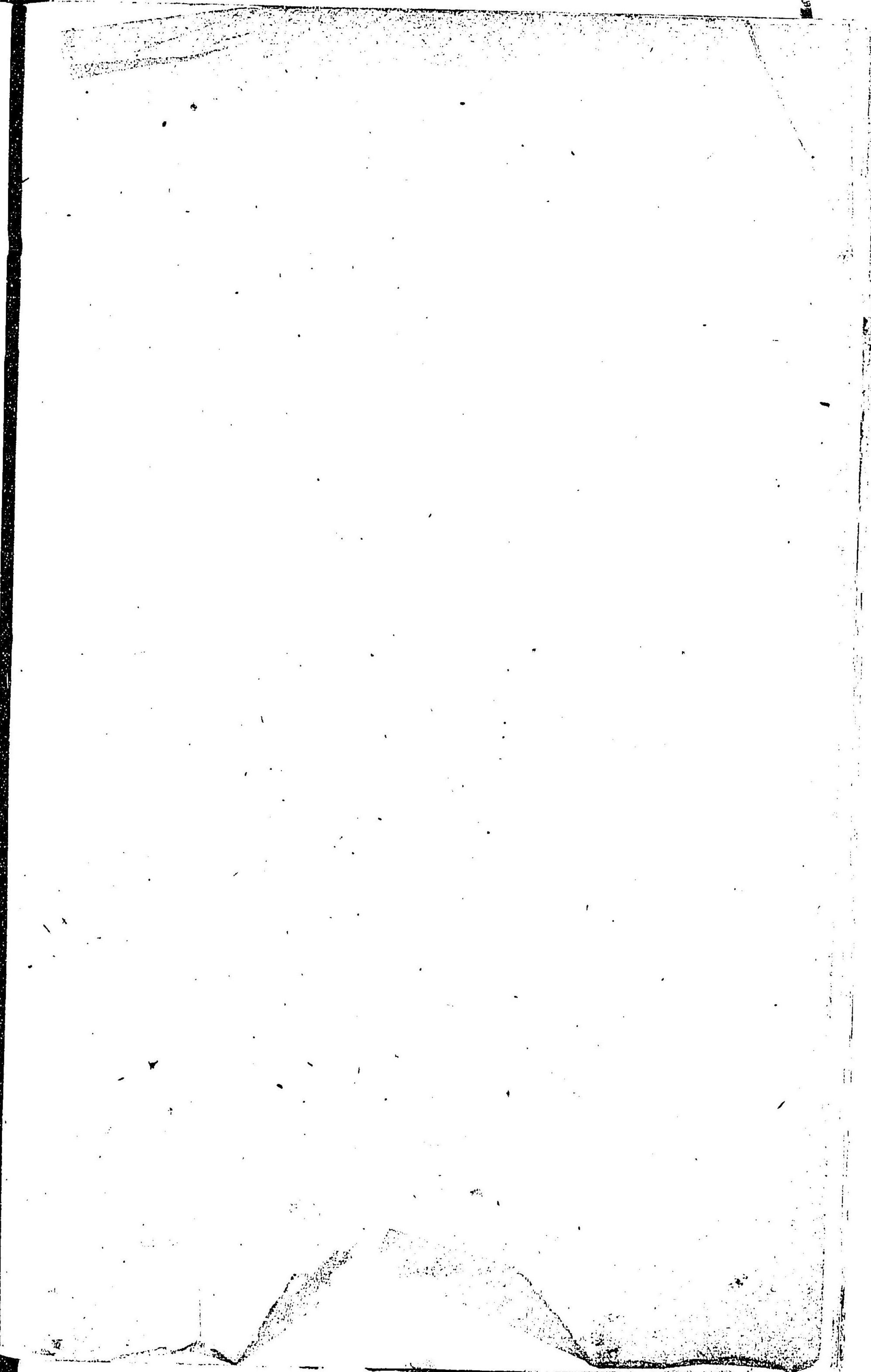
(蔵家井淺) 案圖物刷印



(蔵家井淺) 案圖物刷印



(蔵家井淺) チツケヌ案圖

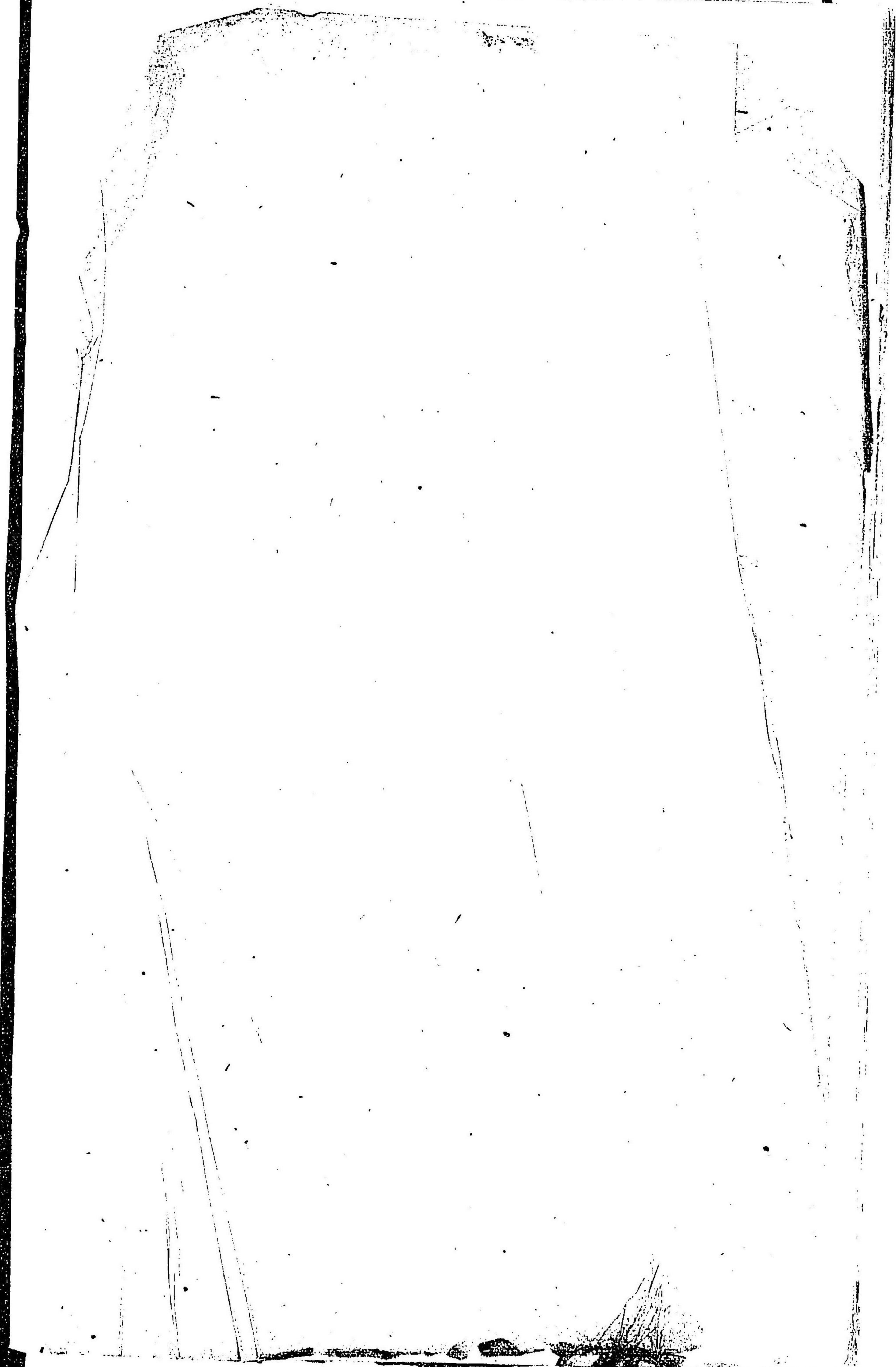






(廣家井淺)

案圖物刷印





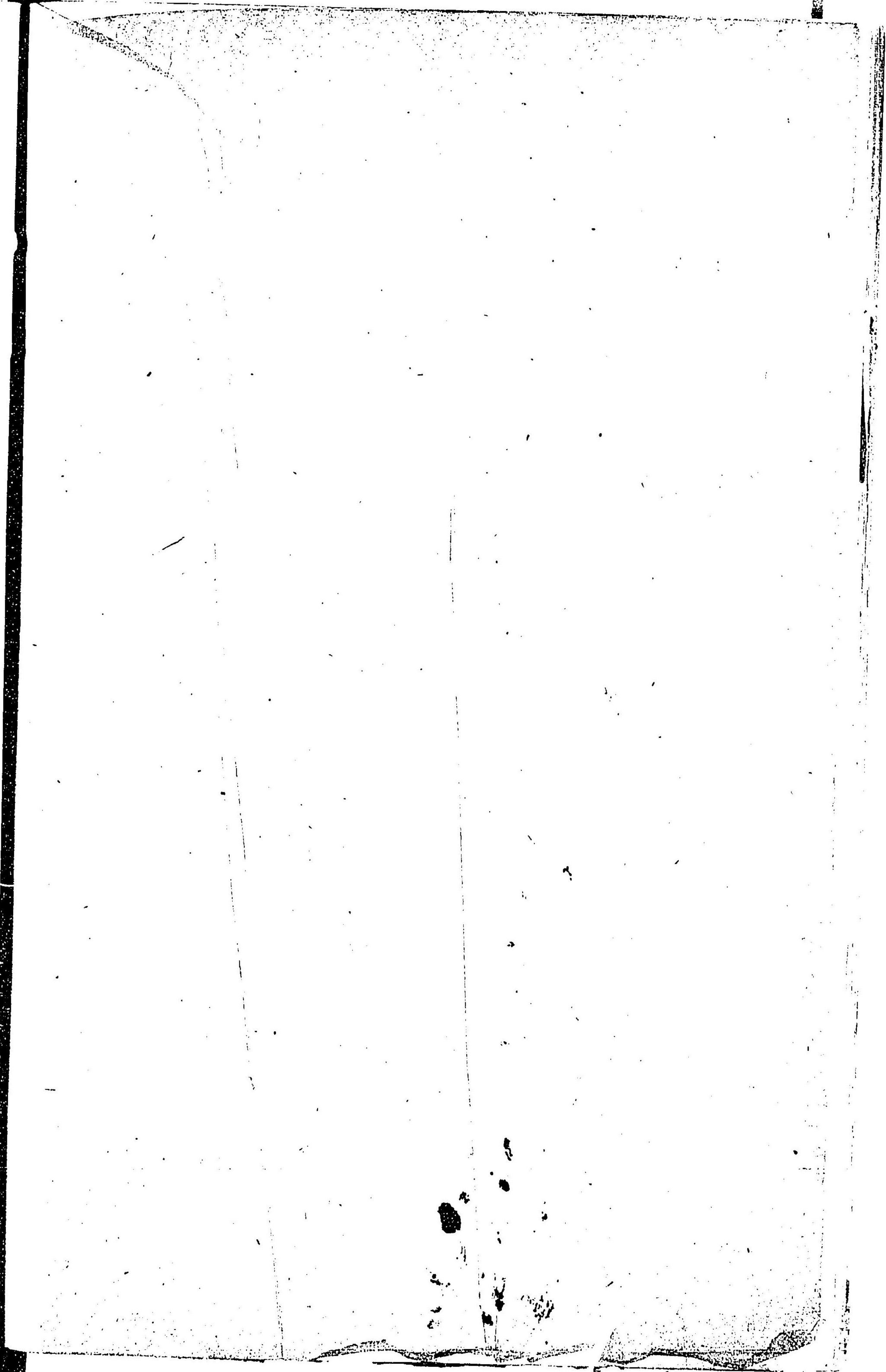
(藏氏一鶴卷) (香古林杉作製) 箱 硯

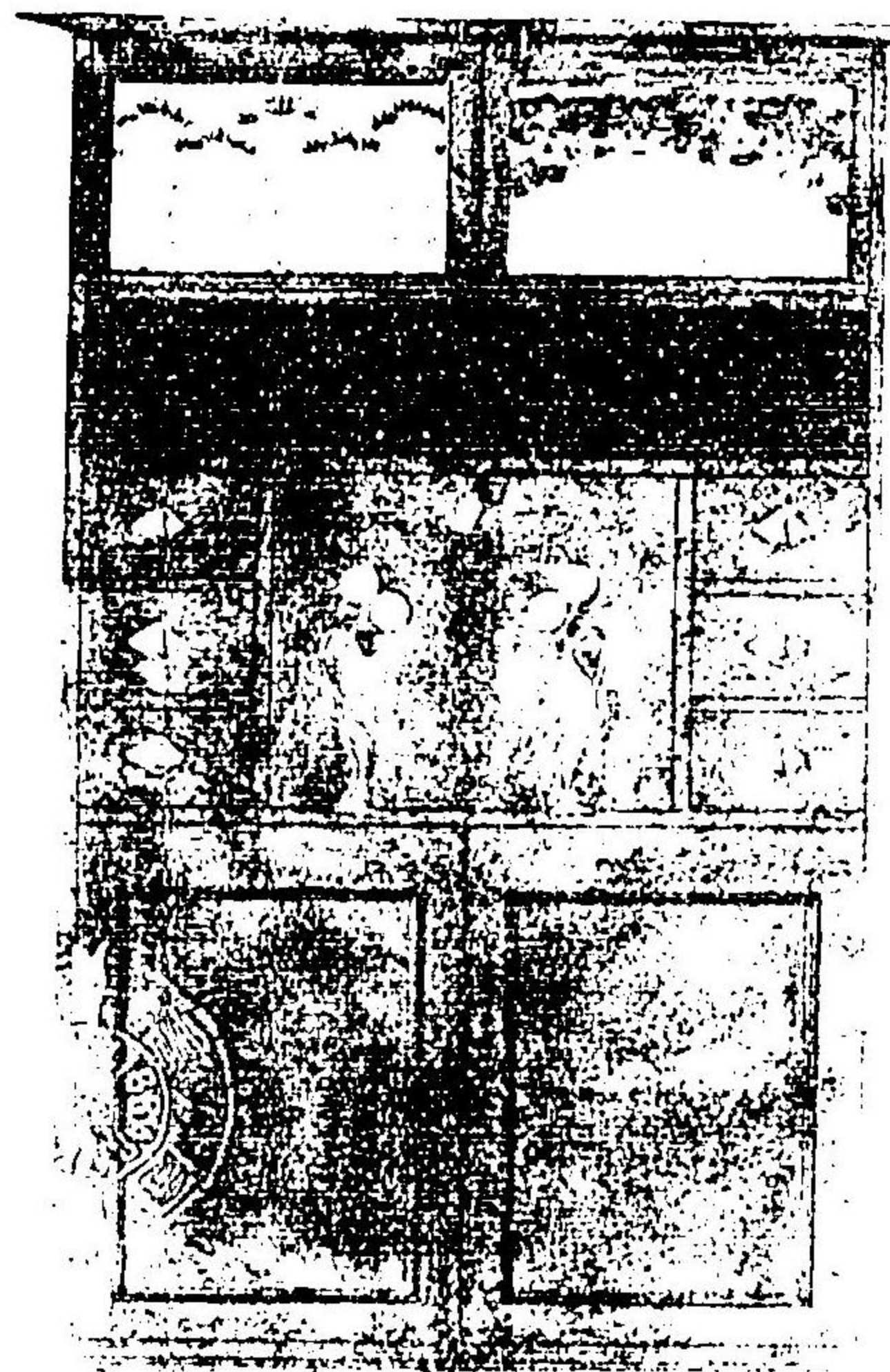


(藏氏太岩澤中) (香古林杉作製) 庫 文



(藏家井淺) (作自) 像 塑 シ ラ イ ラ





(藏家井淺) 案 圖 物 棚



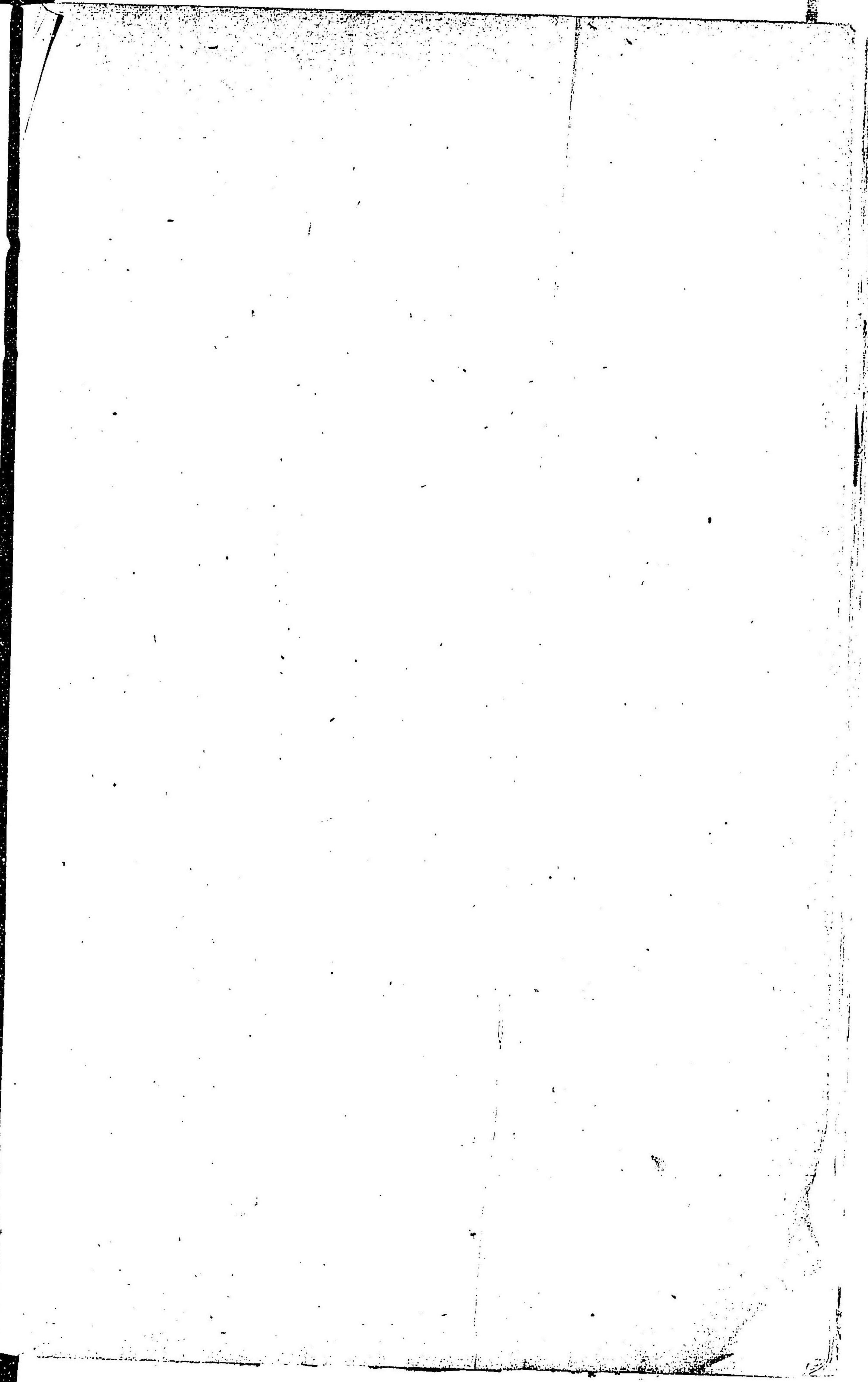
(藏家井淺)(作自)像 塑 夫 農



(藏家井淺)(作自)像 塑 面 鬼

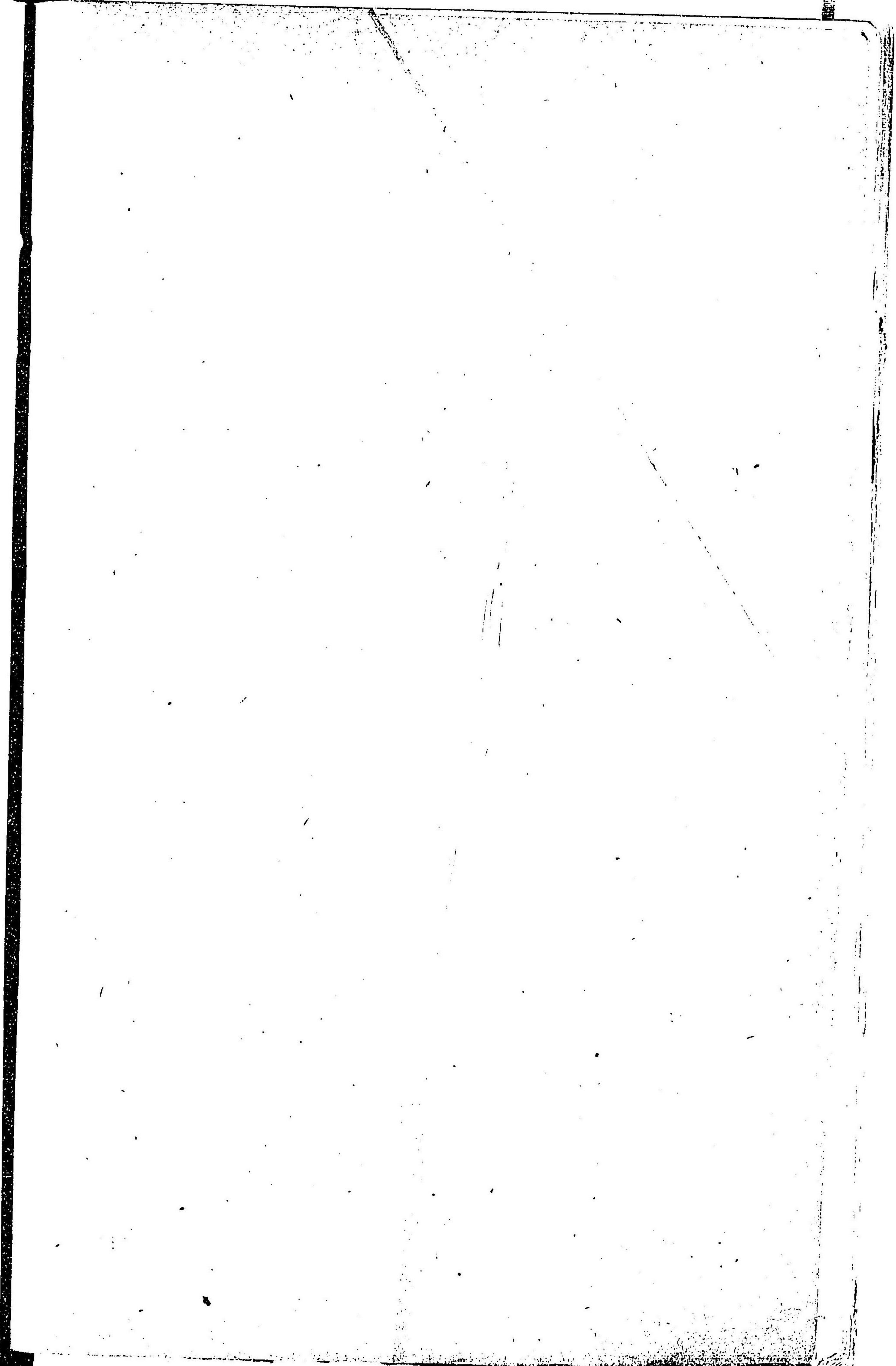


(藏氏永宮) 瓶 花 畫 自



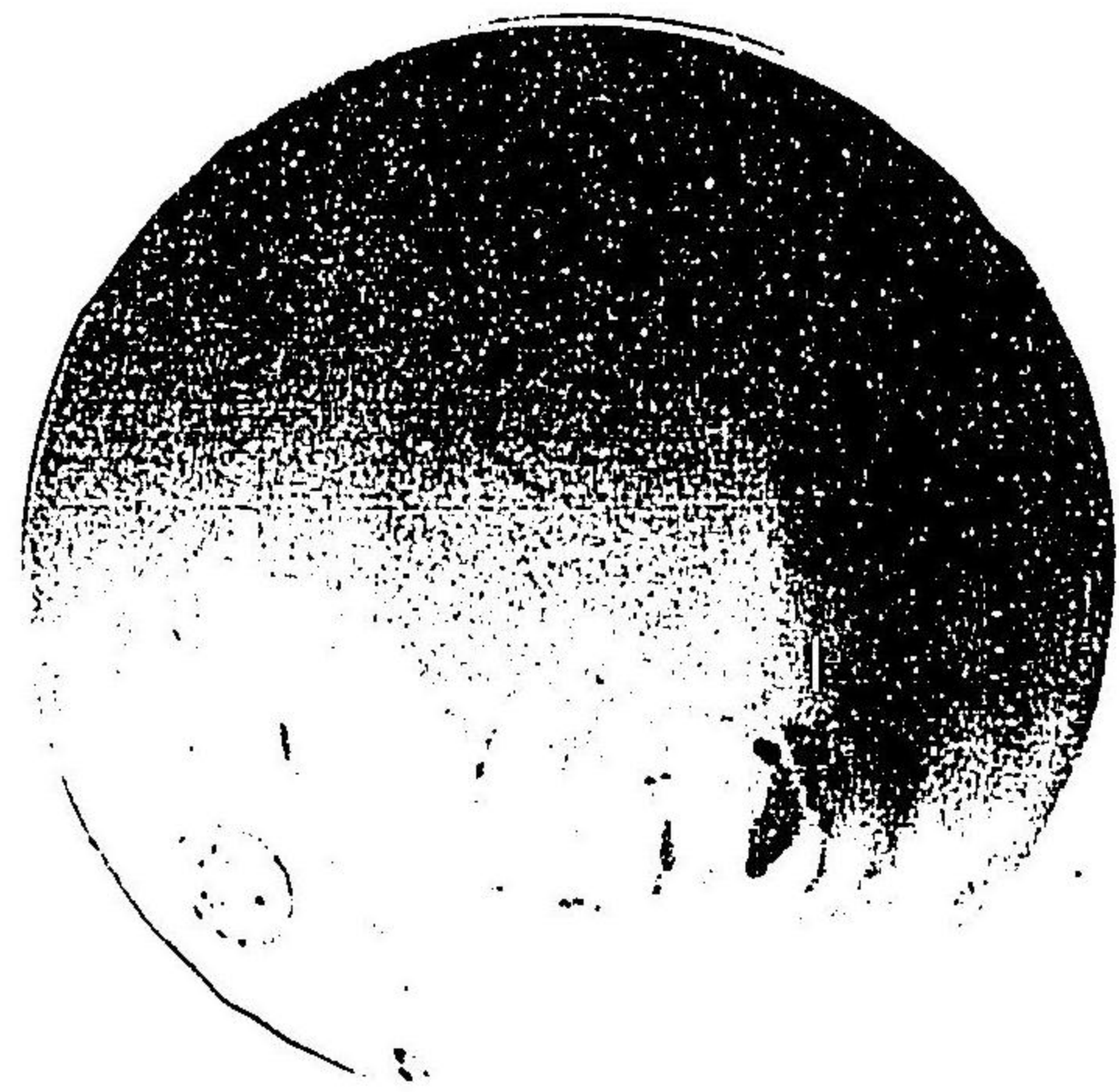


（威家井淺）（作自）像塑 婦 農





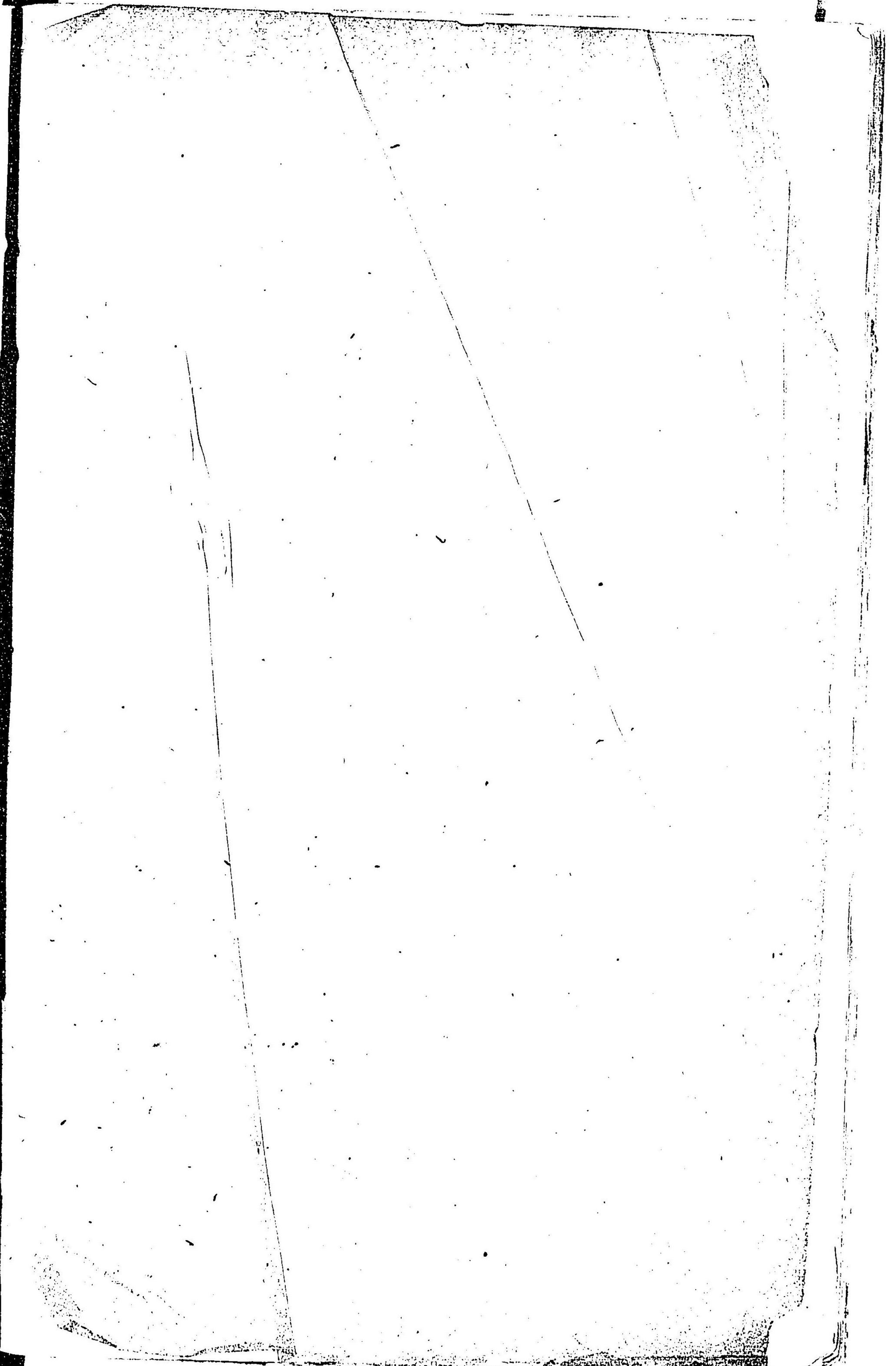
(藏氏郎太和邊渡) (香古林杉作製) 個二箱裏卷繪蒔

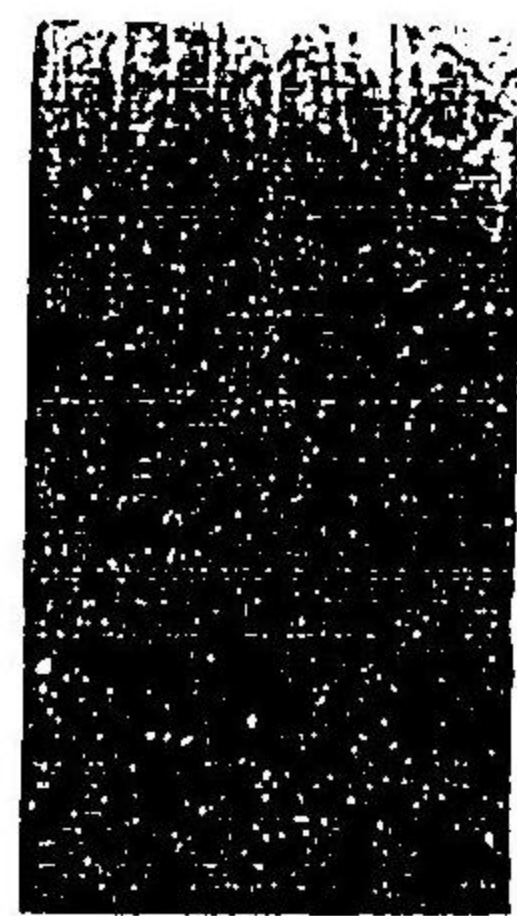


(藏氏かた田破) 鉢子葉畫白器陶

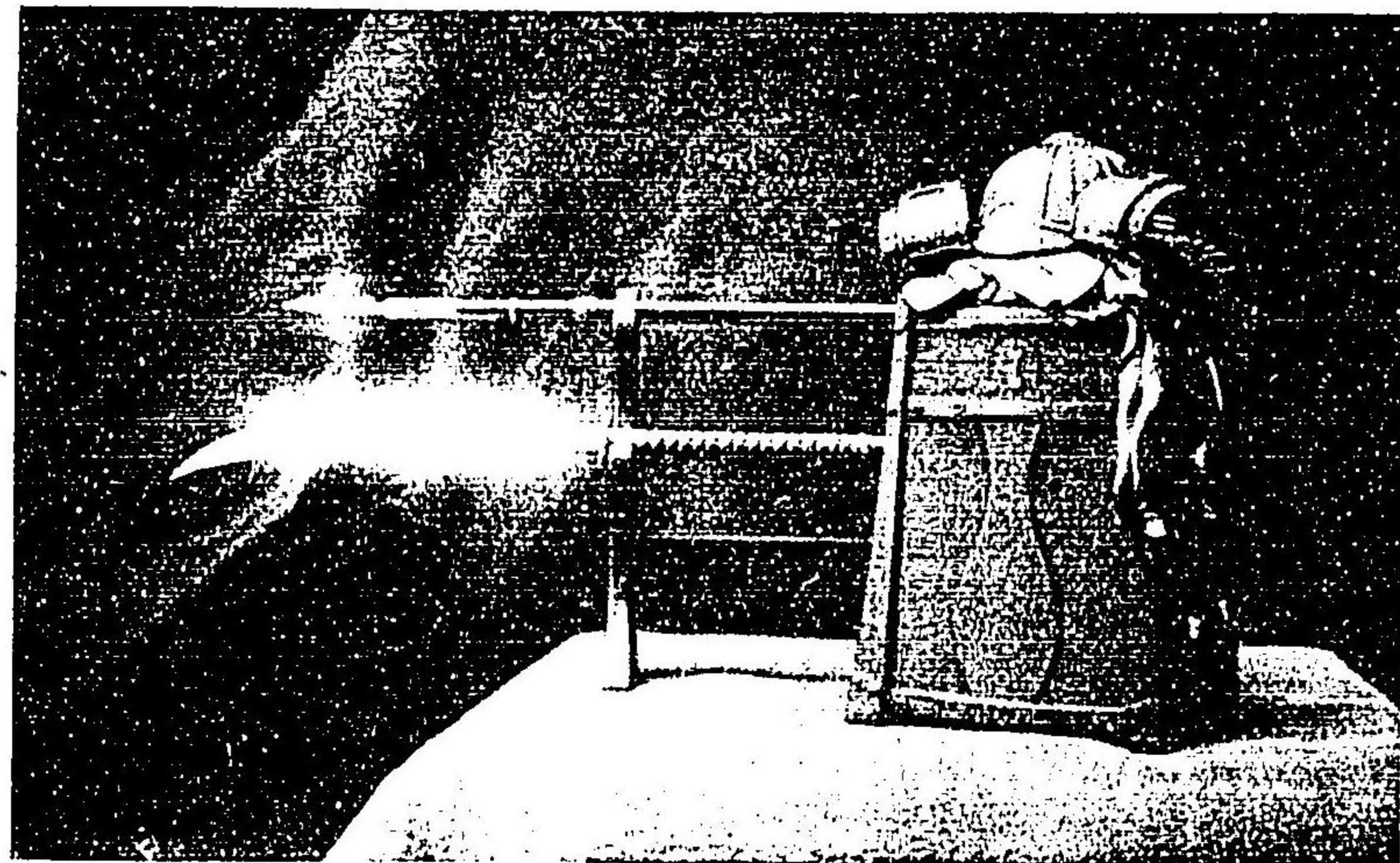


(藏氏郎次安宅三) (香古林杉作製) 箱箋用繪蒔

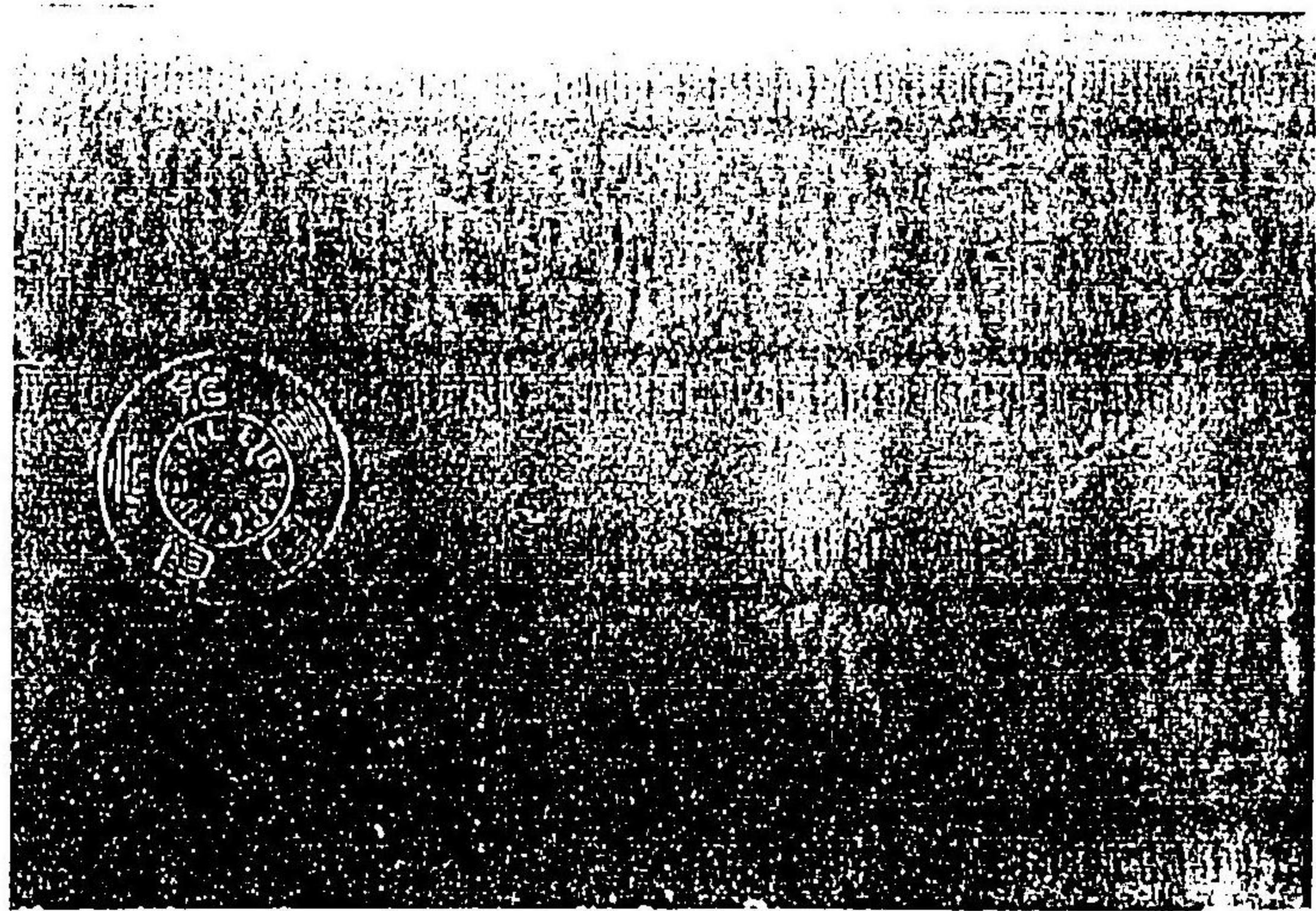




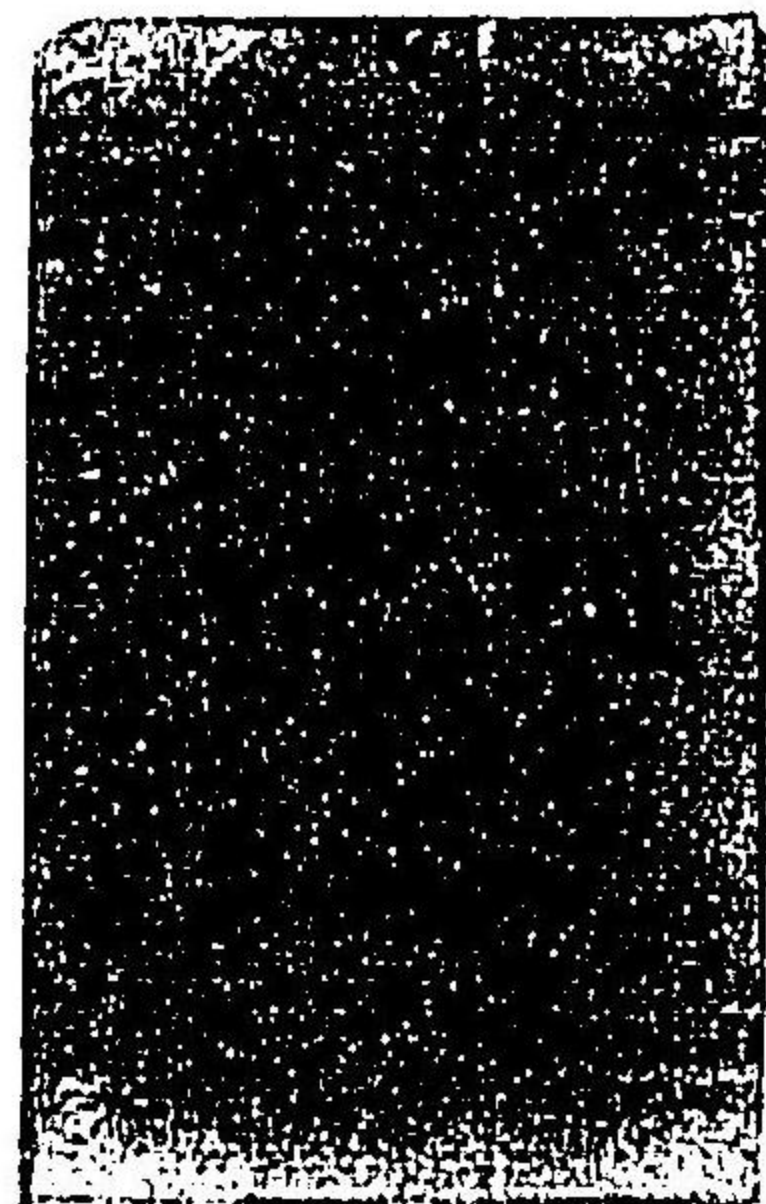
案圖帶多博前筑  
(藏氏那大宅宅三)



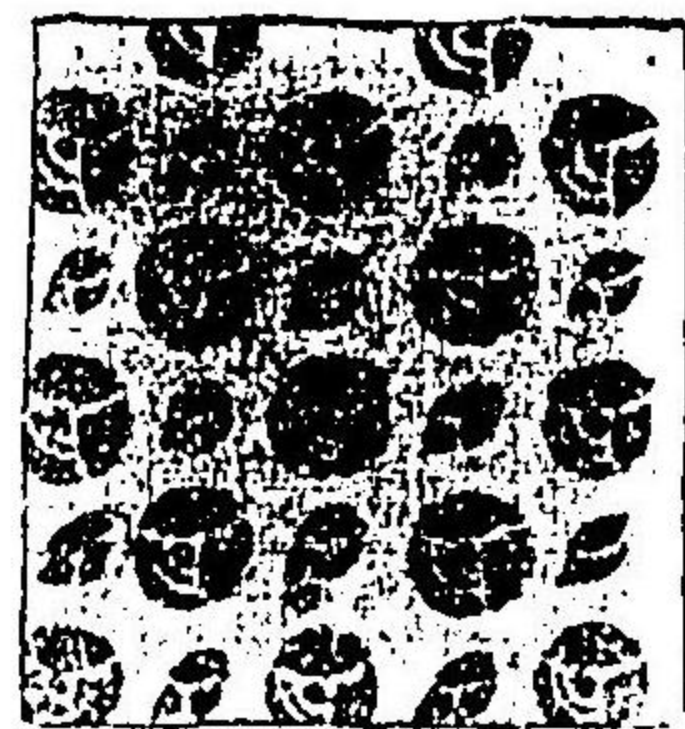
(藏氏會館武) (氣物製同正作製) 及小ソベ及証キソイ製屬金



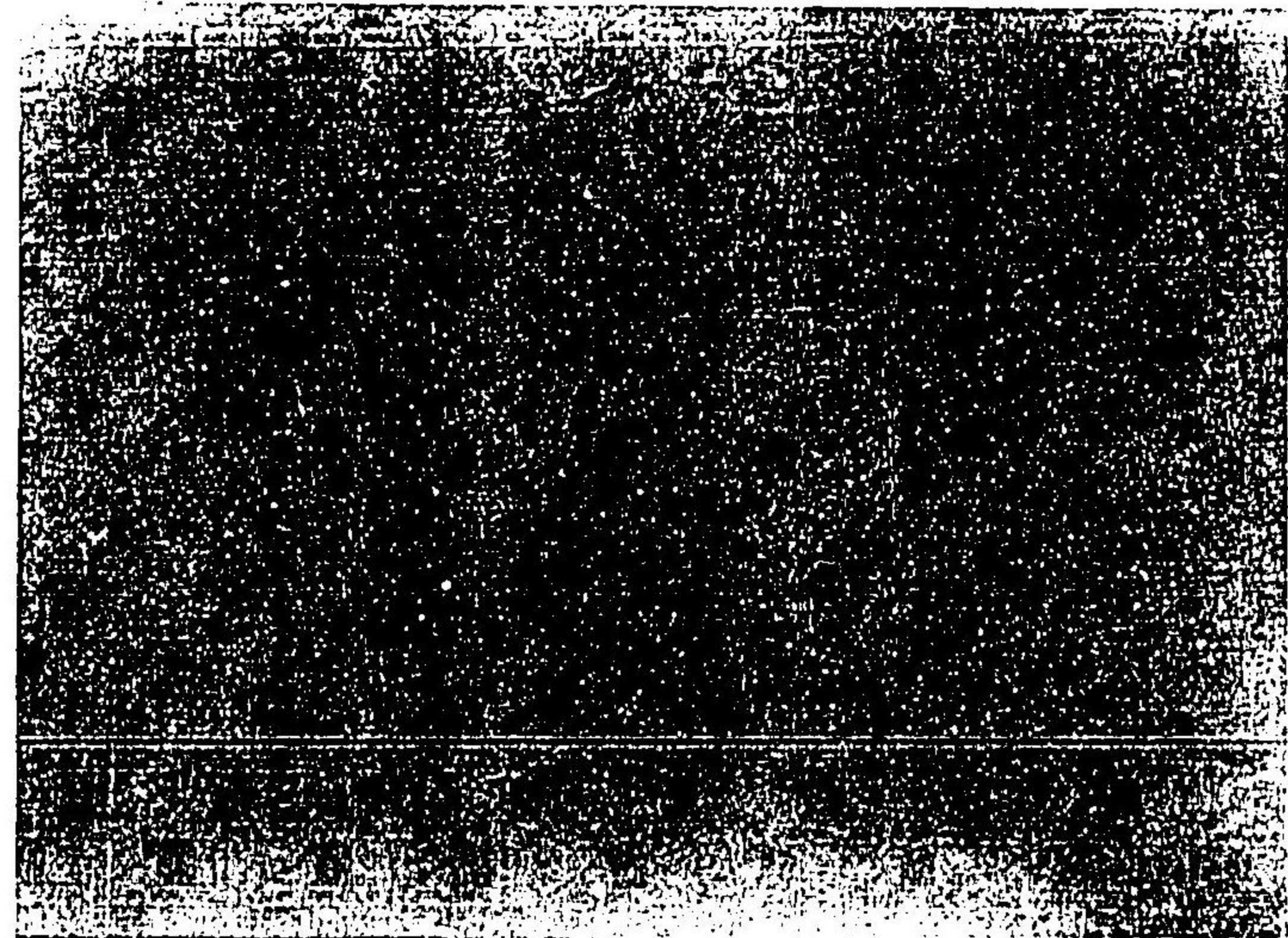
(藏氏太岩澤中) (那大宅宅三作製) 帶男多博前筑



案圖帶多博前筑  
(藏氏那大宅宅三)



案圖帶多博前筑  
(藏氏那大宅宅三)



(藏氏太岩澤中) (那大宅宅三作製) 帶男多博前筑

明治四十一年十二月十五日印刷  
明治四十一年十二月二十日發行



編輯者

默語會  
代表者 池邊義象

發行所

京都府上京區寺町二條西  
合名社 芸艸堂  
代表者 山田直三郎

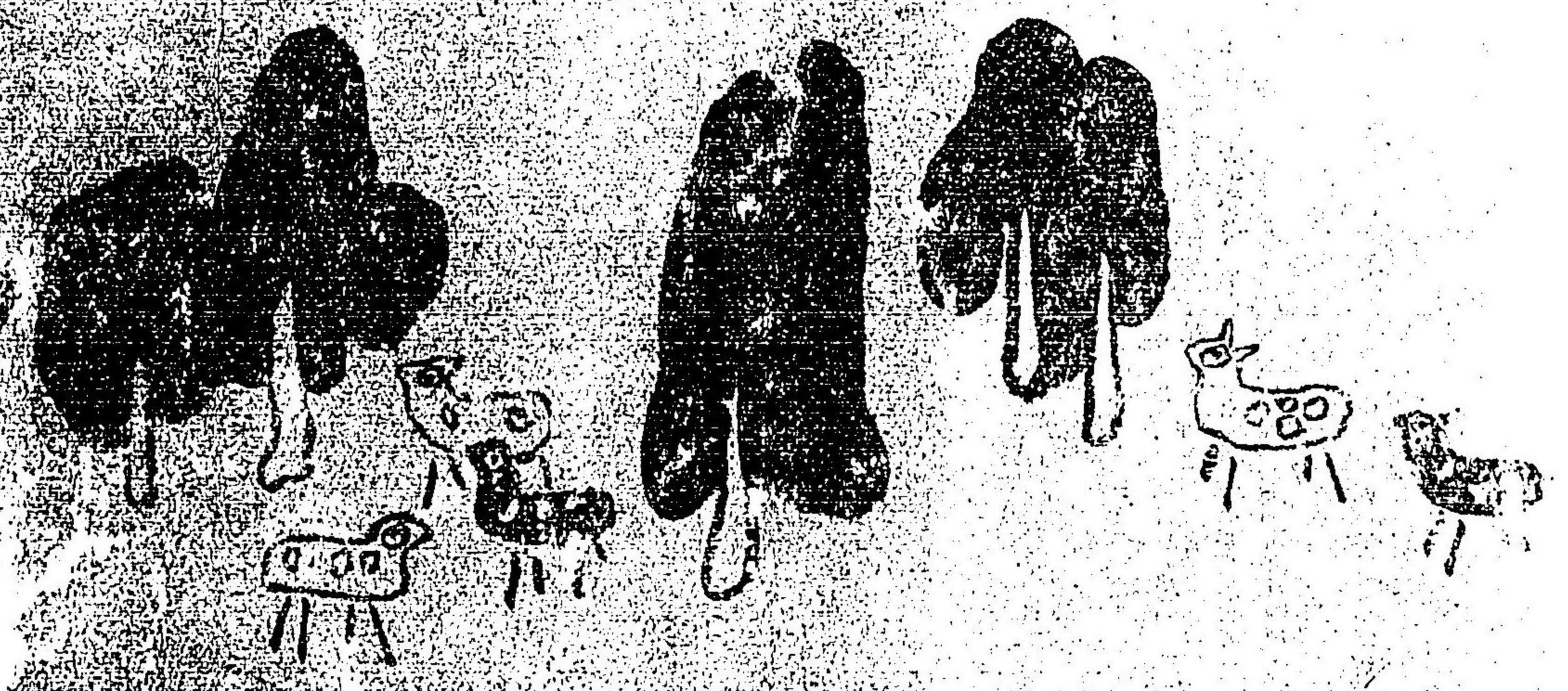
印刷所

神戶市兵庫區湊町三丁目二十六番地  
株式會社 金子印刷所

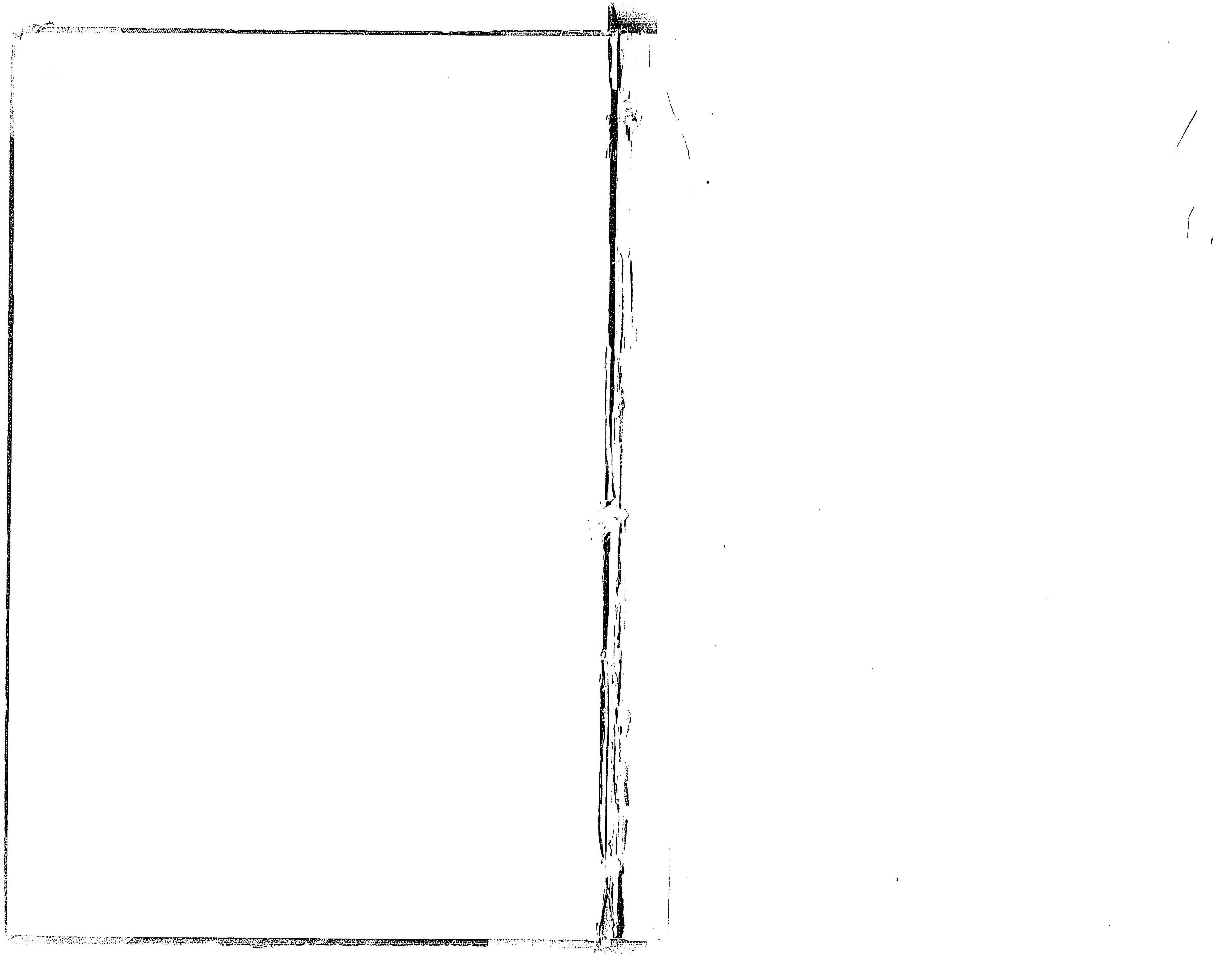
發行所

美術書肆 芸艸堂合名會社  
京都府上京區寺町二條南

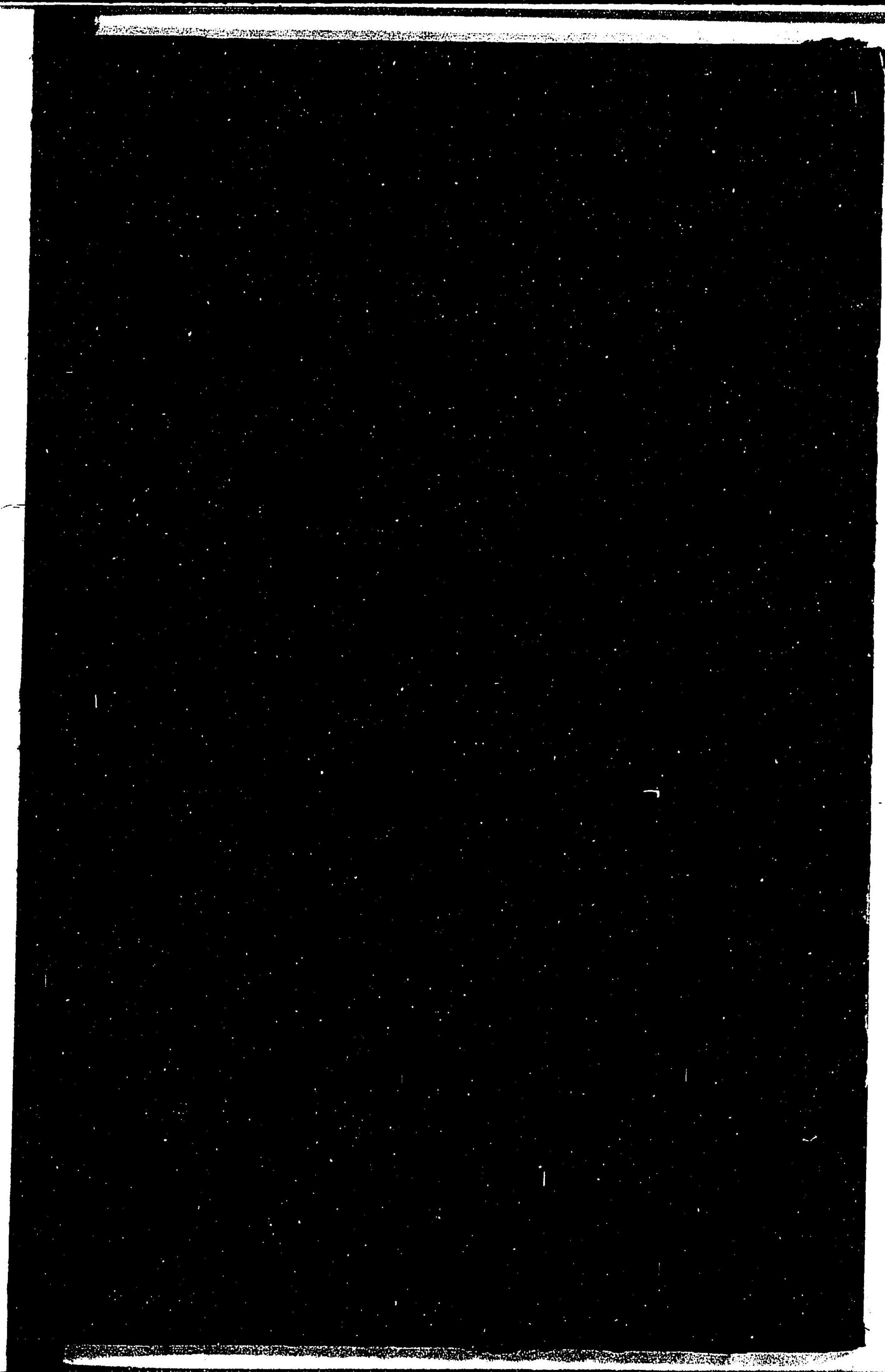
電話二四九七番  
掛號貯金四九七番







405  
66



405  
66

072510-000-2

405-66

黙語凶案集

黙語会/編

M41

CEG-0393

